

# J'sホーム南部パミリア 新築工事

2022/5

株式会社 **kyma**

図面目録

表紙共 95枚

建築意匠図		構造図		電気設備図		機械設備図	
番号	図面名	番号	図面名	番号	図面名	番号	図面名
A001	表紙	S001	構造設計特記仕様	E001	特記仕様書(1)	M001	特記仕様書(1)
A002	図面目録	S002	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	E002	特記仕様書(2)	M002	特記仕様書(2)
A003	特記仕様書 1	S003	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	E003	配置図	M003	衛生機器・器具表
A004	" 2	S004	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(3)	E004	分電盤図	M004	配管・保温凡例表、排水掛リスト、根切り断面図
A005	" 3	S005	木質工事特記仕様書(1)	E005	幹線・空調電源設備 1・2階平面図	M005	衛生 配置図
A006	" 4	S006	木質工事特記仕様書(2)	E006	照明器具姿図	M006	衛生 1・2階平面図
A007	附近見取図、配置図	S007	木造軸組接合部標準図(1)	E007	電灯設備 1・2階平面図	M007	スプリンクラー 系統図
A008	敷地求積図、面積表	S008	木造軸組接合部標準図(2)	E008	受口設備 1・2階平面図	M008	スプリンクラー 1・2階平面図
A009	外部・内部仕上表	S009	木造軸組接合部標準図(3)	E009	非常照明・誘導灯設備 1・2階平面図	M009	空調機器表
A010	1階平面図	S010	木造軸組接合部標準図(4)	E010	弱電設備 機器姿図	M010	冷暖房 1・2階平面図
A011	2階平面図	S011	柱状図	E011	弱電設備 系統図	M011	換気 1・2階平面図
A012	立面図 1	S101	伏図(1)	E012	弱電設備 1・2階平面図		
A013	" 2	S102	伏図(2)	E013	自動火災報知設備 系統図		
A014	天井伏図	S103	伏図(3)	E014	自動火災報知設備 1・2階平面図		
A015	断面詳細図 1	S104	伏図(4)				
A016	" 2	S105	伏図(5)				
A017	" 3	S106	軸組図(1)				
A018	" 4	S107	軸組図(2)				
A019	" 5	S108	軸組図(3)				
A020	部分詳細図 1	S109	軸組図(4)				
A021	部分詳細図 2	S110	軸組図(5)				
A022	1階平面詳細図 1	S111	軸組図(6)				
A023	1階平面詳細図 2	S112	軸組図(7)				
A024	2階平面詳細図	S113	軸組図(8)				
A025	展開図 1	S114	軸組図(9)				
A026	" 2	S115	軸組図(10)				
A027	" 3	S116	軸組図(11)				
A028	" 4	S117	軸組図(12)				
A029	" 5	S118	軸組図(13)				
A030	1階建具・家具配置図	S119	軸組図(14)				
A031	2階建具・家具配置図	S201	リスト(1)				
A032	建具表 1	S202	リスト(2)				
A033	" 2						
A034	家具表						
A035	屋外附帯配置図						
A036	[参考図] UB詳細図						
A037	[参考図] EV詳細図 1						
A038	[参考図] EV詳細図 2						

木造建築工事特記仕様書

工事名称 J'sホーム南部パミリア 新築工事

工事概要

Table with 2 columns: Item (e.g., 1 工事場所, 2 敷地面積), Value (e.g., 鳥取県西伯郡南部町法勝寺491, 366.48㎡)

建築工事仕様

- 1 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部監修「木造建築工事共通仕様書（最新版）」（以下「木共仕」という。）による。
2 特記仕様
(1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、印の付いたものを適用する。
○印と○のついた場合は、ともに適用する。

- 2 仮設工事
①敷地の状況確認及び縄張り 敷地の状況を確認のうえ、縄張り等により建築物等の位置を示し、設計図書との照合ののち、監督員の検査を受ける。
②ベンチマーク (a) ベンチマークは、木杭、コンクリート杭等を用いて移動しないように設置し、その周囲に養生を行う。ただし、移動するおそれのない固定物のある場合は、これを代用することができる。
(b) ベンチマークは、監督員の検査を受ける。
③仮囲い ・基準に従い設置する。(工事の安全確保、必要な全区)
構造 ・鋼板製 ・木製 ・波トタン ・バリケード
④監督員事務所 ・1号(10) ・2号(20) ・3号(35)m程度 ○打合せのできる場所を設ける ・設けない
備品 ○A3に縮小した設計図(意匠・設備 各2部) ○長靴 ○保護帽
工事用 電力 構内既設の施設 ・利用出来る(・有償 ・無償) ・利用出来ない
工事用 用水 構内既設の施設 ・利用出来る(・有償 ・無償) ・利用出来ない

- 3 土・地業・基礎工事・外廻り
①埋戻し及び盛土 埋戻し及び盛土の種類(・A種 ○B種 ・C種 ・D種)
C種の場合(建設発生土の受入れ量 m3、発生場所 )
②砂及び砂利地業 砂及び砂利地業の厚さ( 60mm ○100mm )
③捨コンクリート地業 捨コンクリートの厚さ( 50mm ・ mm )
④床下防湿層 防湿層を設ける範囲( 図示 ○ポリエチレンフィルムt0.15 )
防湿層の重ね合せ及び基礎梁際ののみ込みは、250mm程度とする。
⑤1 地盤調査 ○資料有 (・標準貫入試験 ○スレソ式ウエディング調査 ・物理深査試験 ・図示)
・資料無
5-2 地盤の載荷試験 試験箇所数及び試験位置( 図示 ・ )
6 地盤改良
6-1 地盤改良 工法( 図示 ・構造図参照 )
・結果報告書の提出
⑥2 六価クロム溶出試験 (○有 ・無)
7 杭地業 杭材料・杭種(・鉄杭 ・コンクリート杭 図示)
・結果報告書の提出

- ⑧基礎工事
一般事項
⑧-1 基礎は、1階の外周部及び内部耐力壁の直下に設けることとし、その位置は図示による。
⑧-2 基礎の構造
○布基礎 ( )布基礎の構造は、一体の鉄筋コンクリート造とする。
( )地面から布基礎の立上りは、(○285mm ・400mm )以上とし、図示による。
( )布基礎の立上りの厚さ及び底盤の厚さは150mm以上、幅は450mm以上とし、図示による。
また、根入れ深さは、地面より240mm以上とし、かつ、建設地の凍結深度より深くするか又は凍結を防止するための有効な措置を講ずるものとする。
・べた基礎 ( )根入れ深さは、地面より120mm以上、底盤の厚さは150mm以上とし、図示による。
また、底盤部分の補強筋は図示による。
・杭基礎 ( )杭基礎の構造は図示による。
⑧-3 鉄筋 鉄筋の種類 ○SD295A(D10 ~D16) ・SD345(D ~D )
鉄筋の継手 ○重ね継手
配筋検査 ○有 ・無
⑧-4 配筋型枠検査 ○有 ・無
⑧-5 アンカーボルト
( )アンカーボルト及び座金の品質等は、Zマーク表示金物、又は同等品による。
( )アンカーボルトの埋込長さは250mm以上とする。
( )軸組工法のアンカーボルトの埋込み位置は、次による。
筋交いを設けた耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ近接した位置とする。
構造用合板等を張った耐力壁の部分は、その両端の柱の下部にそれぞれ近接した位置とする。
土台切れの箇所、土台継手及び土台仕口箇所の上末端部とし、当該箇所が出隅部分の場合は、できるだけ柱に近接した位置とする。
上記以外の部分においては、間隔2.7m以内とする。
⑧-6 引き寄せ専用アンカーボルト
(1)引き寄せ専用アンカーボルトの品質等は、Zマーク表示金物、又は同等品とし、コンクリートへの埋込み長さは360mm以上とする。
(2)引き寄せ専用アンカーボルトの埋込み工法は次による。
( )引き寄せ金物を専用アンカーボルトで直接緊結する場合は、取り付く柱の位置に専用アンカーボルトを正確に埋め込む。
( )引き寄せ金物(10kN以下)を土台用専用座金付きボルトで緊結する場合は、土台用専用座金付きボルトの芯より、150mm程度にアンカーボルトを埋め込む。
⑧-7 配管用スリーブ
(1)基礎を貫通して設ける配管用スリーブは、基礎にひび割れが生じない部分で、かつ、雨水が流入しない位置に設ける。
(2) 100mm以上については、適切に補強をする。

- 3 土・地業・基礎工事・外廻り
⑧-9 コンクリート
(1)基礎に用いるコンクリートの調査及び強度等
( )コンクリートは、JIS A 5308(レディーミクストコンクリート)による。
( )設計基準強度は、特記がなければ、21N/mm<sup>2</sup>とする。
( )スラブは18cmとし、呼び強度は、特記がなければ、予想気温に応じて、表3.10の値とする。
( )コンクリート混和型防水剤 種別 施工箇所
表3.1 呼び強度
コンクリートの打込みから28日後までの期間の予想平均気温( )
呼び強度(N/mm<sup>2</sup>)
( )打込みに際しては、空隙が生じないように十分な突き及びたたきを行う。
⑧-9 型枠 ○木製型枠 ○普通型枠 ○打放し型枠 ・その他( )
・鋼製型枠
⑧-10養生
(1)コンクリート打込み終了後は、シート等を用いて養生する。
(2)普通ポルトランドセメントを用いる場合の型枠の存置期間は、気温15 以上の場合は、3日以上、5 以上、15 未満の場合は、5 日以上とする。
なお、やむを得ず予想平均気温が5 未満の寒冷期に施工する場合は、気温に応じて適切な養生方法を定め、監督員の承諾を受ける。
⑧-11天端均し ・遣方を基準にして陸置を出し、基礎の立上りの天端をあらかじめ清掃して水湿しを行い、調合が容積比でセメント1：砂3のモルタルを水平に塗り付ける。
・その他
⑧-12土間コンクリート ・設計基準強度は図示がなければ21N/mm<sup>2</sup>以上とする。
○鉄筋の有無(○有 ・無)
⑧-13床下換気口等
床下換気口及び床下通気口
・床下換気口( )
○土台パッキン工法( ) ○通気水切(防鼠付)
⑧-14床下地面の防蟻処理
・建物よりW1.0m ○GLよりH1.0m
[防蟻・防蟻・防虫処理] (社)日本しろあり対策協会認定薬剤
⑧-15束 ○プラ束 ・鋼製束 ・在来工法(東石：既製コンクリート)
⑨外廻り工事 ○図示による。
9-1 材料 ○敷地境界石積(・A種(花崗岩) ・B種(市販品))
・U字溝( )
・縁石( )
・犬走り(・有 ・無、巾 mm)
(・有筋 ・無筋)
⑩排水工事 図示による。
⑩-1排水管材料 ○硬質塩化ビニル管 ○V P(一般管) ・V U(薄肉管)、格子柵、鍍鉄格子蓋共
・遠心力鉄筋コンクリート管 ・排水用塩ビライニング管(D V L P)
⑩-2その他材料 地業( 4.6.2(a)によるC-40 ・ )
コンクリート( 18N/mm<sup>2</sup> ・ )
埋戻し( 表3.2.1によるB種(根切土の中の良質土) ・ )
⑪舗装工事 図示による。
11-1路盤 車道部の厚さ( 図示による ・100 ・150 ・250)
試験(・締固め試験(・適用する 適用しない))
11-2アスファルト舗装 ・カラー舗装( 表層に着色した加熱アスファルト混合物 ・表層の上に着色舗装 )
・表層の上に常温塗布式舗装 ・
・加熱混合物( 密粒度アスファルト混合物 ・細粒度アスファルト混合物)
11-3ブロック系舗装 ・施工場所( 図示による ・ )、種別( )、参考品名( )
⑪-3コンクリート舗装 ・厚さ( C-10-10 ・ )
11-5砂利敷き ・通路( A種 ・B種)
・建物周囲(・A種 B種)
11-6玉砂利敷き ・厚さ( 図示による ・ )
11-7区画線 種類(・1種(仮設用) ・2種 3種1号)

- 4 木工事(軸組工法工事・造作工事)
- ① ホルムアルデヒド放散量 JAS又はJIS等の材料規格で規定されているものとする。性能区分がFのものとする。発散量が0.005mg/m<sup>3</sup>以下のものとして認定されたものとする。
- ② 木材含水率 現場における含水率の測定は、次による。  
 ( )測定は、高周波水分計による。  
 ( )測定箇所は、異なる2面について、両小口から300mm以上離れた箇所及び中央部の計6箇所とする。  
 ( )材の含水率は、6箇所の平均値とする。  
 ( )構造材及び下張材の工事現場搬入時の含水率は、20%以下とする。  
 造作材の工事現場搬入時の含水率は、15%以下とする。
- ③ 表面仕上 見え掛り面は、原則として、かんな削り仕上げとし、表面の仕上げの程度は次を標準とする。  
 ( )内部造作は超自動機械かんな掛け仕上げ。  
 ( )外部造作は中自動機械かんな掛け仕上げ。  
 ( )下地は自動機械かんな掛け仕上げ。
- ④ 構造軸組 加工方法 (○在来 ○プレカット)
- ⑤ 木材 部材ごとの樹種
- ⑥ 構造材の樹種等(集成材を含む)は次による。

	部材名称	樹種等
軸組	土台(火打土台含む)	○ひのき ○ひば ・から松 ・あて ・
	柱類(通し柱)	・ひのき ○杉 ・ひば ・あて ・米ひ ・米杉 ・米つが ○米ヒバ(外部露出部)
	桁類(数桁・軒桁・間仕切桁等)	・杉 ・赤松 ・ひのき ・あて ○米松 ・米杉 ・
	胴差・胴つなぎ	・杉 ・赤松 ・ひのき ・あて ○米松 ・
	筋かい・貫	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米松 ・
小屋	間柱・まぐさ・窓台・その他	○杉 ・あて ○米松 ・
	小屋梁類(丸太)	・杉 ・赤松 ・あて ○米松 ・
	小屋梁類(ひき角)	・杉 ・赤松 ・あて ○米松 ・米つが ・
	小屋束・火打梁	・杉 ・ひのき ・ひば ・あて ○米松 ・
	筋かい類・振れ止め	・杉 ・ひのき ・赤松 ・あて ○米松 ・
屋根等	棟木・母屋・隅木・谷木	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米松 ・米つが ・
	垂木・垂木掛	○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米松 ・米つが ・
	真隠・破風板	化粧の場合 ○杉 ・ひのき ・あて ○米松 ・米杉 ○米ひば ・
	広小舞・登り	見隠れの場合 ・杉 ○赤松 ・から松 ・
	上ど・野地板	・杉 ・赤松 ・ひば ・ひのき ・あて ・から松 ○米松 ・
床組	床梁類(大梁・小梁)	・杉 ・赤松 ・ひば ・ひのき ・あて ・から松 ○米松 ・
	火打梁・床束・大引(転ばし大引)	・杉 ・赤松 ・ひば ・ひのき ・あて ・から松 ○米松 ・米ひば ・米ひ
	大引受・根太掛・根太	・杉 ・赤松 ・ひば ・ひのき ・あて ・から松 ○米松 ・
	構造材の継手添え板	・赤松 ・ひば ・ひのき ・あて ○米松 ・米ひ ・
	栓・くさび・だば・どっこ	・かし ・けやき ・なら ・

⑦ 造作材及び下地材の樹種等(集成材を含む)は次による。

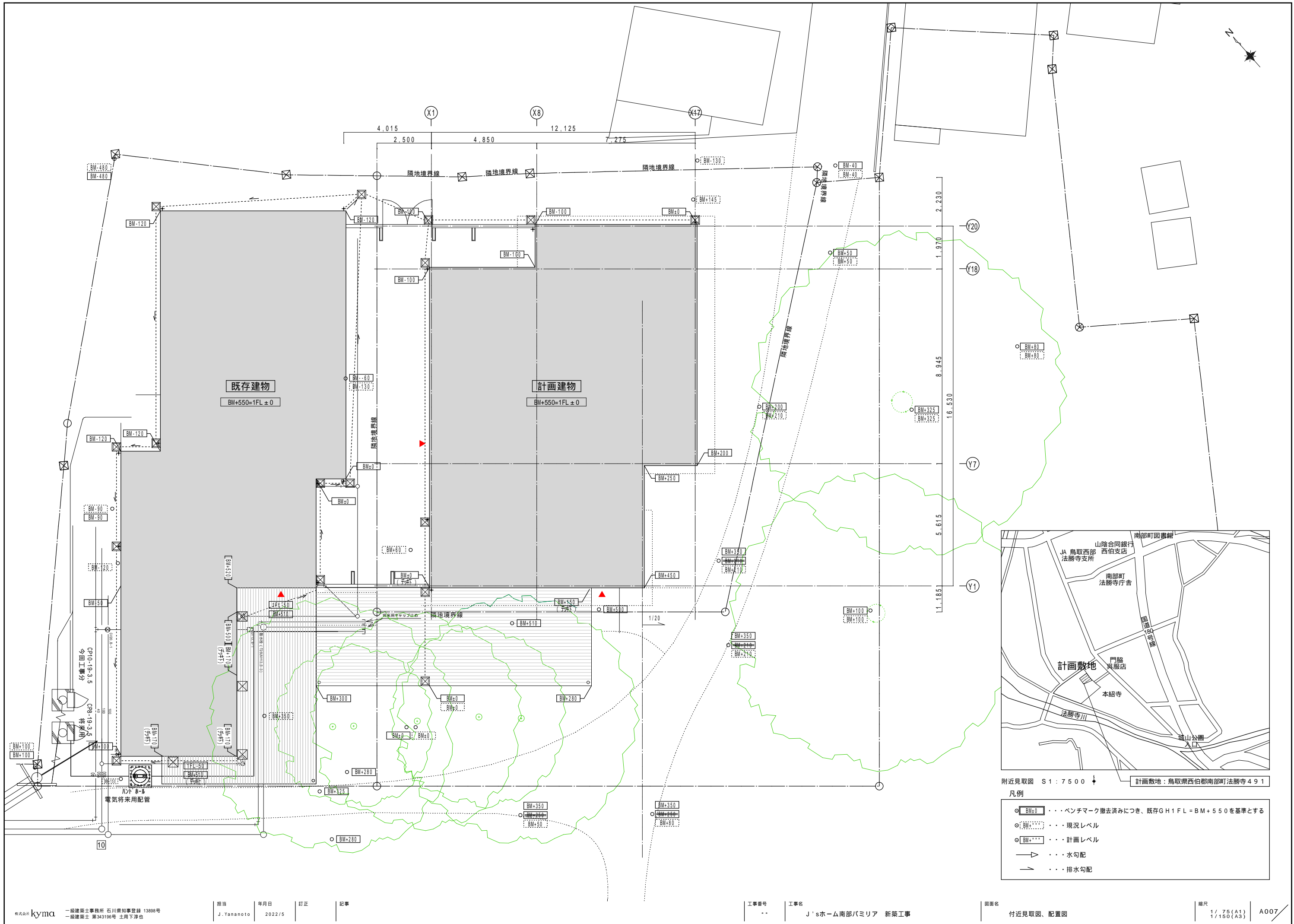
	部材名称	造作材 下地材 樹種等
窓・出入口	たて枠・上枠・下枠・額縁	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○タモ ・米ひば ○ホワイトオーク
	ぜん板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○タモ ・けやき ・米ひば ○ホワイトオーク
	敷居類(一筋・中敷居・無目含む)	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・さくら ・米ひば ・ビーラ ○ホワイトオーク
	鴨居類(一筋・中鴨居・無目含む)	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ○ホワイトオーク
	畳寄せ・付鴨居・戸当り・方立	・杉 ○ひば ○ひのき ○あて ○米ひば ・ビーラ ・
床板張り	長押	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・
	縁甲板・床板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・なら ・ぶな ・かば
	上り框	・チーク ・米ひば ・ビーラ ・米松 ・
	内天井	・杉 ・ひのき ・あて ・けやき ・米ひば ・ビーラ ○タモ
	外天井	・杉 ・ひのき ・あて ・けやき ・米ひば ・ビーラ ○タモ
外壁	壁胴縁・ラス下地板・塗込め貫	○杉 ・あて ・えぞ松 ○から松 ・べに松 ・米ひば ・
	野縁受・野縁・板野縁・吊木	○杉 ・あて ・えぞ松 ○から松 ・べに松 ・米ひば ・
	天井	○杉 ・あて ・えぞ松 ○から松 ・べに松 ・米ひば ・
	雨押え・下見板・押縁	○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米杉 ・
	見切り縁	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米杉 ・
内張	見切り縁・笠木	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米杉 ・
	横羽目板・縦羽目板	○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米松 ・
	天井	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米松 ・
	天井板	・杉 ・ひのき ・けやき ・
	階段	・杉 ・ひのき ・あて ・赤松 ・米ひば ・米松 ○タモ
押入	側桁・段板・け込み板	・ひば ・ひのき ・あて ・赤松 ・米ひば ・米松 ○タモ
	親柱・手すり子・手すり笠木	・杉 ・ひば ・ひのき ・米ひば ・米松 ○タモ ○ホワイトオーク
	中樑・天袋棚受けかまち	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・
	天井回り縁・天井板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・
	根太掛	化粧の場合 ・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・ 見隠れの場合 ・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・
ひさし	持出し板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米ひば ・
	鼻隠・広小舞	化粧の場合 ○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・米杉 ・ビーラ ・
	雨押え	見隠れの場合 ○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米ひば ・米杉 ・ビーラ ・
	化粧天井板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・
	霧除けひさし持送り板・ひさし板	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米ひば ・
腕木	腕木・出し桁・垂木掛・垂木	・杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米ひば ・ビーラ ・
	野地板	化粧の場合 ○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ○米ひば ・ビーラ ・
	雨押え	見隠れの場合 ○杉 ・赤松 ・から松 ○米ひば ・
	破風板(垂木形)・広小舞	○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・ビーラ ・
	登りよど・えぶり板・笠木	○杉 ・ひば ・ひのき ・あて ・米ひば ・ビーラ ・

- 4 木工事(軸組工法工事・造作工事)
- ⑥ 集成材 ○造作用集成材  
 使用箇所( 図示 ・ )  
 ○等級(・1等 ・2等)、樹種名:タモ  
 見付け材面及び寸法( 図示 ・ )
- ・化粧梁造作用集成材  
 使用箇所( 図示 ・ )  
 等級(・1等 ・2等)、樹種名:(心材 ・化粧薄板 )  
 化粧薄板の厚さ( )、見付け材面及び寸法( 図示 ・ )
- ・化粧梁構造用集成材  
 樹種名:(心材 ・化粧薄板 )、化粧薄板の厚さ( )  
 見付け材面及び寸法( 図示 ・ )
- ・構造用面材  
 使用部位、材料種別、寸法等( 図示 ・ )
- ⑥ 接合具及び接合金物の工法等  
 接合金物:Zマーク表示金物、又は同等品による。
- ⑥-1 柱頭・柱脚の接合方法  
 ・告示(平12建告第1460号)の仕様 ○N値計算法 ・許容応力度計算法
- ⑥-2 構造材及び下地材に対する釘の打込み本数等( 図示による ・ )  
 ボルトの径( 図示 ・ )  
 ボルトが受ける応力の種類  
 ・引張りを受けるボルト( 図示 ・ )  
 ・せん断を受けるボルト( 図示 ・ )  
 接合金物を木材に接合するためのボルト等の種類、形状、寸法及び本数( 図示による ・ )
- ⑥-3 接合具及び接合金物  
 (1)釘は、JIS A 5508(くぎ)により、材質は鉄(鋼)又はステンレスとし、接合する材料及び部位に適したものとす。  
 又、長さ表示のない場合の釘の長さは、打ち付ける板厚の2.5倍以上を標準とする。  
 ( )釘打ちは、下地材と構造材が交差する箇所に打つ。  
 ( )造作材が下地材と平行する場合は、間隔300~450mm程度とする。  
 ( )板類で幅の広いもので、両耳及びその中間は、間隔100mm程度とする。  
 ( )造作材化粧面の釘打ち。  
 ○隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち及び釘頭現し  
 適用範囲は図示又は監督員の指示による。図示又は指示がなければ、隠し釘打ちとする。
- (2)かすがい、羽子板ボルト、ひら金物等の種類は接合する部材の大きさ、接合方法等により適切なものとする。  
 ( )かすがい、ボルト等は必要に応じて、木部に彫込みとし、表面より沈める。
- ⑦ 仕上材料  
 7-1 化粧野地板 ( 図示による ・ )  
 7-2 天然木化粧合板( 図示による ・ )  
 7-3 特殊加工化粧合板( 図示による ・ )
- ⑦-4 フローリング ・単層フローリング  
 (・無垢フローリング ・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット)  
 使用範囲、材料、寸法等( 図示 ・ )  
 ○複合フローリング(・複合1種 ・複合2種 ・複合3種)  
 使用範囲、材料、寸法等( 図示 ・ )
- ⑦-4-1 フローリング張りの工法(○釘留め工法 ・接着工法 ・ )  
 ⑦-4-2 フローリング張りの塗装の種類  
 ○ウレタン樹脂ワニス塗り ・油性ステイン塗り ・生地そのままワックス塗り ・生地そのまま自然塗料塗り
- ⑦-5 造作 造作各部位において、しゃくりを必要に応じて設ける。( 有 ・無)
- ⑦-6 押入 中段(・有) ・無)、枕欄(・有) ・無)、天袋(・有) ・無)
- ⑧ せっこうボード、その他のボード類の種類、厚さ等は、次による。  
 ○図示による
- | 名称         | 種類        | 厚さ(mm) | 品質等 |
|------------|-----------|--------|-----|
| ・せっこうボード製品 |           |        |     |
| ・木毛セメント板   |           |        |     |
| ・繊維強化セメント板 |           |        |     |
| ・吸音材料      |           |        |     |
| ・ラスボード     |           |        |     |
| 合板         | ・普通       |        |     |
|            | ・難燃       |        |     |
| ・天井バシリブ    | ・特殊       |        |     |
|            |           |        |     |
| MDF        | 巾木、廻縁、枠   |        |     |
|            | カーボン 珪藻土等 |        |     |
- ⑨ 工法 合板類の張付けの種類(・A種 B種)  
 せっこうボードの目地処理の種類等  
 (・目透し工法 ・突付け工法 ・突付けV目地工法 ○継目処理工法)

- 5 屋根及びとい工事
- ① 屋根下地及び下葺  
 野地板の種類、材質、厚さ等  
 ・普通合板、1類、2等、厚さ等  
 ○板材、樹種は5-2による  
 ○耐水合板 t 1 2、構造用合板 t 2 4
- 下葺材料( アスファルトルーフィング940 ○ゴムアスルーフィング ・屋根用透湿防水シート ・遮熱シート ・非加硫ブチルゴム防水シート(ポリオレフィン特殊補強) )
- 下葺材料工法 ・図示工法による  
 ( )重ね巾は上下(流れ方向)は100mm以上、左右は200mm以上重ね合わせる。  
 ( )棟及び谷部は左右折掛けとする。  
 ( )壁面との取合いは250mm以上、その他は120mm以上とする。
- ② 材料 屋根金属板の種類及び厚さ  
 ・塗装溶融亜鉛めっき鋼板( CGCCR-20-Z25、厚さ0.4mm)  
 ・フッ素樹脂塗装鋼板  
 ○2%マグネシウム添加ガルバリウム鋼板(カラーSGL鋼板)  
 【日鉄住金】カラーSGL鋼板 同等品  
 ○特殊釘の種類、形状、寸法等( メーカー仕様による )
- 平葺(一文字葺)葺板の載寸法(・A種 ・B種)
- 4 瓦 棒 葺 働き幅(・450 ・418 ・364 ・321)
- 5 立 平 葺 八丈高さ(・32)
- ⑥ 瓦 葺 6-1 粘土瓦の種類、大きさ、産地等  
 (・53A ・49型、○石州本来待瓦 サビ )  
 棟瓦 ・ノシ3段 ○ノシ5段  
 役物瓦の種類( 図示 ・ )  
 雪止め瓦の使用(○使用する ・使用しない)
- 6-2 瓦 留 め 瓦留付けに使用する釘の材質はステンレス製又は鋼製とし、胴部の形状は振動等で容易に抜けないものとする。また、長さは50mm又は同等以上の保持力を有するものとする。
- 6-3 ・洋瓦(・S瓦 ・平瓦) ・和瓦
- 7 屋根スレート系の材料  
 7-1 種類、寸法及び形状、色彩等( )  
 役物スレートの種類( 図示 ・ )
- 7-2 工 法 強風地域又は高所に使用する場合の補強  
 ・接着剤による補強( 図示 ・ )  
 ・増留めによる補強( 図示 ・ )
- ⑧ といの材料 といの材料の種類及び板厚等(・塩ビ製(・VU ・VP) ・カーボステンレス製 ・鋼製 ・アルミ製  
 ○高耐候性硬質塩ビ製 【デンカ】トヨ雨樋 華まる 同等品 ・ガルバリウム  
 谷といの板厚(・ステンレス製t=0.6 )
- ⑧-1 といの加工及び取付け  
 硬質塩ビニル製集水器及びあんこうの形等の指定( )  
 ○高耐候性硬質塩ビ製 【デンカ】トヨ雨樋 華まる 同等品
- ⑧-2 とい受金物  
 ・溶融亜鉛めっき ・SUS製 ○プラスチック製(樋同色)  
 間隔(○水平@0.6m ○縦@1.2m以下)
- 9 バルコニー防水 ( )バルコニー内の勾配は1/50以上とする。  
 ( )防水立上り・はき出し窓下よりH=120mm以上、その他は250mm以上とする。  
 ・FRP防水( 図示による ・ )  
 ・立上り等の写真及び各データを提出する。
- ⑩ シーリング ・MS-2(変性シリコーン系)
- 11 防水工事保証年限 責任施工とし、下記による保証書を提出する。  
 施工箇所 ・工法 ・保障年限
- ⑫ 外部見えがかり木部 木材保護塗料塗り  
 ・木材保護塗料塗りの種別(○A種 B種)

<p>6 外壁工事</p>	<p>1 補強コンクリートブロック工事  材料 空洞ブロック 16  厚さ 100 120 150</p> <p>2 押出成形セメント板  材料 原料区分 ・タイプ タイプ (無石綿)  厚み 22 20 15  表面仕様 ・標準仕様 ・タイル張り用 ・エンボス仕様 ・デザイン仕様  コーナー ・コーナーパネル ・ステンレス曲げ加工 ・アルミ曲げ加工  外壁パネルの取付工法 ・A種 B種</p> <p>③窯業系外装材  サイディング ◎【ニチハ】モエンサイディング 3×10板</p> <p>4 金属系外装材  スパンドレル(・アルミ系 ・スチール系カラーGL)  サイディング(・アルミ系 ・スチール系 ・GL銅板系)  角波鉄板 (・カラー銅板 ・GL銅板)</p> <p>5 木質系外装材  ・杉 ・草まき ・米杉 ・档 ・ウッドパネル( )  ・上小節 ・小節 ・</p> <p>⑥外壁下地 ◎外壁下地( 図示による。 )  ◎透湿防水シート( 通気工法(外壁)通気胴縁下地 ・一般胴縁下地)  ◎防水気密テープ( 有 ・無)</p> <p>7 左官(湿式工法)  7-1 メタルラス下地 メタルラスの種類及び呼び方( 平ラス3号 )  防水紙(・アスファルトフェルト430 ・アスファルトフェルト650)</p> <p>7-2 ワイヤラス下地 ワイヤラスの種類及び呼び方( ひし1232 )  防水紙(・アスファルトフェルト430 ・アスファルトフェルト650)</p> <p>7-3 ラスシート及び波形状鉄板ラスの材料  波形状鉄板ラス下地 ・メタルラスの種類( L S 2 ・L S 2 ・L S 4(耐力壁) )  ・波形状鉄板ラスシートの種類( L S 2 )</p> <p>7-4 木毛・木片 木毛・木片セメント板の材料  セメント板下地 ・木毛セメント板の種類及び厚さ( ・難燃板、厚さ mm ・断熱材、厚さ mm)  ・木片セメント板の種類及び厚さ( ・普通木片板、厚さ mm )</p> <p>7-5 小舞下地 小舞材料  ・小舞竹( ・本四つ小舞 ・縦四つ小舞 ・並小舞)  ・小舞縄( ・しゅろ ・麻 ・わら縄 )</p> <p>7-6 木ずり下地 木ずり用小幅板の樹種、乾燥材( ・すぎ、芯去り材 )</p> <p>7-7 下地 ・木ずり及び小舞土壁塗り以外の下地( ・ラスボード ・ラスカット ・プラスターボード)</p> <p>7-8 調合及び塗り厚 ・木ずり下地の場合の仕上げ厚( ・18mm ・15mm ・12mm)</p> <p>7-9 小舞壁塗り のりの種類( ・土物壁の場合( ・ふのり ・ぎんなんそう ・つのみ ) )  ( ・砂壁の場合( ・ふのり ・こんにやくのり ・にかわ ・合成樹脂混和材) )  上塗りに用いる色土の種類( 特記による )  色砂の種類( 特記による )  消石灰 左官用消石灰</p> <p>7-10 モルタル ・セメントは普通ポルトランドセメント、混合セメントA種とする  ・吸水調整材の製造所等( )  ・既製目地材の形状( 図示 )</p> <p>7-11 しっくい塗り ・塗厚 15m/m 20m/m 25m/m  ・既調合しっくいの製造所及び種類( )</p> <p>7-12 調合 上塗りの種別( 図示による )</p> <p>7-13 工程 工程の種別( A種 B種)</p> <p>7-14 工法 上塗りの種類( ・土物仕上げ( ) ・大津仕上げ( ) ・砂壁仕上げ( ) )</p> <p>7-15 材料 仕上塗材の呼び名、仕上の形状及び工法、増塗材の有無  ( )  ・複層仕上塗材の耐候性( 耐候形3種 )  ・複層仕上塗材の上塗の種類( 水系アクリルつやあり )  ・外装薄塗材E( 砂壁状 )  ・防水形外装薄塗材E( 凹凸状 ・ゆず肌状 ・さざ波上 )  ・複層塗材E( ・凸凹状 ・ゆず肌状 )、下地調整：セメント系下地調整塗材C-1  ・防水形複層塗材E( ・凹凸模様 ・凸部処理 ・ゆず肌状 )</p> <p>⑧石( 図示による )  花崗岩 ・厚み( ) ・乾式 ・湿式 ・水磨程度 ・ジェットパーナー程度 ( )  大理石 ・厚み( ) ・乾式 ・湿式 ・  その他 ・厚み( ) ・乾式 ・湿式 ・</p>	<p>9 タイル  伸縮調整目地及び  ひび割れ誘発目地  図示による。 ・垂直方向 ・水平方向 各階ごと。</p> <p>施工後の確認点  打診 及び 接着力試験を行う事。  但し、接着試験は面積50㎡以下で高さ2m以下の危険性の少ない場所は、省略する。</p> <p>材料 役物 ・有 ・無  仕上表指示 ・見本品(1㎡程度の試験張り)を提出して監督員の承諾を受ける。</p> <p>磁器タイル張り ・壁タイル張り工法 ・湿式工法( ・密着張り ・改良積上げ張り 改良圧着張り )  ・乾式工法( 図示による )</p> <p>⑩シーリング材 ◎MS-2 ・PS-2</p> <p>7 建具工事</p> <p>①金属製建具  ①-1 性能及び構造 耐風圧性：JIS等級( ・S-1(80) S-2(120) ◎S-3(160) ◎S-5(240) )  (アルミニウム建具) 気密性：JIS等級( A-3(8) ◎A-4(2) )  水密性：JIS等級( W-3(25) ◎W-4(35) ◎W-5(50) )  遮音性：JIS等級( ・T-1(25) ◎T-2(35) )  断熱性：JIS等級( ・H-1 ・H-2 ・H-3 ・H-4 ・H-5 )  ◎一般サッシ：【YKKAp】エピソードNEO 同等品</p> <p>②材料 アルミニウム材表面処理の塗膜の種類  (アルミニウム建具) ・透明系(◎標準色 ・注文色) ・着色系(色： )  ・網戸の防虫網の材料( 合成樹脂製。線径0.25mm、網目16~18メッシュ ◎クリアネット )</p> <p>③形状 図示による。 ・60m/m ・70m/m ・80m/m ・</p> <p>(アルミニウム建具)  ④錠前 図示による。  ・電動ロック錠( ・有 ・無)</p> <p>1-5 軽量シャッター 図示による。  開閉機能 ・電動式( 手動併用) 手動式</p> <p>1-6 オペレッドドア 図示による。  材料 ・スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ ・ウッドタイプ  開閉方式 バランス式 ・チェーン式 ・電動式</p> <p>②木製既製品建具 図示による。</p> <p>③木製造作建具  ③-1 材料 建具材の加工、組立て時の含水率( ・A種 B種 ・C種 )  フラッシュ戸の材料 図示による。  ・かまち又は中骨に無垢材を使用する場合の樹種( ・杉 ◎米ひば )  ・表面材の合板の種類( 普通合板2等 )  かまち戸の材料  ・かまち及び鏡板の樹種( ◎杉 ・米ひば ・ピーラー )  ふすまの材料  ・上張り紙の種類( ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙 ・雲花紙( 押入等の裏側) )  障子戸の枠、棧( ・杉 ・米ひば ・ピーラー ・ひのき )</p> <p>3-2 工法 ふすまかまちのカシュー樹脂塗回数( 2回 ・3回)</p> <p>③建具用金物◎図示による。( ・真ちゅう ◎ステンレス ・クロムメッキ ・銅 ・鋳物 )  見本の提出 金物は見本品により、監督員の承諾を受ける。</p> <p>④鍵 図示による。</p> <p>④ガラス ガラスの種類は、次による。ただし、その種類及び厚さごとの使用箇所は、図示。  ◎図示による  ・フロート板ガラスの厚さによる種類等( 図示 )  ・型板ガラスの品種及び厚さによる種類等( 図示 )  ・網入板ガラスの品種及び厚さによる種類等( 図示 )  ・線入板ガラスの品種及び厚さによる種類等( 図示 )  ・複層ガラスの品種及び厚さによる種類等( 図示 ・A6 ・A12 )  ・真空ガラスの厚さによる種類等( 図示 )</p> <p>ガラス留め材  ◎シーリング材( 主成分による区分( ・シーリング材 ・ポリサルファイド系 ) )  耐久性による区分( ) )  ◎ガスケットの種類( ◎塩化ビニル系グレイジングチャンネル )</p> <p>8 塗装工事</p> <p>①素地ごしらえ 木部の素地ごしらえの種別( ・A種 B種 )  鉄部の素地ごしらえの種別( ・A種 ・B種 C種 )  亜鉛めっき面の素地ごしらえの種別( ・A種 ・B種 C種 )  左官塗り面の素地ごしらえの種別( ・A種 B種 )  せっこうボード及びその他ボード面の素地ごしらえの種別  ・せっこうボードの目地処理が継目処理工法の場合( A種 B種 )  ・その他の場合( ・A種 B種 )</p> <p>凡例 (木部)A種 不透明塗料、 B種 透明塗料  (鉄部)A種・B種 製作工場、 C種 特記無き限り  (亜鉛めっき部)A種 製作工場、 C種 特記無き限り  (モルタル)B種 特記無き限り</p>	<p>8 塗装工事</p> <p>② 錆止め塗料塗り 鉄面錆止め塗料の種別 屋外( A種 ・B種 )、屋内( ・A種 B種 )  鉄面錆止め塗料の種別 見え掛り部分( A種 ・B種 )、見え隠れ部分( ・A種 B種 )  亜鉛めっき面錆止め塗料の種別 鋼製の建具( A種 ・B種 )、その他( ・A種 B種 )  ただし、見え隠れ部分は塗装しない。</p> <p>③ 合成樹脂調合ペイント塗り 合成樹脂調合ペイント塗りの塗料の種別 屋外( ・1種 2種 )、屋内( 1種 ・2種 )  鉄面合成樹脂調合ペイント塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>4 木部クリヤー塗り 木部クリヤーラッカー塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>5 フタル酸樹脂エナメル塗り 木部フタル酸樹脂エナメル塗りの種別( ・A種 B種 )  鉄面及び亜鉛めっき面フタル酸樹脂エナメル塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>6 木部ラッカー塗り 木部ラッカーエナメル塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>7 塩化ビニル樹脂エナメル塗り 塩化ビニル樹脂エナメル塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>⑧ 合成樹脂エマルジョン塗り 合成樹脂エマルジョン塗りの種別( ◎A種 B種 )  エマルジョン塗りの種別( ・つや有 ◎つや無 )</p> <p>⑨ 木部ウレタン樹脂ニス塗り 木部ウレタン樹脂ニス塗りの種別( ・A種 B種 )</p> <p>⑩ 木部自然保護塗料 木部自然保護塗料塗りの種別( 図示による )</p> <p>11 マスチック塗料塗り マスチック塗料塗りの種別( 図示による )</p> <p>12 漆塗り 漆塗りの種別( 図示による )</p> <p>9 内装工事</p> <p>① 材料 ◎ビニル床シートの種類の記号、色柄、厚さ等  種類の記号( NC )、厚さ( 図示 )、色柄( 無地 )  工法( ・突付け ・熱溶接 )  ・ビニル床タイルの種類の記号、色柄、厚さ等  種類の記号( CT )、厚さ( 図示 )、色柄( )  寸法( )  ・ゴム床タイルの製造所、色柄、厚さ等  色柄( )、厚さ( )、寸法( )、製造所等( )</p> <p>・織じゅうたんの種別、織り方等  種別( ・A種 ・B種 ・C種 )、織り方( )、パイル形状( )  帯電性( 人体帯電圧3kV以下 )  ・タフデットカーベットのパイルの形状、パイル長さ等  パイル形状( ・カットパイル ・ループパイル )、パイル長さ 図示による  帯電性( 人体帯電圧3kV以下 )、工法の種類( ・グリッパー工法 全面接着工法 )  ・ニードルパンチカーベットの製造所等及び厚さ  製造所等( )、厚さ( 図示による )  ・タイルカーベットの種別、パイルの形状等  種別( A種 ・B種 )、パイル形状( ループパイル ・カットパイル )、寸法( 500×500 )  総厚さ( 6.5mm )  敷き方 平場( 市松敷き ・図示 )、階段( 模様流し ・図示 )  工法( )</p> <p>・畳の種別( ・A種( 稲わら畳床：1級品 ) ・B種( 稲わら畳床：2級品 )  C種( サンドウィッチ畳床 ) ・D種( 建材畳床 ) ) 図示による</p> <p>・下敷き材の種類及び厚さ  ( JIS L 3204の第2種2号、厚さ8mm )</p> <p>◎見切り、押入金物の材質、種類及び形状  ・見切り 材質( 堅木 )、種類( 無垢材 )、形状( 図示 )  ・押入金物 材質( )、種類( )、形状( )</p> <p>2 合成樹脂塗床 ・弾性ウレタン塗床材( 仕上げ 平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ )  ・エポキシ樹脂塗床( 薄膜流し展べ仕上 ・厚膜流し展べ仕上 ・樹脂モルタル仕上 ・防滑仕上 )  ・防塵塗装：水系1液形アクリル樹脂塗料</p> <p>③ ビニル巾木 色柄( 標準色 ・木目 )、高さ( ◎40mm ・75mm ・100mm )</p> <p>④ 壁紙 壁紙の品質( A A ・A ・B ・C )、施工場所( 仕上表による ・メーカー仕上表参照 )</p> <p>⑤ 壁紙の下地 モルタル及びプラスター面の素地ごしらえの種別( ・A種 B種 )  せっこうボード面の素地ごしらえの種別( ・A種 B種 )  壁紙張りの張付け工法( 直張り ・袋張り )</p> <p>6 左官工事 ・ジュラク塗 ・モルタル塗 ・しっくい塗 ・石コウプラスター塗 ・珪藻土塗 ・ドロマイトプラスター塗  仕上の色合、模様、つや等は見本帳又は見本塗板による。  ・珪藻土塗の製造所及び種類( )  ・ジュラク塗の製造所及び種類( )  ・漆喰塗の製造所及び種類( )</p> <p>⑦ 石工事 図示による。  ・花崗岩の製造所及び種類( )  ・大理石の製造所及び種類( )  ・テラゾブロックの製造所及び種類( )</p>
<p>社名 kyma 一級建築士事務所 石川県知事登録 13898号 担当 J.Yamanoto 年月日 2022/5 訂正 記事</p> <p>工事番号 -- 工事名 J'sホーム南部バミリア 新築工事 図面名 特記仕様書 3 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3) A005</p>			

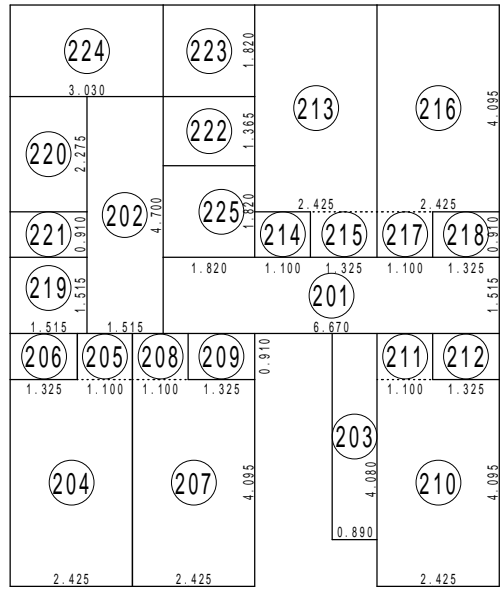
9 内 装 工 事	<p>8 タイル工事 色合、形状等は見本又は見本帳による。 適用範囲 図示による。 ・タイル張下地はタイルメーカー仕様による。浮き、ひび割れ等は補修のこと。 ・役物タイルは図示による。 伸縮調整目地の寸法及びシーリング材の種類及び性能 寸法及び位置 図示による。 シーリング材 図示による。</p> <p>ユニットタイル 25mm以上 小口タイル未満 マスク張り 25mm以下 モザイクタイル張り</p> <p>磁器質タイル ・床( ・100mm ・150mm ・200mm ・300mm ・図示)</p> <p>内装タイル ・積上げ張り 接着剤張り</p>	<p>その他一般共通事項</p> <p>◎建築基準法に基づき指定する条件 ・地区の区分に応じた風速 ( V ( m/sec ) ) 3 0 ( 1 . 2 . 2 ) ・地表面相度区分 ◎多雪地域の指定 垂直積雪量 0.75m</p> <p>◎施工の検査等 監督員等の検査をうける工程は次のものとする。 ( 1 . 5 . 5 ) ◎敷地状況確認及び擁張り ベンチマーク 遺方 根切り掘削完了時 ◎主要構造部の配筋 ・型枠の組立て ・鉄骨原寸図 鉄骨ボルト締付け 鉄骨建方 ◎その他監督員等の指示するもの</p> <p>◎施工の立会い等 請負契約約款第 1 4 条第 2 項に定める監督員等の立会いのうえ施工するものは次のものとする。 ( 1 . 5 . 7 ) 杭打ち ◎コンクリートのスランブ確認及び打込み ・屋外タイル接着力試験 ・地盤改良部試験体採取 ◎その他監督員等の指示するもの</p> <p>・中間検査 中間検査の実施 ・有 ・無 ( 1 . 6 . 2 )</p> <p>保 険 工事目的物、工事材料等に生ずる損害を填補する保険は、下記による。 加入期間 火災保険 ◎建設工事保険 ◎組立保険 その他の保険は、工事期間中</p> <p>◎事故の補償 ①) 請負者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び中小企業退職金共済法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。 ②) 請負者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適正な補償をしなければならない。 ③) 請負者は、建設業退職金共済制度の対象労働者数及び就労予定日数を的確に把握し、その掛金収納書の写しを工事請負契約締結 1 ヶ月以内及び工事完成時に、監督員を通じて発注者に提出しなければならない。</p> <p>◎騒音振動の防止 低騒音 ( G )、低振動型建設機械を使用する。</p> <p>◎ダンプトラック等による過積載等の防止 ①) 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込まないこと。 ②) さし柵装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込まないこと。 ③) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。 ④) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 ⑤) 建設発生土の処理及び資材の購入に当たって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。 ⑥) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」( 昭和 4 2 年 8 月 2 日法律第 1 3 1 号。以下「法」という。 ) の目的に鑑み、法第 1 2 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。 ⑦) 1 から 6 につき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。</p>																		
10 ユ ニ ッ ト 及 び そ の 他 の 工 事	<p>① ユニット類工事 ・住宅用複合サニタリーユニットの製造所等 ( ) ( 収納家具 ) ・住宅用浴室ユニットの製造所等 ( ) ・住宅用便所ユニットの製造所等 ( ◎図示による ) ・トイレベース構成材の製造所等 ( ) ・洗面化粧ユニットの製造所等 ( ◎図示による ) ・住宅用収納間仕切ユニットの製造所等 ( ) ・システムキッチン構成材の製造所等 ( ◎図示による ) ・造作家具の製造所等 ( )</p> <p>② 特殊工事 ◎ホームエレベーター 図示による、形状・寸法 ( 小規模建物用小型エレベーター 3 人乗 ) ・暖炉 図示による、形状・寸法 ( )</p> <p>③ その他の工事 ・ブラインドの色合、形状等は見本又は見本帳による。 ・横型ブラインド ・縦型ブラインド ・スラットの幅 ( ・ 15 ・ 25 ・ 40 ・ 100 ) ・焼付塗装アルミスラット ・布製特殊樹脂加工クロススラット ・材質 ( ・木製 ・スチール製 )</p> <p>◎カーテン用生地は品質は次による。 生地の品質、柄、色合い ( 遮光タイプ )、ひだの種類 ( 1 . 5 倍ヒダ ) 形式 ( ・片引き ◎引分け )、引分け装置 ( ・あり ◎なし )</p> <p>◎カーテンレールの材種及び形状 材種 ( ◎アルミニウム ・ステンレス ) 形状 ( ・ C 型 ・ D 型 ・角型 ◎Wカーテンレール )</p> <p>◎ロールスクリーン ( 形状、寸法、材質等は図示による ) ◎郵便受 ( ◎仕上表による ) ◎物干金物 ・手摺取付型 金物 + 上下移動式ポール : KS-DA702ABN+KS-DA-AP-LBR ( 柵・ワス ) ◎天井取付自在型 ・アルミニウム製 H =</p> <p>・旗竿受金物 ( ステンレス製 ) ◎既製品金物 ◎天井点検口 ( ◎アルミ製 450 x 450 ) ◎床下点検口 ( ◎アルミ製 450 x 450 ◎アルミ製 600 x 600 )</p> <p>◎鏡 ( 形状寸法 ( 図示 )、厚さ ( 5 mm ) ) ◎階段滑止めの材種、形状、寸法等 ( ◎階段段板 : 堅木集成材彫込加工 ) 取付け工法 ( ・接着工法 ・埋込み工法 ・ビスで取り付ける工法 )</p> <p>◎コーナービートの材種 ( ステンレス ・アルミニウム合金 ・塩ビ製 ) ・黒板、ホワイトボード及び掲示板 ( 種類、表面仕上げは図示による ) ・衝突防止表示 ( 形状、寸法、材質等は図示による ) ・非常用進入口表示 ( 消防法に適合する市販品 ) ◎室名札、ピクト、案内板等 ( 形状、寸法、材質等は図示による ) ◎面台 ( 形状、寸法、材質等は図示による ) ・吸気孔、換気孔 ( ・アルミニウム製 ・ステンレス製 ) ・ヤギリ ( 形状、寸法、材質等は図示による ) ・面格子 ( ・アルミニウム製 ・木製 ) ◎階段手すり 図示による</p> <p>④ 断熱・防露 使用箇所及び使用材料の厚さは、図示による。 床下用断熱材の種類 ◎押出法ポリスチレンフォーム ( ・ 1 種 ・ 2 種 b ◎ 3 種 b ) ・床下スタイロフォーム 断熱材の種類 ◎フェノールフォーム ( ・ t=100 ◎ t=50 ) ◎グラスウールマット ( ◎ t=100 ・ t=50 )、( ◎ 24kg )</p> <p>厚さ又は使用量 ( ・ ◎図示による ) 施工部位 ( ・ ◎図示による ) 外気に接する開口部を断熱構造とする部位 ( ・図示 )</p> <p>⑤ 植栽工事 図示による。 ⑤-1 植栽基盤 樹木 ( A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ) 芝及び地被類 ( ・ A 種 B 種 ・ C 種 ・ D 種 ) ⑤-2 樹木の枯補償 1 年 ⑤-3 植 樹 ◎ 図示による</p> <p>6 塀、フェンス工事 図示による。 6-1 フェンス ・アルミ製 ・木製 ・樹脂製 ・高さ H=1,500mm</p>	<p>金属工事</p> <p>◎鉄網の垂鉛めっき ( 14 . 2 . 3 ) ( 表 14.2.2 )</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種 別</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶融亜鉛めっき</td> <td>◎A種</td> <td>外部露出構造材</td> </tr> <tr> <td>◎B種</td> <td>外部露出非構造材</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">電気亜鉛めっき</td> <td>・D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・F種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	表面処理方法	種 別	施 工 箇 所	溶融亜鉛めっき	◎A種	外部露出構造材	◎B種	外部露出非構造材	・C種		電気亜鉛めっき	・D種		・E種		・F種		
表面処理方法	種 別	施 工 箇 所																		
溶融亜鉛めっき	◎A種	外部露出構造材																		
	◎B種	外部露出非構造材																		
	・C種																			
電気亜鉛めっき	・D種																			
	・E種																			
	・F種																			



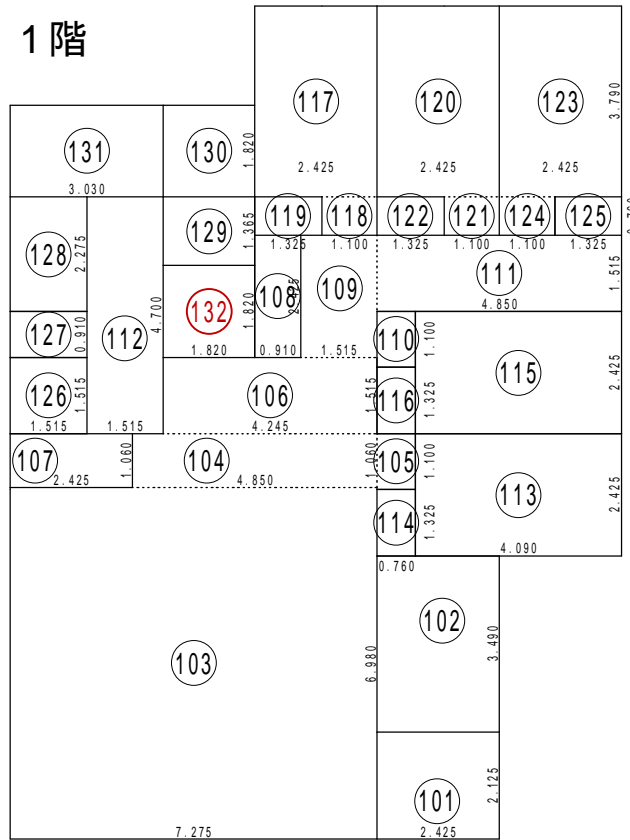
附近見取図 S1:7500 ↓ 計画敷地：鳥取県西伯郡南部町法勝寺491

- 凡例
- BM+00 ... ベンチマーク撤去済みにつき、既存GH1FL = BM+550を基準とする
  - BM+... (dotted) ... 現況レベル
  - BM+... (solid) ... 計画レベル
  - ... 水勾配
  - ... 排水勾配

## 2階



## 1階



## 1階

	記号	計算式 (m)	小計 (㎡)	面積 (㎡)
玄関	101	2.425 x 2.125		5.153
事務室	102	2.425 x 3.490		8.463
リビング キッチン	103	7.275 x 6.980	50.780	63.188
	104	4.850 x 1.060	5.141	
	105	0.760 x 1.100	0.836	
	106	4.245 x 1.515	6.431	
パントリー	107	2.425 x 1.060		2.571
収納1	108	0.910 x 2.425		2.207
廊下1	109	1.515 x 2.425	3.674	11.858
	110	0.760 x 1.100	0.836	
	111	4.850 x 1.515	7.348	
廊下2	112	1.515 x 4.700		7.121
個室1	113	4.090 x 2.425	9.918	10.925
	114	0.760 x 1.325	1.007	
個室2	115	4.090 x 2.425	9.918	10.925
	116	0.760 x 1.325	1.007	
個室3	117	2.425 x 3.790	9.191	11.034
	118	1.100 x 0.760	0.836	
	119	1.325 x 0.760	1.007	
個室4	120	2.425 x 3.790	9.191	11.034
	121	1.100 x 0.760	0.836	
	122	1.325 x 0.760	1.007	
個室5	123	2.425 x 3.790	9.191	11.034
	124	1.100 x 0.760	0.836	
	125	0.760 x 1.325	1.007	
洗面1	126	1.515 x 1.515		2.295
WC1	127	1.515 x 2.275		3.447
WC2	128	1.515 x 0.910		1.379
脱衣1	129	1.820 x 1.365		2.484
浴室1	130	1.820 x 1.820		3.312
洗濯室1	131	3.030 x 1.820		5.515
EV	132	1.820 x 1.820		3.312
合計面積				177.25㎡

## 2階

	記号	計算式 (m)	小計 (㎡)	面積 (㎡)
廊下3	201	6.670 x 1.515	10.105	20.857
	202	1.515 x 4.700	7.121	
	203	0.890 x 4.080	3.631	
個室6	204	2.425 x 4.095	9.930	12.137
	205	1.100 x 0.910	1.001	
	206	0.910 x 1.325	1.206	
個室7	207	2.425 x 4.095	9.930	12.137
	208	1.100 x 0.910	1.001	
	209	1.325 x 0.910	1.206	
個室8	210	2.425 x 4.095	9.930	12.137
	211	1.100 x 0.910	1.001	
	212	1.325 x 0.910	1.206	
個室9	213	2.425 x 4.095	9.930	12.137
	214	1.100 x 0.910	1.001	
	215	0.910 x 1.325	1.206	
個室10	216	2.425 x 4.095	9.930	12.137
	217	1.100 x 0.910	1.001	
	218	0.910 x 1.325	1.206	
洗面2	219	1.515 x 1.515		2.295
WC3	220	1.515 x 2.275		3.447
WC4	221	1.515 x 0.910		1.379
脱衣2	222	1.820 x 1.365		2.484
浴室2	223	1.820 x 1.820		3.312
洗濯室2	224	3.030 x 1.820		5.515
EV	225	1.820 x 1.820		3.312
合計面積				103.28㎡

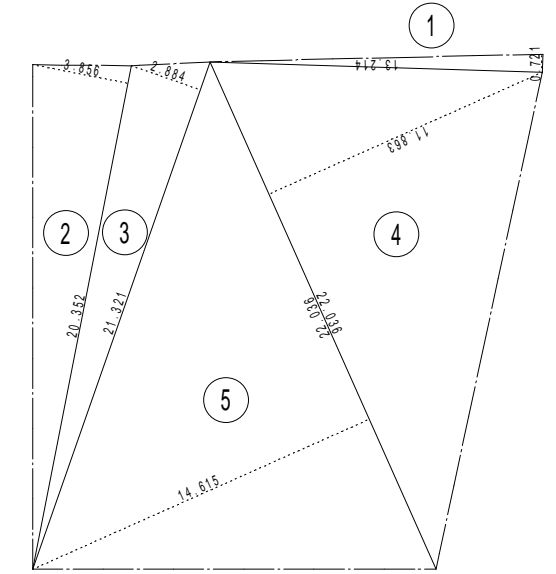
## 延床面積

1階床面積	177.25
2階床面積	103.28
延床面積	280.53

## 建築面積

建築面積=1階床面積	177.25
------------	--------

## 敷地求積図 1/300 (A3)



## 敷地面積

記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	13.214 x 0.721 ÷ 2	4.764
2	20.352 x 3.856 ÷ 2	39.239
3	21.321 x 2.884 ÷ 2	30.745
4	22.036 x 11.863 ÷ 2	130.707
5	22.036 x 14.615 ÷ 2	161.028
合計面積		366.48㎡

外部仕上表					
<b>屋根A 母屋・下屋</b> 屋根材 : 石州瓦 椽瓦葺き 勾配4寸 棟 : 7寸又須山鬼瓦、紐付種蒔瓦、ノシ瓦5段、換気材 軒先 : 軒無唐草瓦 壁取合 : のし瓦2段 防水 : ゴム改質アスファルトルーフィングt1.0 野地板 : 構造用合板t12 垂木(通気層) : 【母屋】45x75#455 【下屋】45x90#455 断熱材1 : フェノールフォーム断熱材1種2号C1100 断熱材2 : 高性能グラスウール(24K)t180天井裏側 登り梁・広小舞 : スギt30 OSM塗 鼻隠・破風 : スギt30 OSM塗 雷止め : 輪型雷止瓦:3段	<b>小庇</b> 屋根材・軒先: カラーSGL鋼板t0.4平葺 アスファルトルーフィング22kg/m、耐水合板t12 軒天 : 木下地 ケイカル板t6 (交付)EP-G塗	<b>外壁</b> 外壁材 : 弾性吹付t5 窯業系無塗装サイディングt14(3x10版) 通気胴縁: ヨコ18x45@455(通気確保のため1820mm間隔毎に30mmのすき間を設けること) 防水 : 透湿防水シートt0.16 断熱材 : グラスウール(24K)t100	<b>デッキ</b> イベ無垢材 t30x120x1800(無塗装) ジャラ根太70x45#450以内 ZAM根太受けプレート#900以内 樹脂製束プレート#900以内 デッキ下土間: コンクリート金ゴテ押エt120、タテヨコD10-@200S、再生砕石t100転圧		
	<b>軒天A 母屋</b> ケイカル板t6 (交付)EP-G塗			<b>水切</b> カラーSGL鋼板t0.4曲げ加工(防虫通気材)	
	<b>軒天B 下屋</b> 構造用合板t12、垂木60x90@303現し OSM塗				<b>巾木</b> コンクリート打放シの上フッ素樹脂塗装
	<b>樋</b> 軒樋: 塩ビ製 半丸 120 壁樋: 塩ビ製 60				

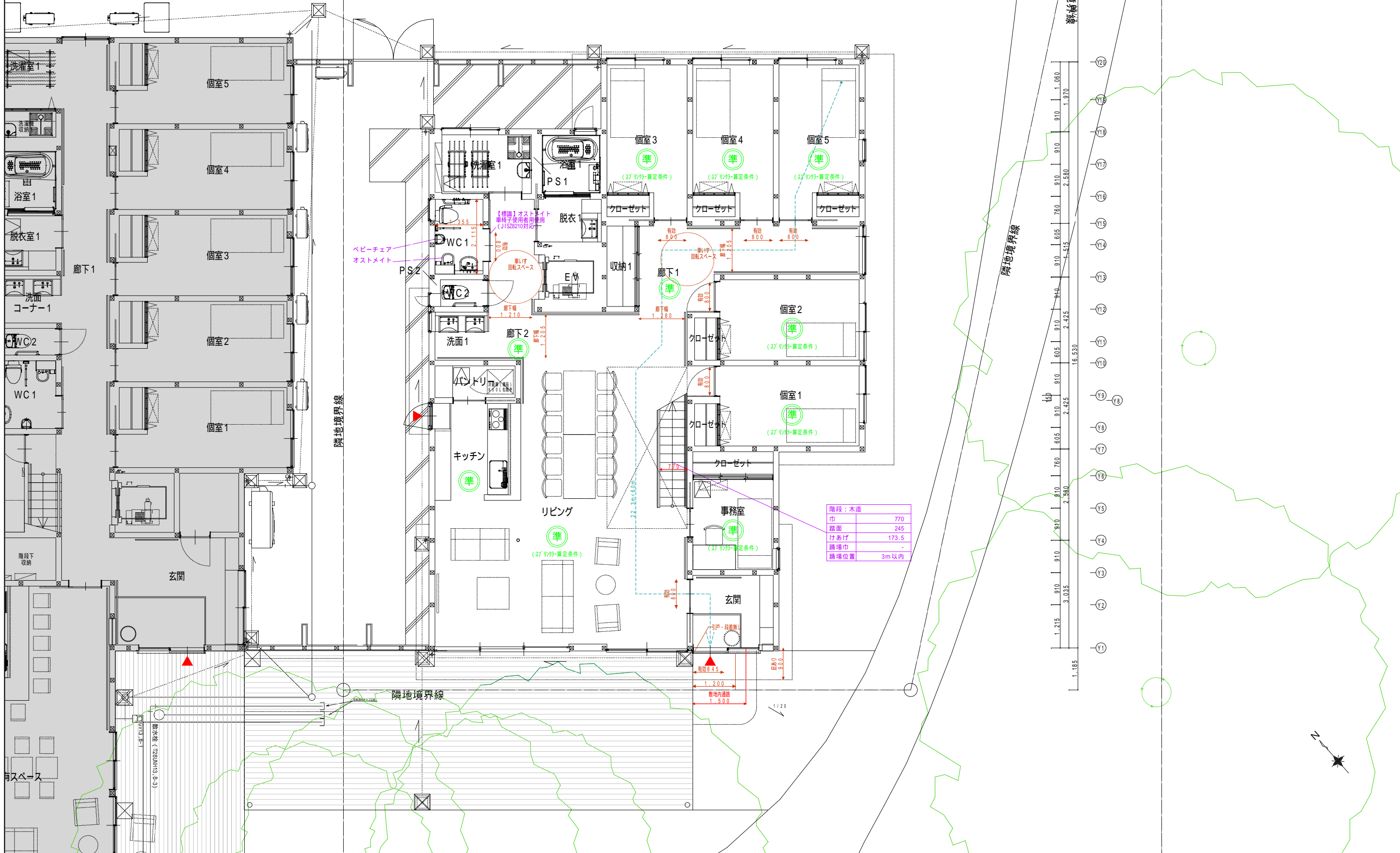
内部仕上表																				
階数	室名	天井高 (F.L.±0)	床	下地	仕上高 (F.L.±0)	巾木又は腰	壁	下地	断熱 吸音	天井	下地	廻縁	断熱 吸音	RS BOX	カーテン ロールスクリーン (別図)	サッシ 種縁	消火器 BOX	内装 仕様	備考	
1	玄関	2400	モルタル刷毛引き フローリング(A)	M W-1	-20 ±0	巾木: 御影石本磨き 壁木UC塗	壁: GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)	W	-	GB-Rt9.5 ビニルクロス(A)	W	塩ビA	GH80	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	下足櫃、郵便受け、上り框、手摺	
	事務室	2400	フローリング(A)	W-1	±0	巾木: 壁木UC塗		W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)		
	リビング	2400 -5050		W-1	±0			W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	カウンター、収納	
	キッチン	2400		W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)		
	パントリー	2400	長尺塩ビシート(A)耐水ベニヤt12捨貼	W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	システムキッチン、キッチン収納	
	収納1	2400	長尺塩ビシート(A)耐水ベニヤt12捨貼	W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)		
	廊下1	2400	フローリング(A)	W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	消火器BOX	
	個室1~5(共通)	2400		W-1	±0			W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	収納(造作棚、ハンガーポール)	
	廊下2	2400		W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	消火器BOX	
	洗面コーナー1	2400		W-1	±0			W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	洗面台、鏡	
	WC1	2300	長尺塩ビシート(A)耐水ベニヤt12捨貼	W-1	±0	壁: 不燃メラミン化粧板t3張り	880	W	GH100		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	大便器、手洗い、手摺、オストメイト、ペーパーチェア	
	WC2	2300		W-1	±0	壁: 不燃メラミン化粧板t3張り	880	W	GH100		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	大便器、手摺	
	脱衣室1	2400		W-1	±0	巾木: ソフト巾木	40	W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	洗面台、脱衣櫃、鏡、床下点検口450角	
	洗濯室1	2400		W-1	±0	巾木: ソフト巾木	40	W	-		W	塩ビA	-	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	掃除流し、洗濯機パン、洗濯機用カラン、造作棚、既製物干しユニット、床下点検口600角	
	2	廊下3	2400	フローリング(A)	W-2	±0	巾木: 壁木UC塗		W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	消火器BOX
		個室6~10(共通)	2400		W-2	±0			W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	収納(造作棚、ハンガーポール)
		洗面コーナー2	2400		W-2	±0			W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	洗面台、鏡
WC3		2300	長尺塩ビシート(A)耐水ベニヤt12捨貼	W-2	±0	壁: 不燃メラミン化粧板t3張り	880	W	GH100		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	大便器、手洗い、手摺 扉板: L=1355・D=100ポストフォームt20	
WC4		2300		W-2	±0	壁: 不燃メラミン化粧板t3張り	880	W	GH100		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	大便器、手摺	
脱衣室2		2400		W-2	±0	巾木: ソフト巾木	40	W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	洗面台、脱衣櫃、鏡	
洗濯室2		2400		W-2	±0	巾木: ソフト巾木	40	W	-		W	塩ビA	GH180	-	-	A	準不燃 (消防)	準不燃 (消防)	掃除流し、洗濯機パン、洗濯機用カラン、造作棚、既製物干しユニット	

仕上特記事項	仕上仕様特記	防火材料特記事項	記号凡例
<ul style="list-style-type: none"> <li>室内の土に接する床スラブは、防湿ポリエチレンフィルムt0.15+スタyroフォーム3種8t40敷込とする事。</li> <li>床コンクリート金ゴテ押エは、10mmフカシとする事。</li> <li>外壁コンクリート打放シ仕上は、図示のない限り躯体30mmフカシとする。</li> <li>コンクリート打放シ仕上部分にジャンカ、コールドジョイント等不都合が生じた場合は、監督員の指定する専門業者に依り修繕する。</li> <li>特記なき限り、外部コンクリート打放シ仕上のコーナーは、ピン角とする事。</li> <li>打放シ仕上部分型枠は、ウレタン塗装合板を使用する。コーナー部には止水処理(シーリング)を施す。</li> <li>ボード貼継ぎ目部分は全てジョイントボード目地処理工法とする。</li> <li>ボード貼出隅は、コーナー保護金物(亜鉛鋼板t0.4)を取付、テーパ処理を施す。</li> <li>アルミの電解着色は特記無き限りシルバーカーとする。</li> <li>本工事で使用するステンレスは全てSUS304とする。</li> <li>外部露出される鉄骨部分は全て溶融亜鉛メッキ処理とする。</li> <li>天井点検口はアルミ枠450角既製品(目地タイプ)とし、天井同材仕上とする。</li> <li>壁木、壁木集成材は中国製タモ程度とする。</li> <li>手摺、空調機、TV等取付箇所は適切にコンパネt12等で下地補強を行うこと。</li> <li>E.Vピット内部はパンデックス防水(S+P工法)とする。</li> <li>木部あらかし部分は特記なき限りすべて2度塗とする。</li> <li>グラスウール充填の内部間仕切りは、ボードと共に屋根下地まで到達させる事。</li> <li>カーテン、ロールスクリーン類は全て防炎加工品とする。</li> <li>建具・家具金物は美和ロック、ゴール、スガツネLAMP程度とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋根 石州瓦: 【亀谷窯業】石州本来待瓦 サビ J型56枚版 同等品</li> <li>外壁 弾性吹付 : 【アイカ】ジョリパットJ0-650シリーズ(小粒ロック5程度) 窯業系無塗装サイディングt14(3x10版) : 【ニチハ】モエンサイディングM14同等品</li> <li>床 フローリング(A) : オーク 複合フローリングt15x90 UC塗装 長尺塩ビシート(A) : 【シンコール】ポリリユーム(t2.5 防汚、抗菌) 同等品</li> <li>壁・天井 ビニルクロス(A) : A級程度 不燃メラミン化粧板 : 【アイカ工業】アイカセラー 同等品</li> <li>塗装 OSM塗 : 【オスモ&amp;エーデル】内外装木部半透明カラー ワンコートオンリー 同等品</li> <li>断熱材等 (屋根) フェノールフォーム断熱材1種2号C1100 : 【旭化成建材】ネオフォーム同等品 (天井) 高性能グラスウール(24K)t180 : 【パラマウント】【地ファイバークラス】同等品 (外壁・内壁) 高性能グラスウール(24K)t100 : 【パラマウント】【地ファイバークラス】同等品 (床) フェノールフォーム断熱材1種2号C170 : 【旭化成建材】ネオフォーム同等品 (玄関土間下) 押出法ポリスチレンフォームt50 : 【ダウ化工】スタイロエース 同等品 断熱ビス : 【東日本パワーファスニング】パネリド同等品 気密テープ : 【フクビ】パリアエース、パリアテープ同等品 気密パッキン : 【フクビ】パリアパッキン5同等品</li> <li>その他 換気器材 : 【日本住環境】アンダーベンツN 同等品 小屋裏換気材(下屋用) : 【日本住環境】サイドベンツ910 同等品 換気システム必要な長さは棟長(及び下屋取り合い長さ)とする(有効開口 屋根面積/900) 軒樋 : 【デンカ】トヨ雨樋 草まる DK120 同等品 壁樋 : 【デンカ】トヨ雨樋 丸たてどい 60 同等品 構造物 壁樋同色とする 防虫通気材 : 【フクビ】防虫通気材 BT15K(軒裏) BT18K(外壁) 同等品 階段・廊下手摺 : 【ナカ工業】パウム-Nライン 0-34(ﾌﾗｯｸﾄ、R1ﾌﾞﾄﾞ(一部KA-55)) 同等品 消火器BOX : 全埋込タイプ既製品 【ユニオン】UF8-1F-2720同等品以上】 郵便受口 : (【シブタニ】DP-82同等品)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特記なき限り、大臣認定CD搭載</li> <li>・GB-R : セッコウボードt9.5・12.5 準不燃 QM-9828、不燃 NM-8619</li> <li>・GB-S : シーリングセッコウボードt9.5・12.5 準不燃 QM-0898、不燃 NM-9639</li> <li>・GB-D : 化粧セッコウボードt9.5 準不燃 QM-0524、不燃 NM-1864(GB-NC)</li> <li>・GB-F : 強化セッコウボードt21 不燃 NM-8615</li> <li>・ケイ酸カルシウム板t6 不燃 NM-3522</li> <li>・ビニルクロス:AA程度 不燃 NM-3992、準不燃 QM-0823</li> <li>・不燃メラミン化粧板 不燃 NM-2183</li> <li>・木質系繊維混入セメント付ケイ酸カルシウム板t14 準不燃 QM-0639</li> <li>・カラーSGL鋼板 不燃 NM-8697</li> <li>・SOP、EP、EP-G、UC 不燃 NM-8585</li> <li>・カーテン、ロールスクリーン、カーベット 防炎認定品</li> <li>内装制限規定(建築基準法施行令第128条の3の2-129条に従い、上記認定品を使用すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>床下地 ・C K : コンクリート金ゴテ押エ ・SCK : シンダーコンクリート金ゴテ押エ(溶接金網 6 100角)</li> <li>・M : モルタル下地(タイル・貼物)</li> <li>・MK : モルタル金ゴテ押エ</li> <li>・W-1 : 構造用合板t24、大引105x105@910、プラ束</li> <li>・W-2 : 構造用合板t24、大引105x105@910</li> <li>壁下地 ・W : 横胴縁15x45@303 ・M : コンクリート面 モルタルタイル下地</li> <li>天井下地 ・S t : スチール アングルL50x50x6、C100x50x20x2.3 鉄骨下地全般 ・LGS : 軽鉄鉄骨天井下地 は型 (標準不燃内部:19型 外部:25型) ・LGSW : 軽鉄鉄骨天井下地+木下地9x60@300 は型 (標準不燃内部:19型 外部:25型) ・W : 野縁45x45@455、野縁受45x45@910</li> <li>廻縁 ・塩ビA : 塩ビ製(クロス用)【創建 V-34055】隙間3mm ・塩ビB : 塩ビ製(コ型)【創建 TC-12】</li> <li>サッシ種縁 ・A : 壁木集成材 OSM塗 ・B : アルミ製 電解着色(サッシ同色) ・C : FRP製(UB仕様)</li> <li>RSBOX ・A : 壁木OSM塗 カーテン類 ・R : 手動ロールスクリーン(無地グラスファイバー・透光タイプ) ・B : 手動パーチカルブラインド#80 ・C : カーテン(透光タイプ・1.5倍ひだ)+レース+房掛け WxH寸法は建具表参照</li> <li>天井点検口 ・天A: 450角アルミ製(一般タイプ) ・天B: 450角アルミ製(目地タイプ)</li> <li>塗装 OSM塗装: オスモカラー外用 WRウォーターレベント(下地塗装) ワンコートオンリー 同等品 フッ素樹脂CL塗: NAD系フッ素樹脂塗装 着色透明(関西ペイント アレスガードNF同等品) EP : 合成樹脂エマルジョン塗料(低VOC) EP-G : つや有り合成樹脂エマルジョン塗料(低VOC) SOP : 合成樹脂調合ペイント UC : 1液型油性変性ポリウレタンニス(弱溶剤)</li> </ul>
<b>シックハウス対策特記事項</b> 内部仕上・建具・造付家具: F 以上、天井裏: F 以上とする。 対象材料(合板、フローリング、集成材、木質建材、壁紙、接着材、保温材断熱材、塗料、塗壁) ・特記なき限り、内部仕上は低VOC(ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン)、鉛フリーとする。 ・内部塗装は水性・弱溶剤系とし、トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・鉛の含有しないもの、または含有量の極力少ないものとする。	<b>耐火・防火構造認定</b>		
<b>省エネ関連特記事項</b> ・フェノールフォーム保温板等の断熱・気密施工にあたっては、メーカー仕様書・施工要領書を精読の上、十分に理解した上で施工を行うこと。 ・屋根・壁の板状断熱材取合部やバルコニー持出梁貫通部等の断熱欠損部分は現場発泡ウレタンt30以上にて適切に断熱補強を行うこと。			

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17

1.515 4.015 2.500 1.515 1.515 1.820 12.125 2.425 2.425 2.425 5.115

隣地境界線 隣地境界線 隣地境界線



Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20

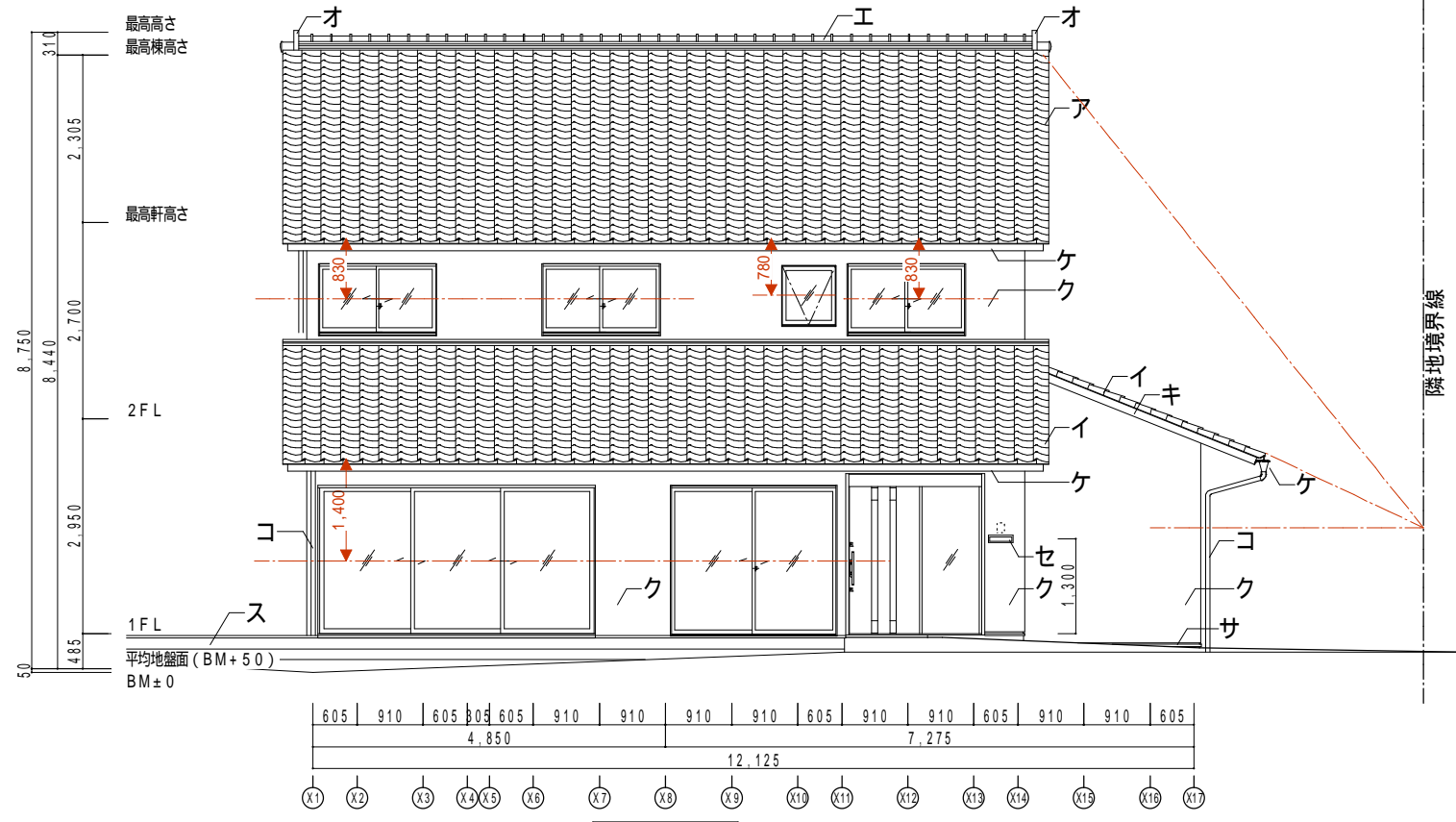
階段: 木造	
巾	770
踏面	245
けあけ	173.5
踊り上り	-
踊り下り	-
踊り位置	3m以内

X1	X2	X3	X4	X5	X6	X7	X8	X9	X10	X11	X12	X13	X14	X15	X16	X17
1.515	1.515	1.820	12.125	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425
605	910	605	305	605	910	910	910	910	605	910	910	605	910	910	605	605



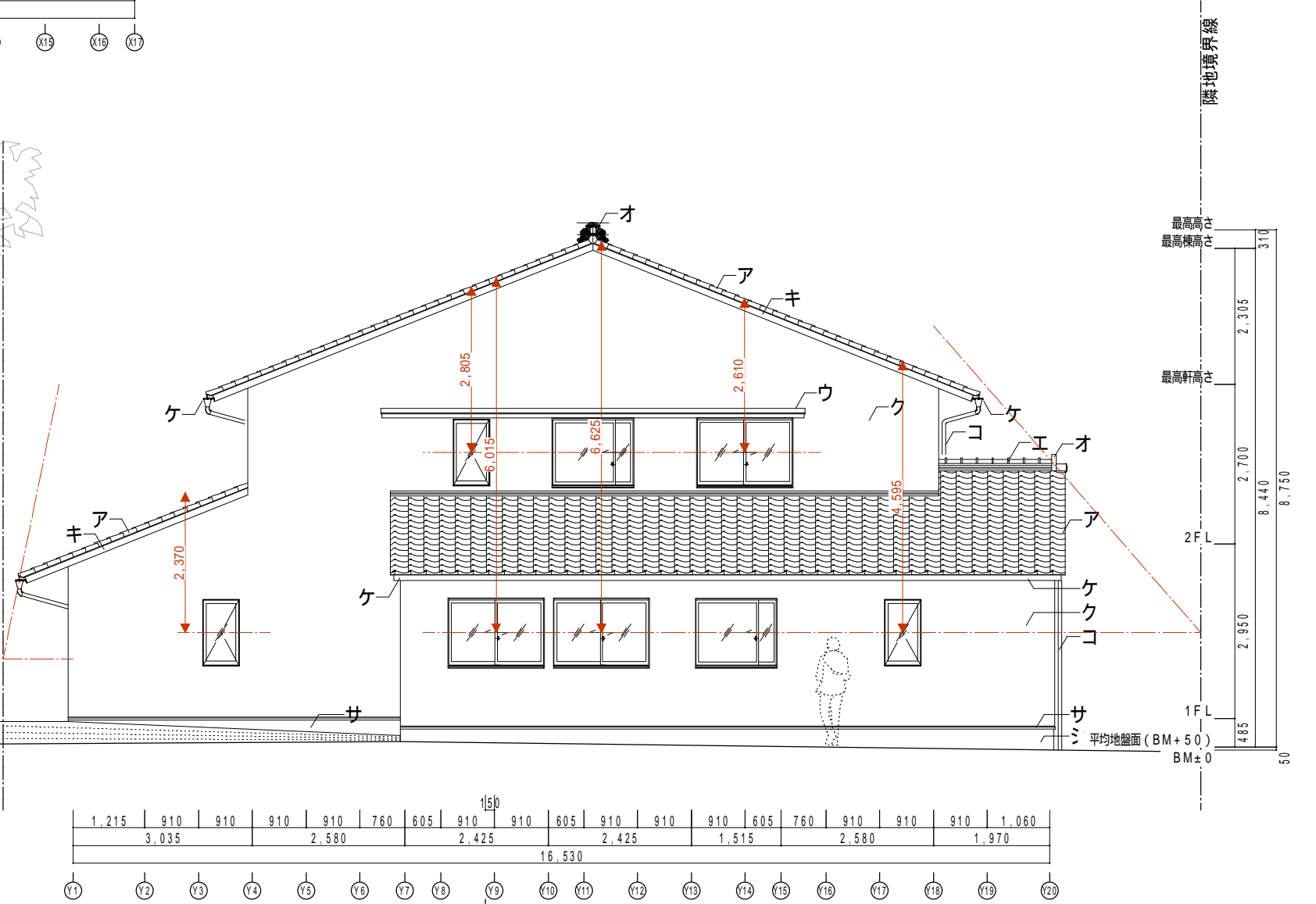
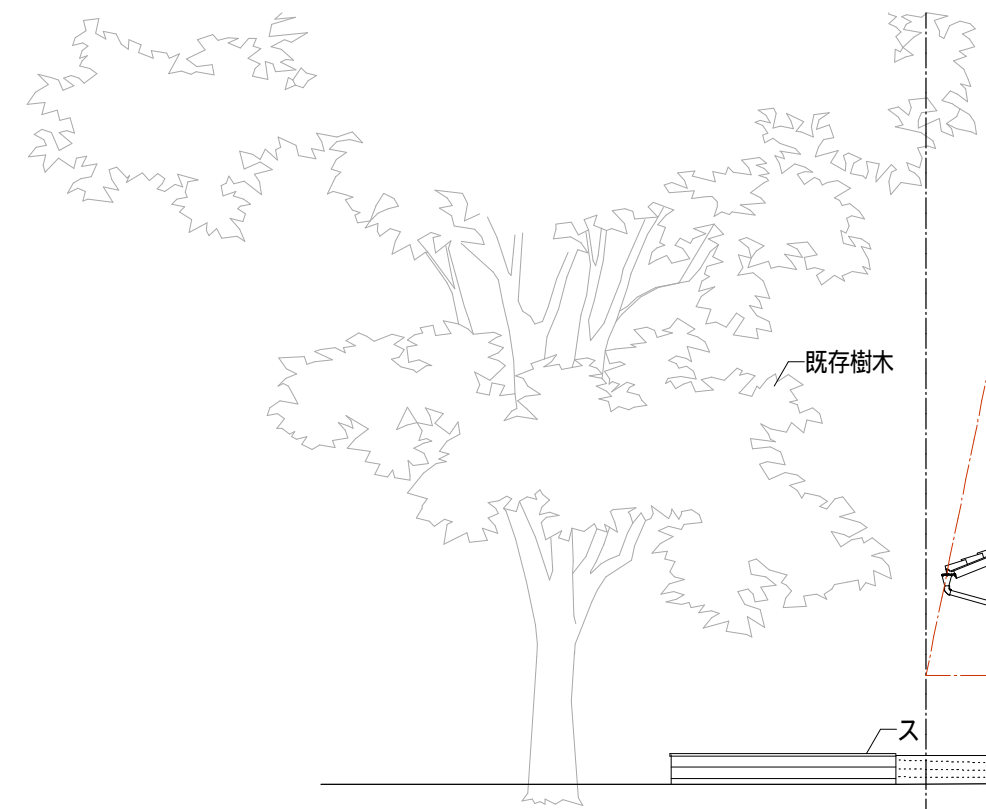
Y20	1.060
Y19	1.970
Y18	910
Y17	910
Y16	2.380
Y15	760
Y14	605
Y13	910
Y12	2.425
Y11	910
Y10	16.530
Y9	910
Y8	2.425
Y7	605
Y6	760
Y5	910
Y4	2.580
Y3	910
Y2	3.035
Y1	1.215



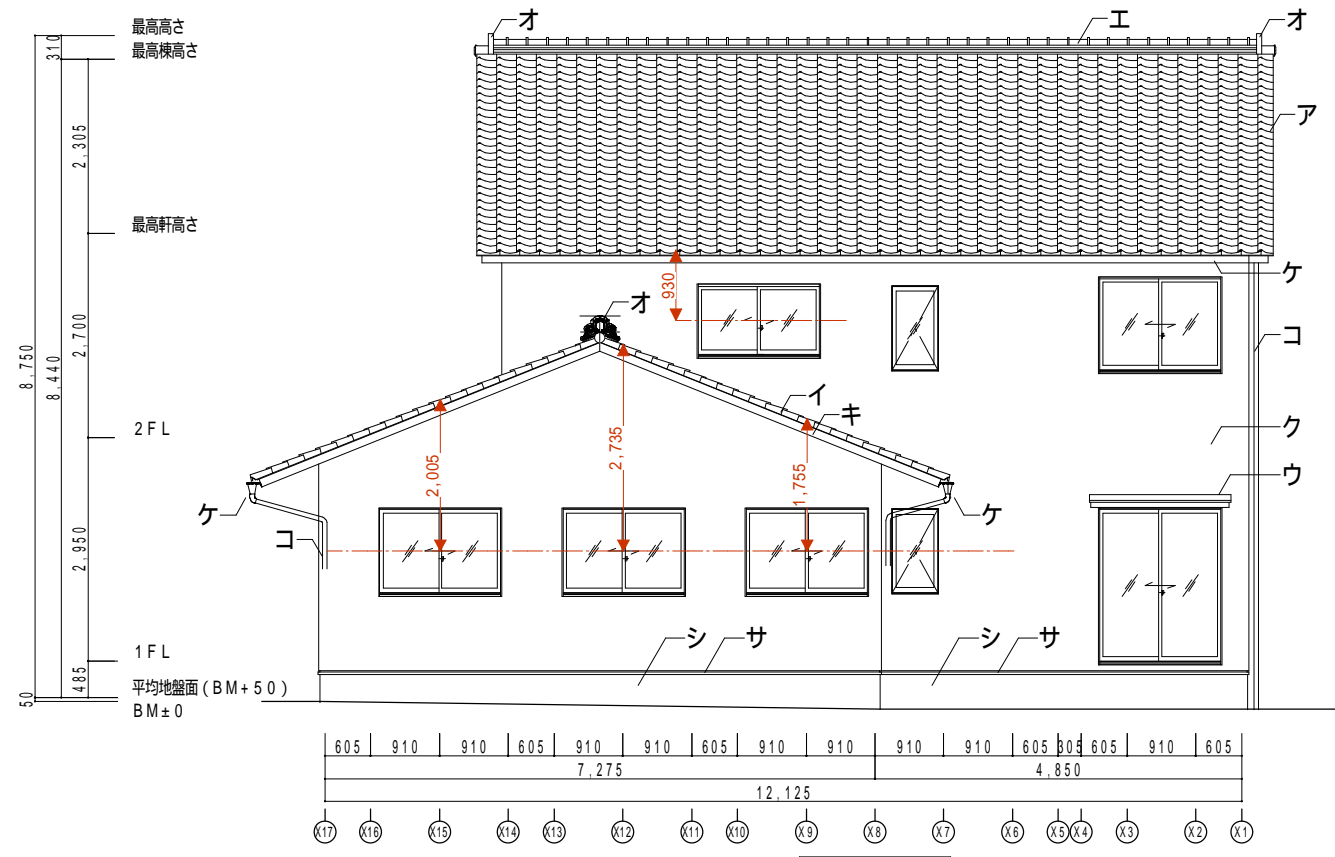


南西側立面図

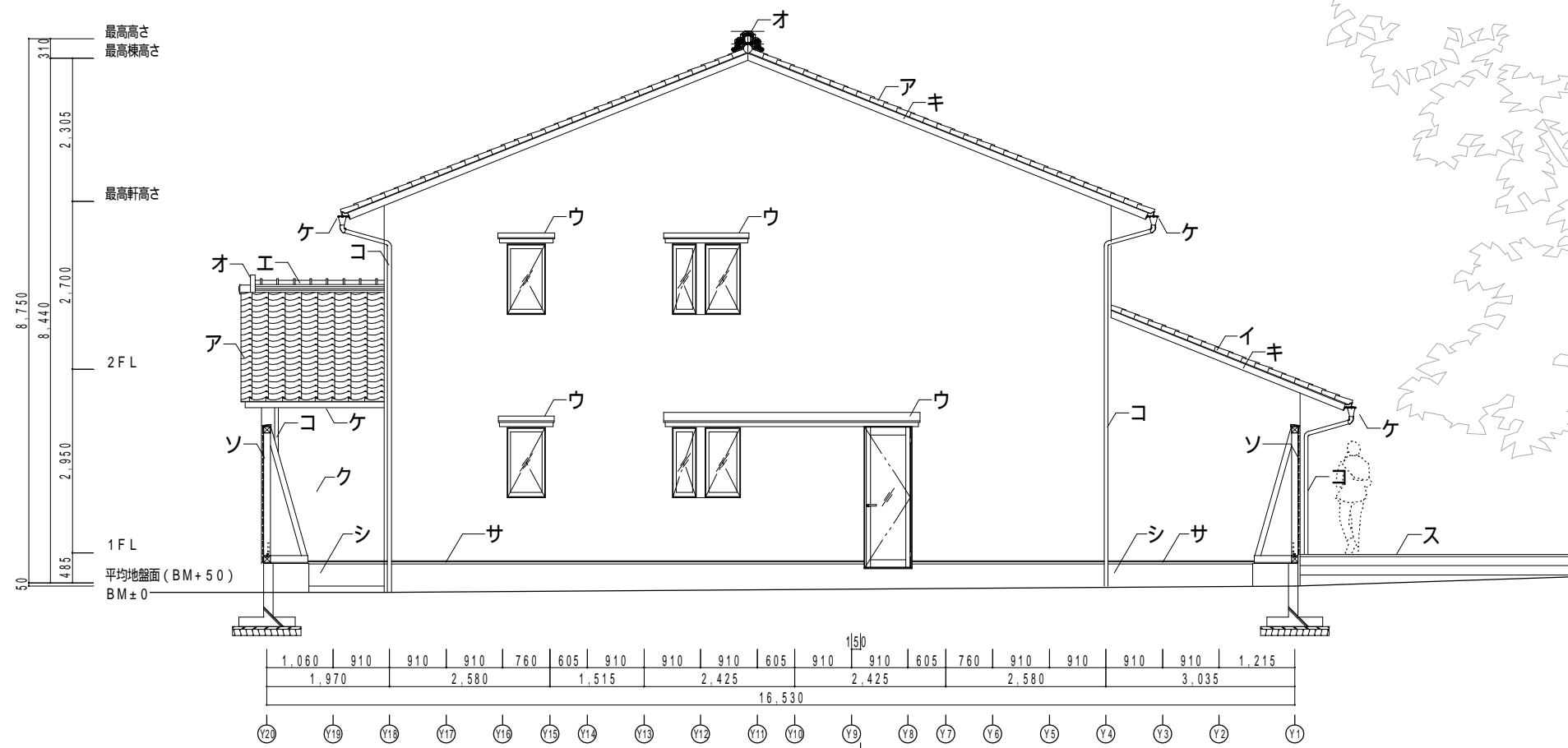
部位	記号	仕上
屋根A	ア	屋根材：石州瓦葺き ゴム改質アスファルトルーフィングt1.0 野地板：構造用合板12母屋垂木(通気層)45×75@455 A種フェノールフォーム保温板t50
下屋	イ	屋根材：石州瓦葺き ゴム改質アスファルトルーフィングt1.0 野地板：構造用合板12母屋垂木(通気層)45×90@455 A種フェノールフォーム保温板t50
小庇	ウ	屋根材・軒先：カラーSGL鋼板t0.4平葺 アスファルトルーフィング22kg/m、耐水合板t12 軒天：木下地 ケイカル板t6 (突付)EP-G造
棟	エ	組付屋根瓦 ノシ瓦5段
	オ	7寸又須山鬼瓦
下屋・外壁取合	カ	のし瓦2段
鼻隠・破風	キ	スギt30 OSM塗
外壁	ク	外壁材：弾性吹付t5 高層系無塗装サイディングt14(3×10版) 通気胴縁：ヨコ18×45@455(通気確保のため1820mm間隔毎に30mmのすき間を設けること) 防水：透湿防水シートt0.16 断熱材：グラスウール(24K)t100
	ケ	珪藻土 半丸 120
縦樋	コ	珪藻土 60
水切	サ	カラーSGL鋼板t0.4曲げ加工(防虫通気材)
巾木A	シ	コンクリート打放シの上フッ素樹脂塗装
デッキ	ス	イペ材板材 130×120×1800(無塗装) ジャラ板材70×45@450以内 ZAM板大受けプレート@900以内 樹脂製束プレート@900以内 デッキ下土間：コンクリート金ゴテ押エt120、タテヨコ10・@200S、再生砕石t100転圧
郵便受け	セ	既製品
目隠し塀	ソ	窓木：35×160 カラーSGL鋼板t0.4巻 外壁材：スギ羽目板 15×90@12張り OSM塗装 柱：土台・控入 米ヒバ105角



南東側立面図



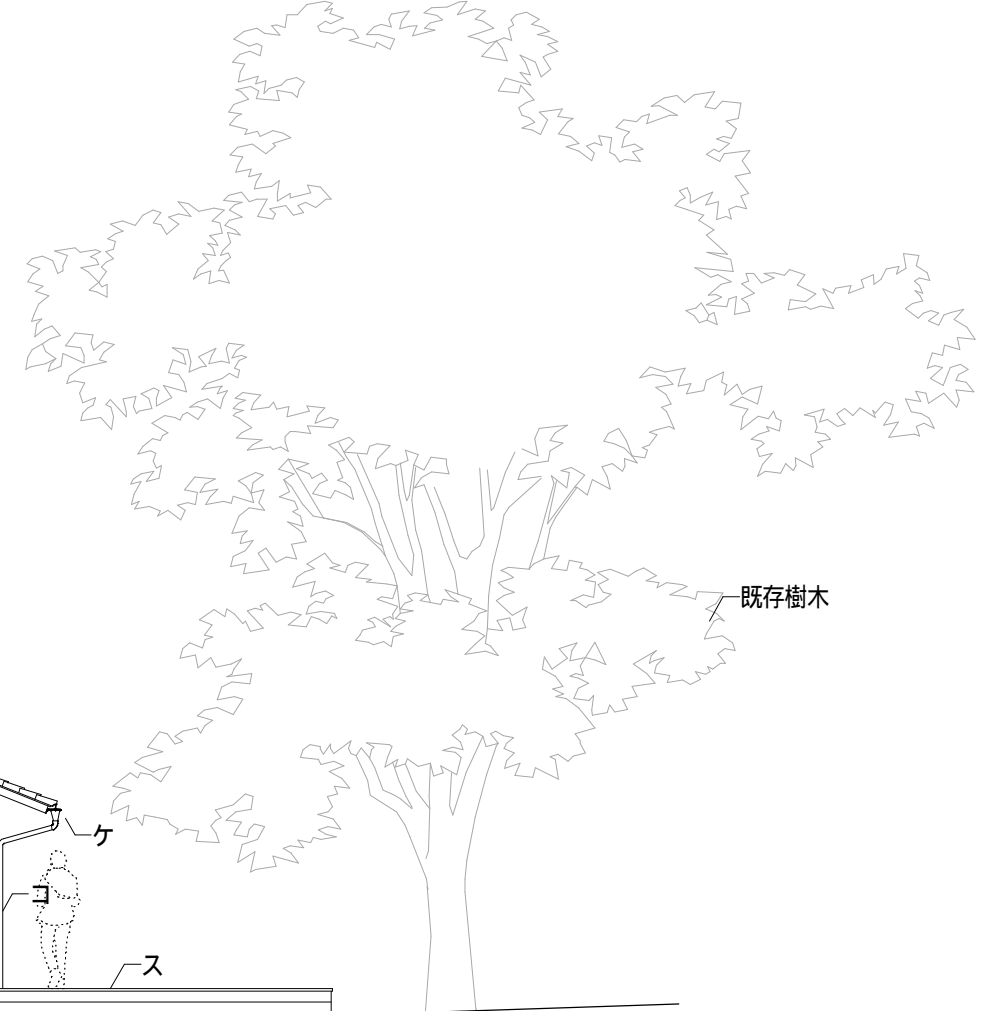
北東側立面図



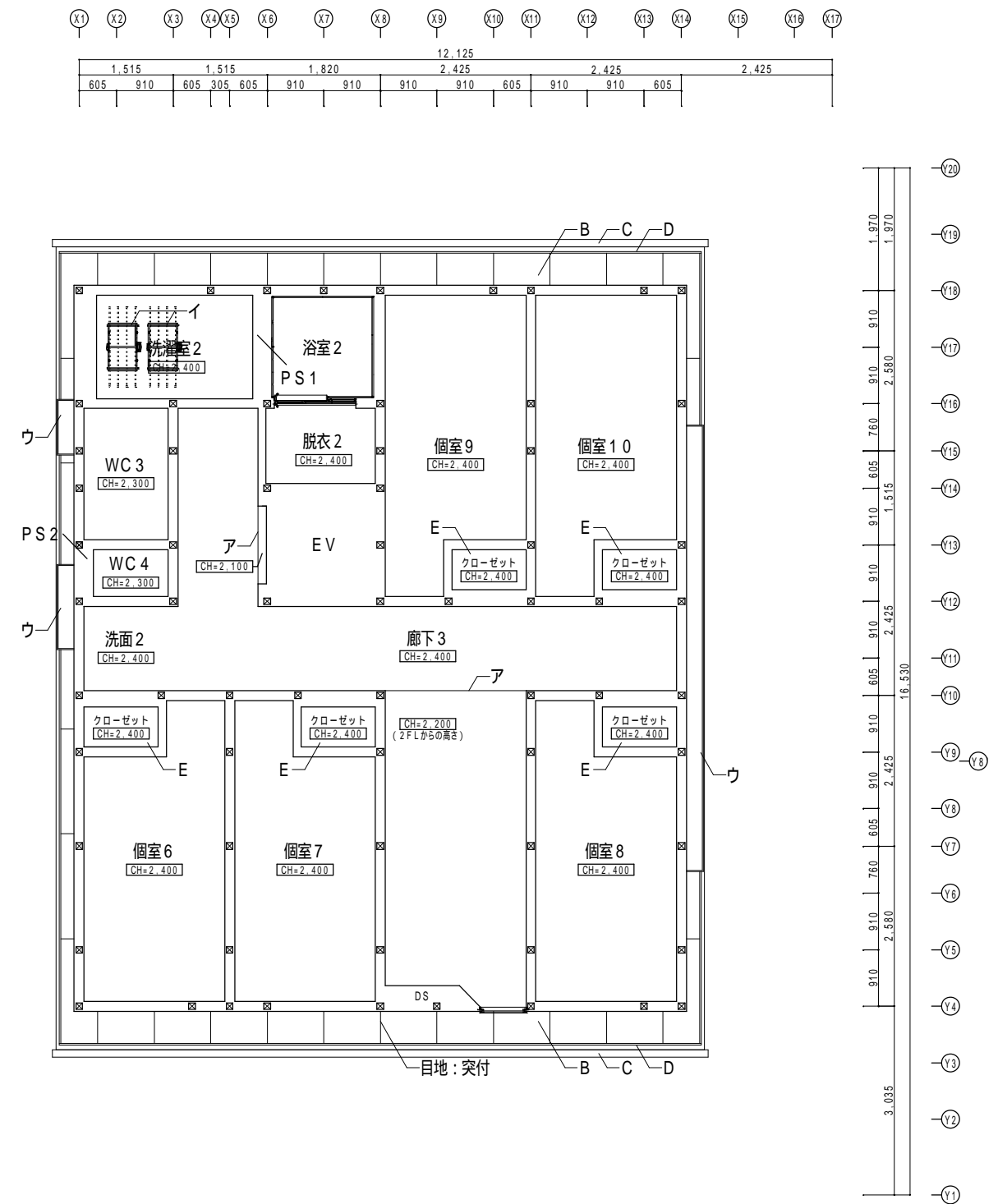
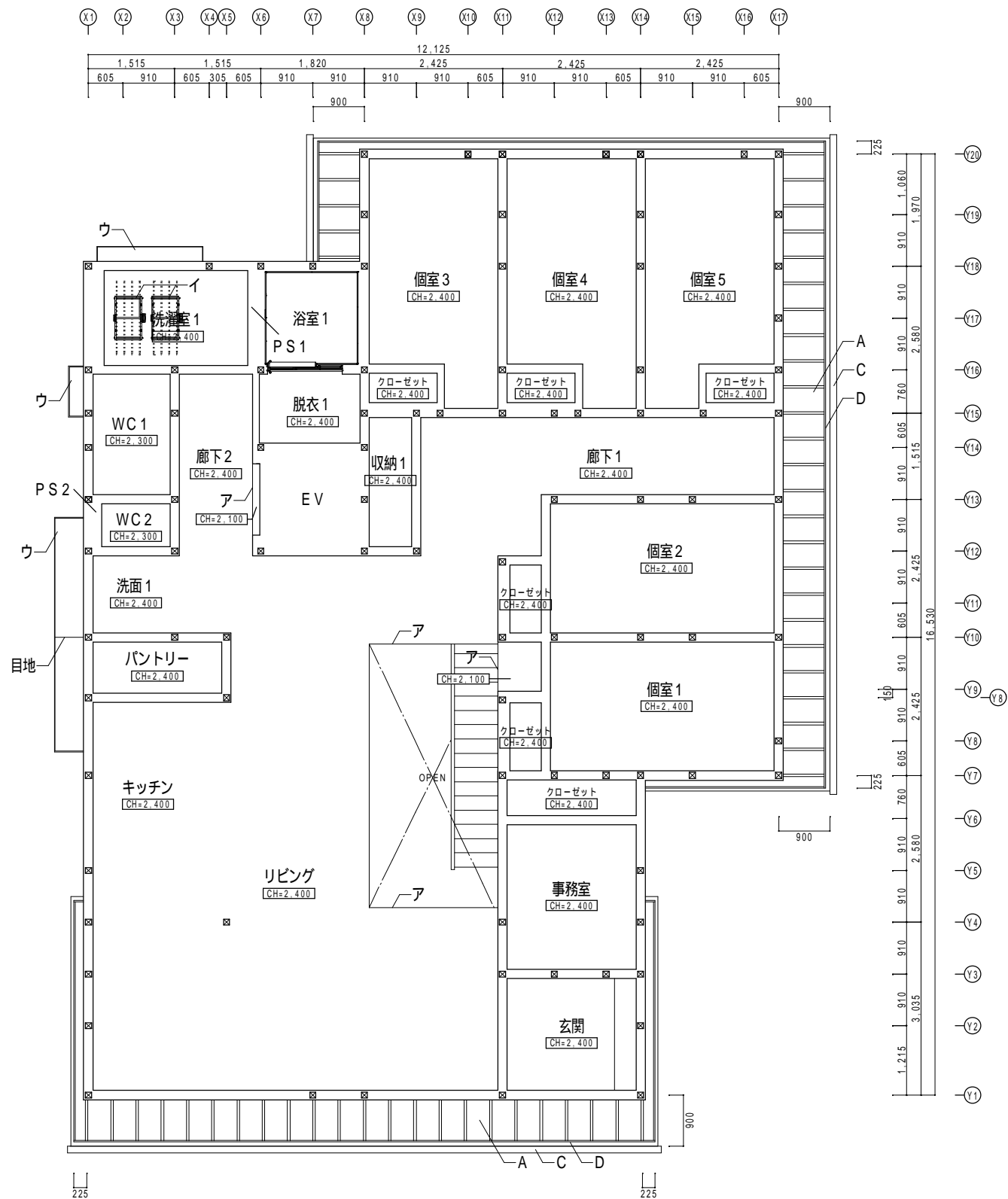
北西側立面図

記号凡例

部位	記号	仕上
屋根A	ア	屋根材: 石州瓦葺き ゴム改質アスファルトルーフィングt1.0 野地板: 構造用合板12母屋垂木(通気層)45×75@455 A種フェノールフォーム保温板t50
下屋	イ	屋根材: 石州瓦葺き ゴム改質アスファルトルーフィングt1.0 野地板: 構造用合板12母屋垂木(通気層)45×90@455 A種フェノールフォーム保温板t50
小庇	ウ	屋根材: 軒先: カラーSGL鋼板t0.4平葺 アスファルトルーフィング2.2kg/m、耐水合板t1.2 軒天: 木下地 ケイカル板t6 (突付)EP-G造
棟	エ	組付唐摺瓦 ノシ瓦5段
	オ	7寸又須山鬼瓦
下屋・外壁取合	カ	のし瓦2段
鼻隠・破風	キ	スギt30 OSM塗
外壁	ク	外壁材: 弾性吹付t5 高層系無塗装サイディングt14(3×10版) 通気断熱: ヨコ18×45@455(通気確保のため1820mm間隔毎に30mmのすき間を設けること) 防水: 透湿防水シートt0.16 断熱材: グラスウール(24K)t100
	ケ	塩ビ製 半丸 120
	コ	塩ビ製 60
水切	サ	カラーSGL鋼板t0.4曲げ加工(防虫通気材)
巾木A	シ	コンクリート打放シの上フッ素樹脂塗装
デッキ	ス	イペ材板材130×120×1800(無塗装) ジャラ板材70×45@450以内 ZAM板大受けプレート@900以内 樹脂製束プレート@900以内 デッキ下土間: コンクリート金ゴテ押エt120、タテヨコ10・@200S、再生砕石t100転圧
郵便受け	セ	既製品
目隠し塀	ソ	空木: 35×160 カラーSGL鋼板t0.4巻 外壁材: スギ羽目板 15×90@122張り OSM塗装 柱・土台・控え 米ヒバ105角



既存樹木



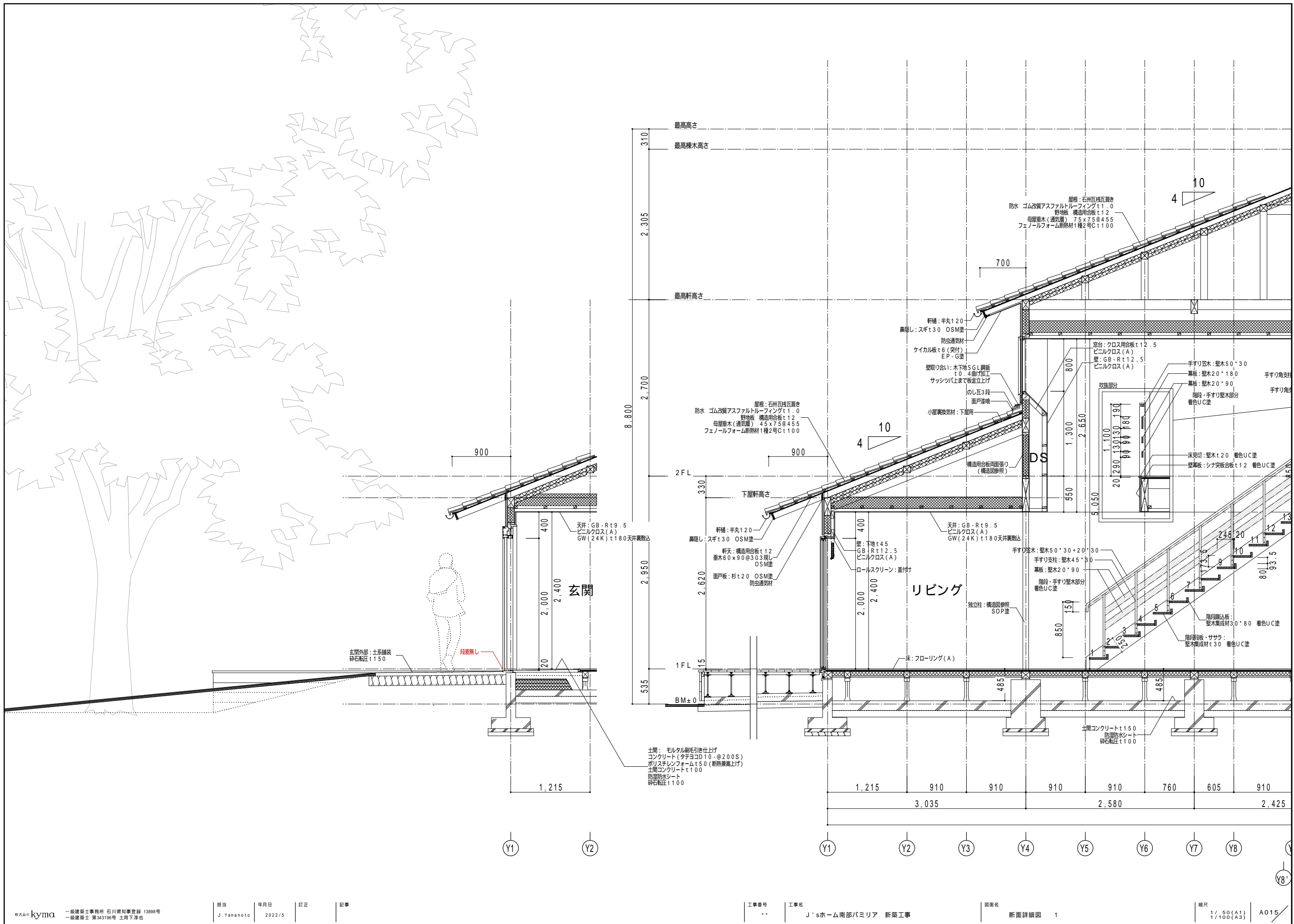
凡例

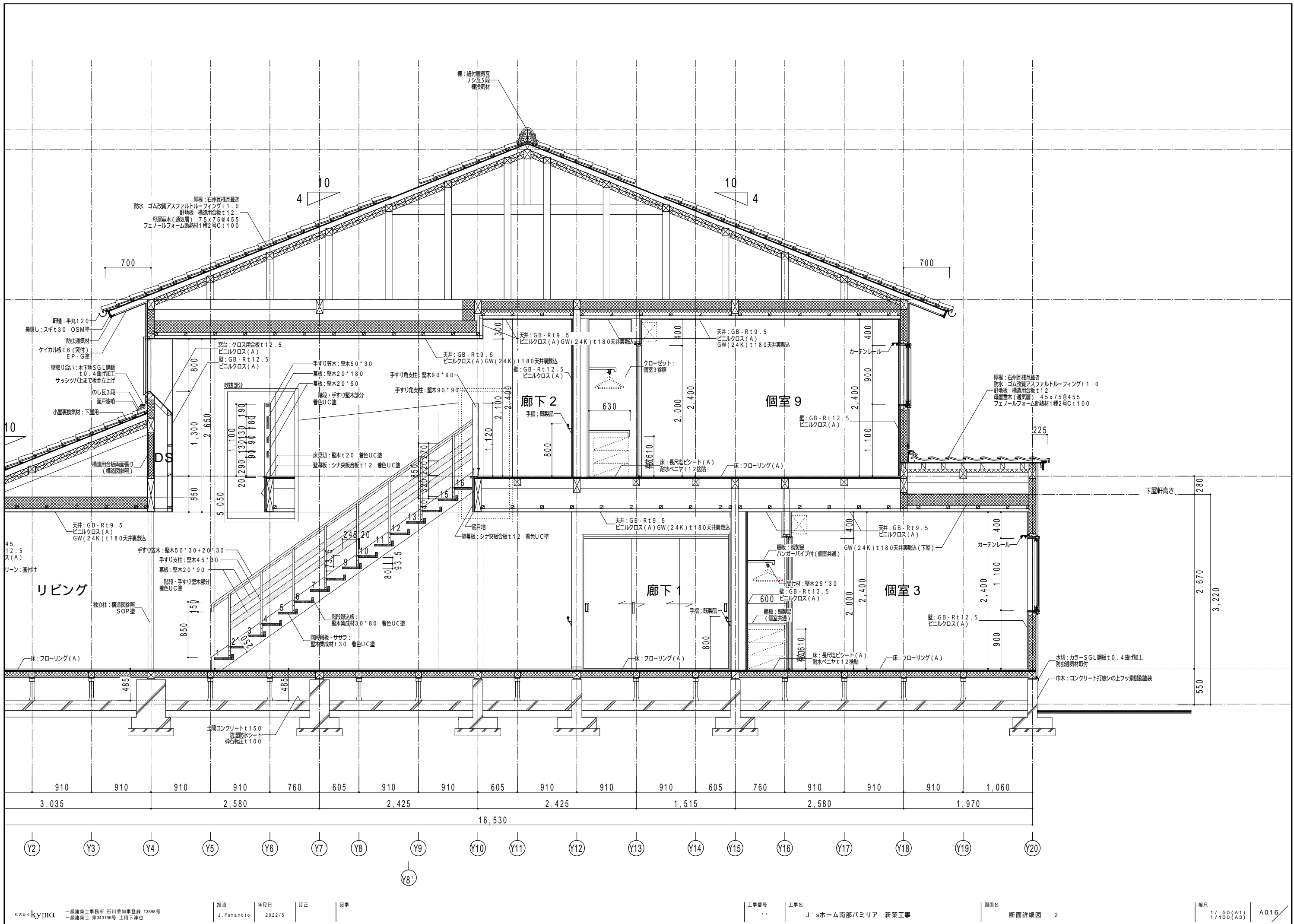
CH=\*\*\* FLからの天井高さ

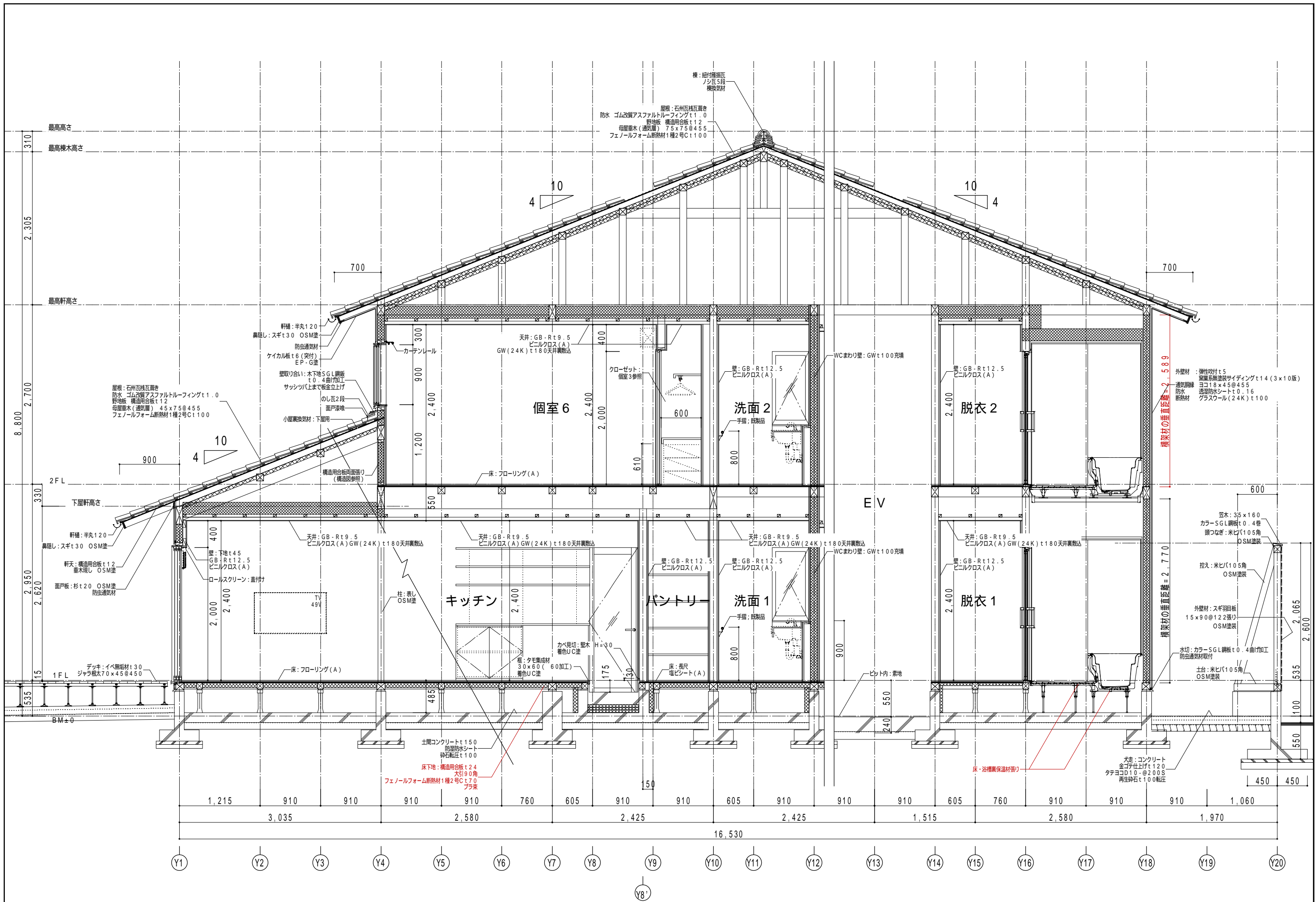
記号	仕上	記号	仕上
A	構造用合板 t12 垂木 45×90@455 現し OSM塗	ア	天井見切: クロス巻き込み (特記無き限り、塩ビA廻縁目透かし)
B	ケイカル板 t6 (突付) EP-G塗	イ	洗濯物干し
C	軒樋: 塩ビ製 半丸 120	ウ	小庇 軒天: ケイカル板 t6 (突付) EP-G塗
D	鼻隠、破風: スギ t30 OSM塗		
E	GB-Rt9.5 ビニルクロス(A)		
F	天井点検口(目地タイプ) 9ヶ所		(位置は現場指示)
G	天井点検口(標準タイプ) 7ヶ所		(位置は現場指示)

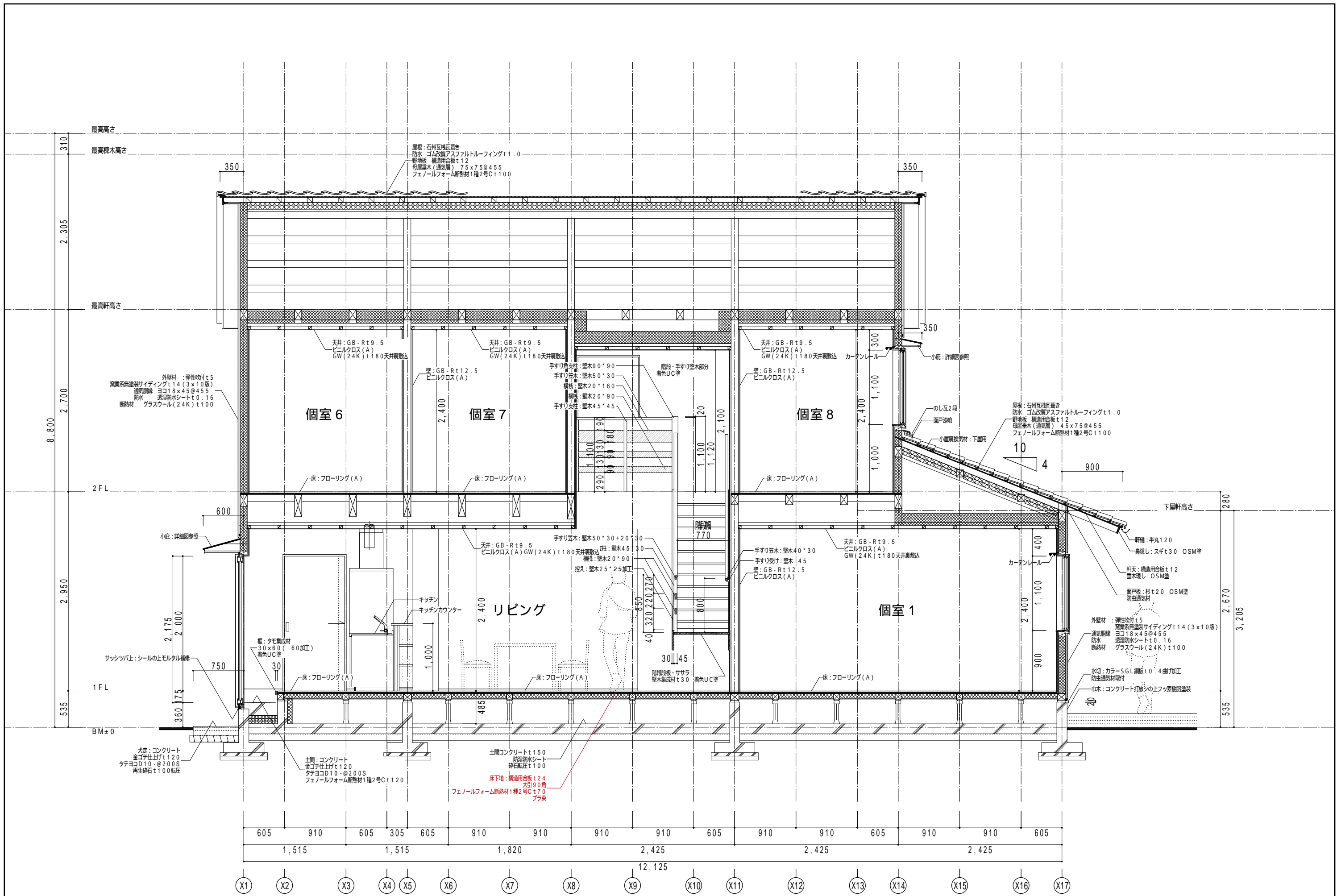
突起なき部分の内部天井仕上げは「E: GB-Rt9.5 ビニルクロス(A)」

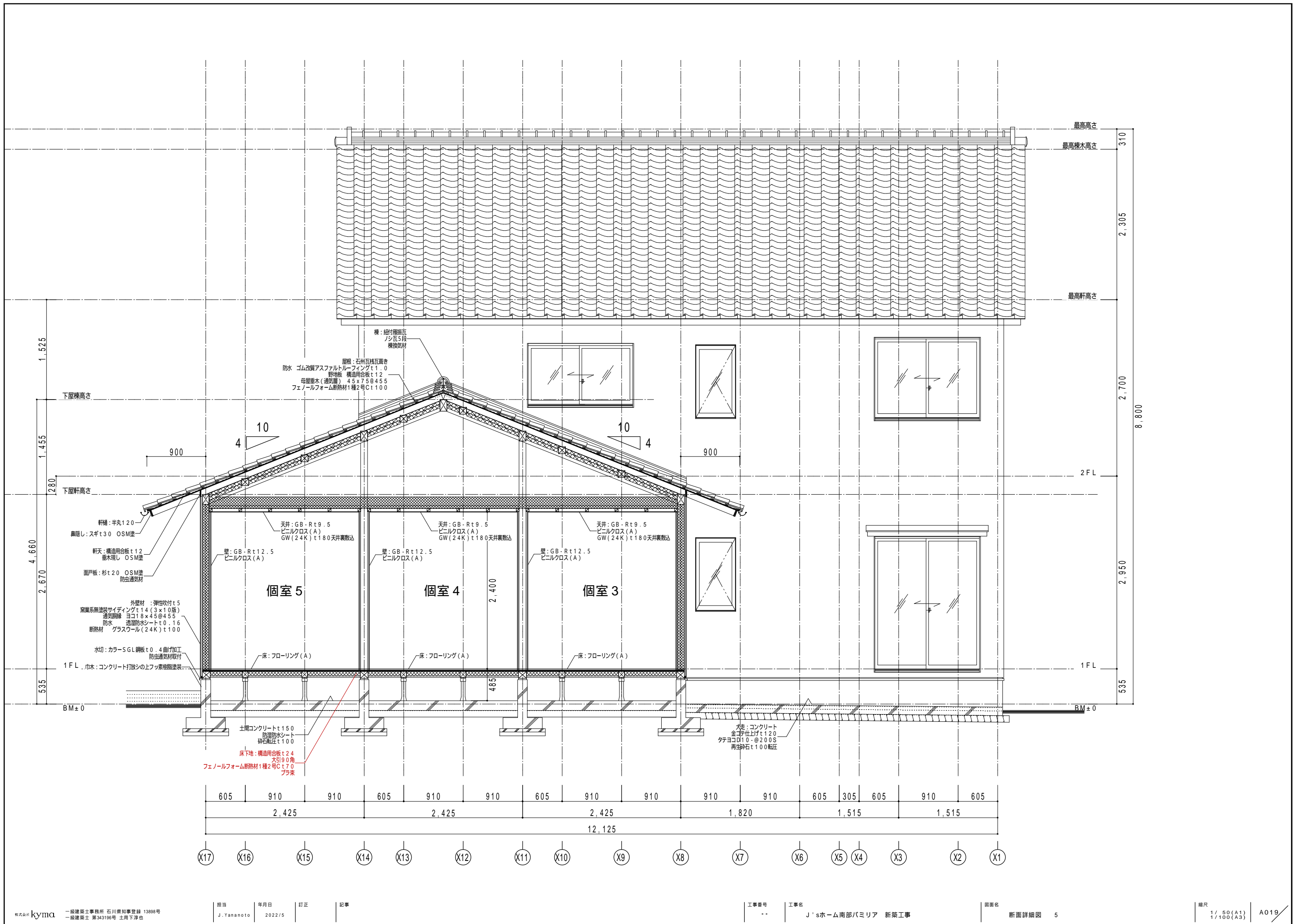


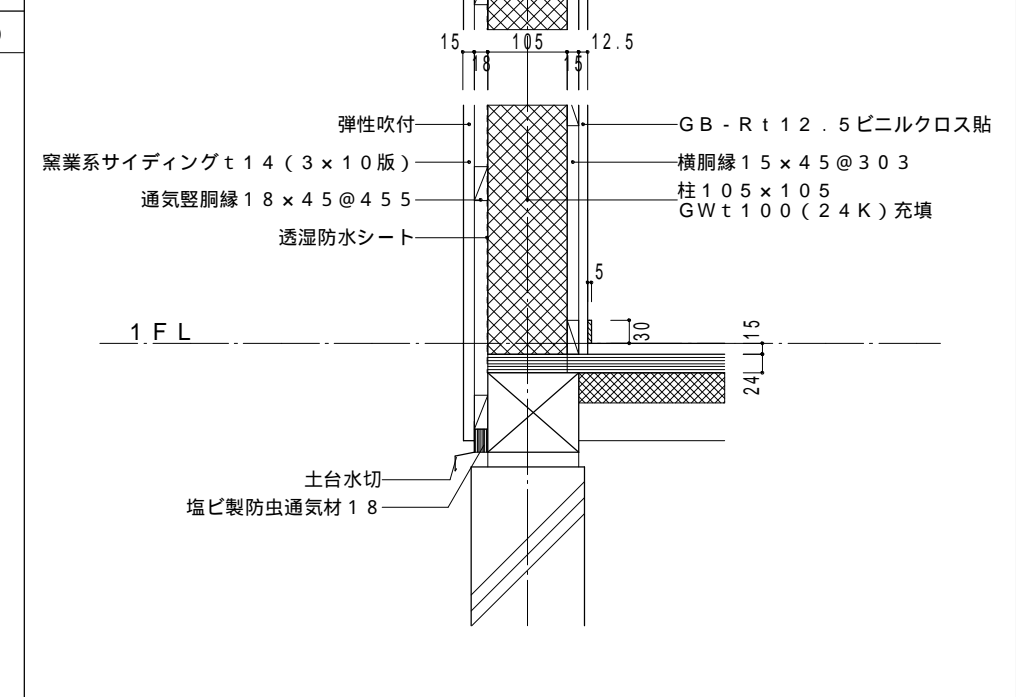
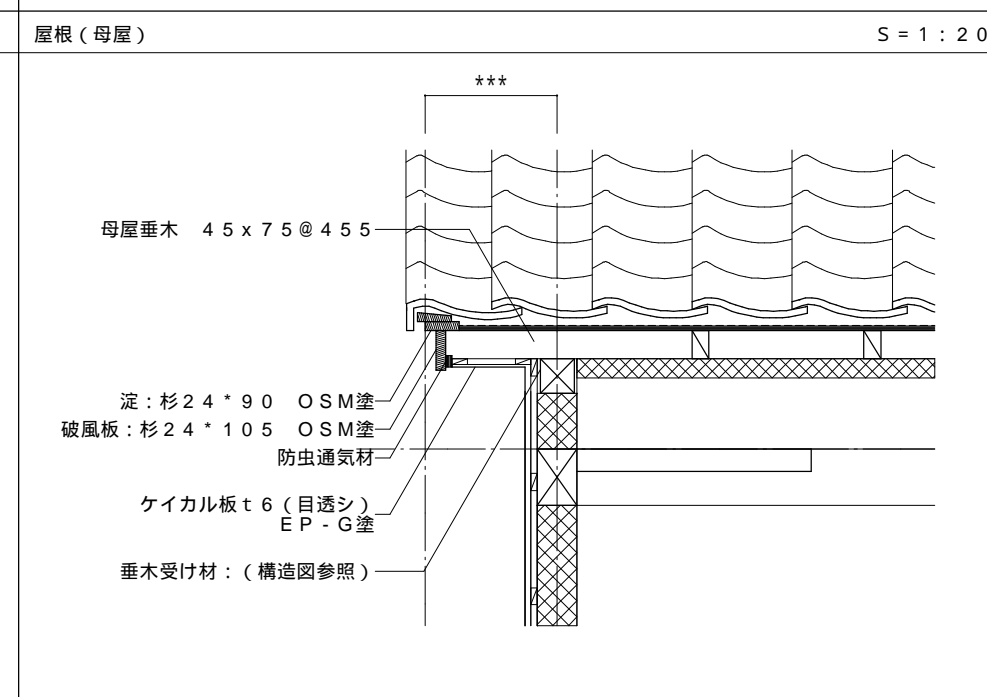
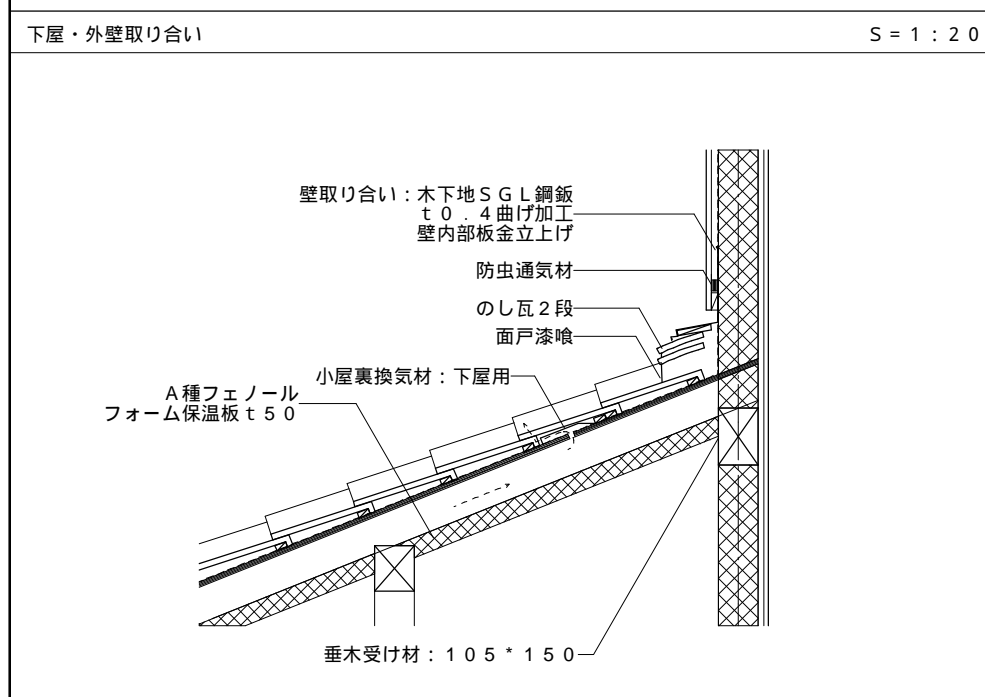
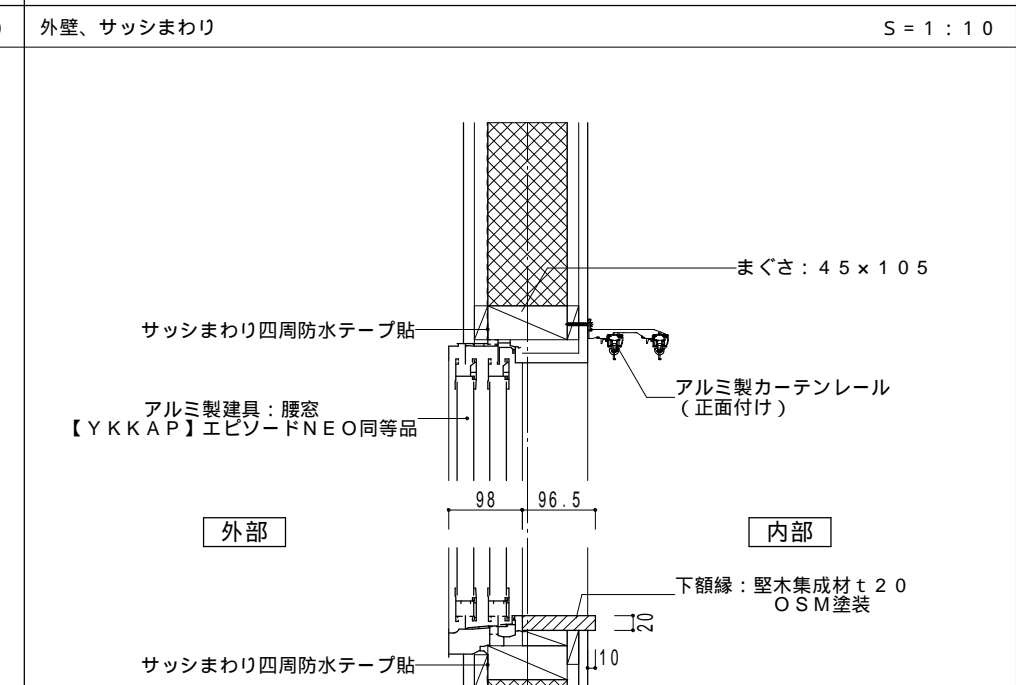
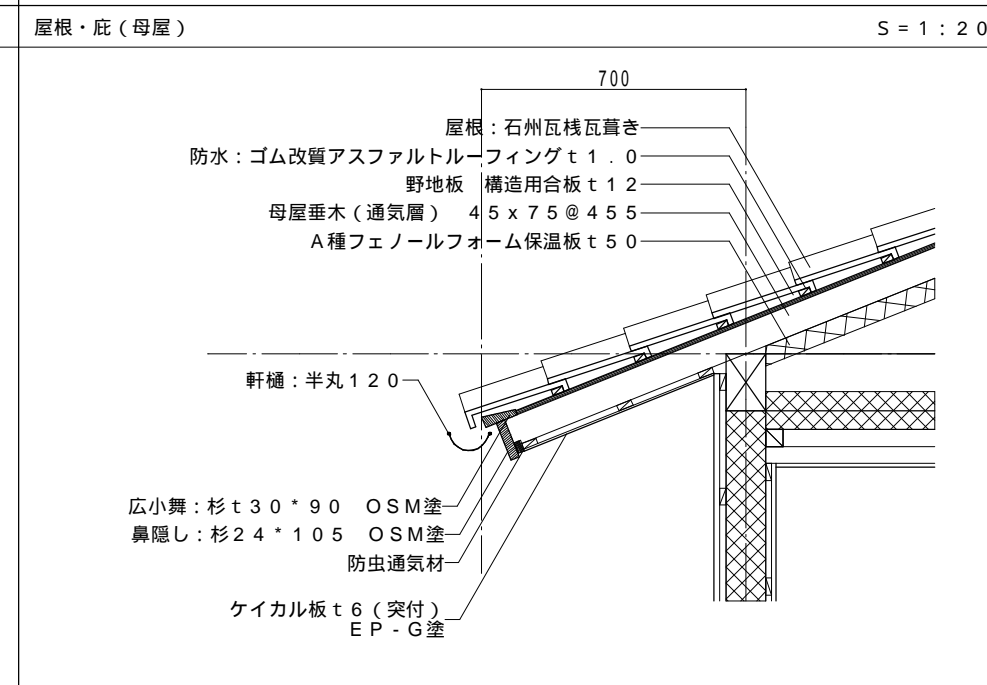
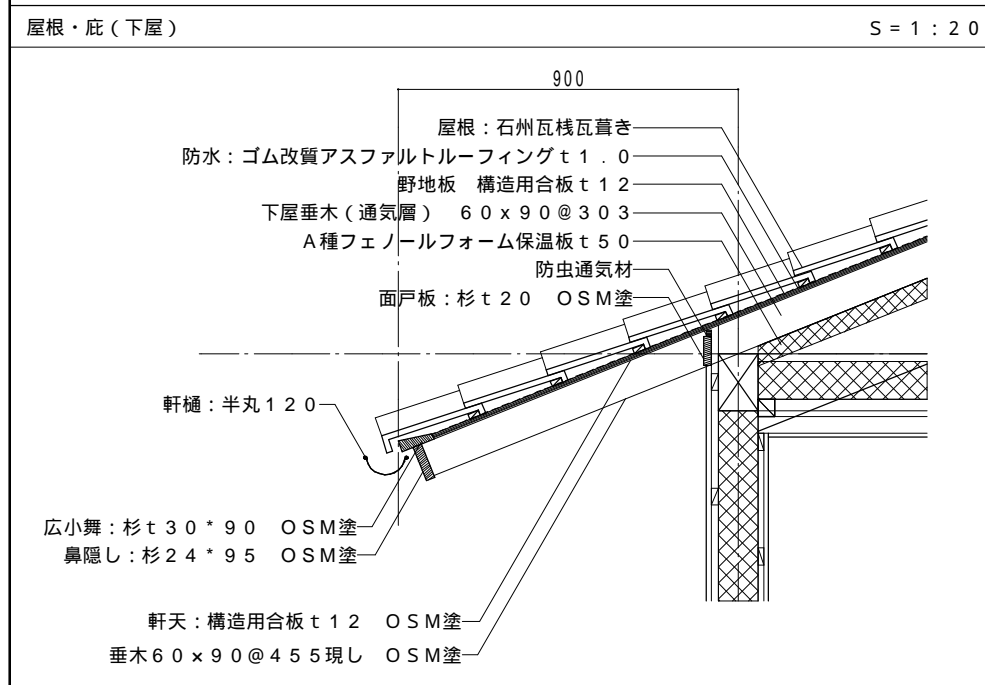
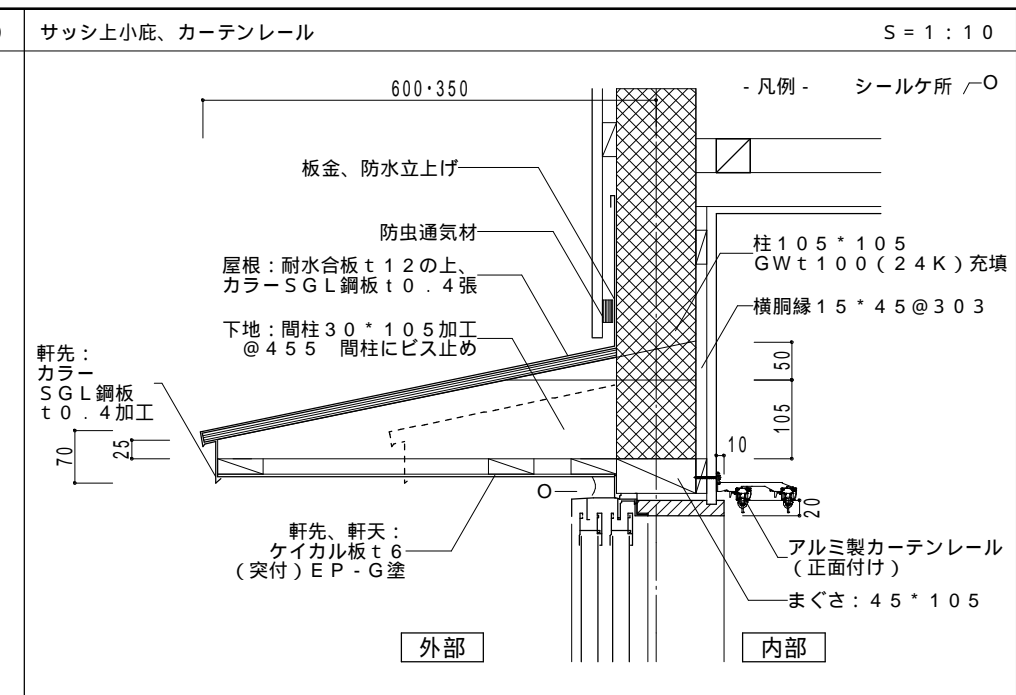
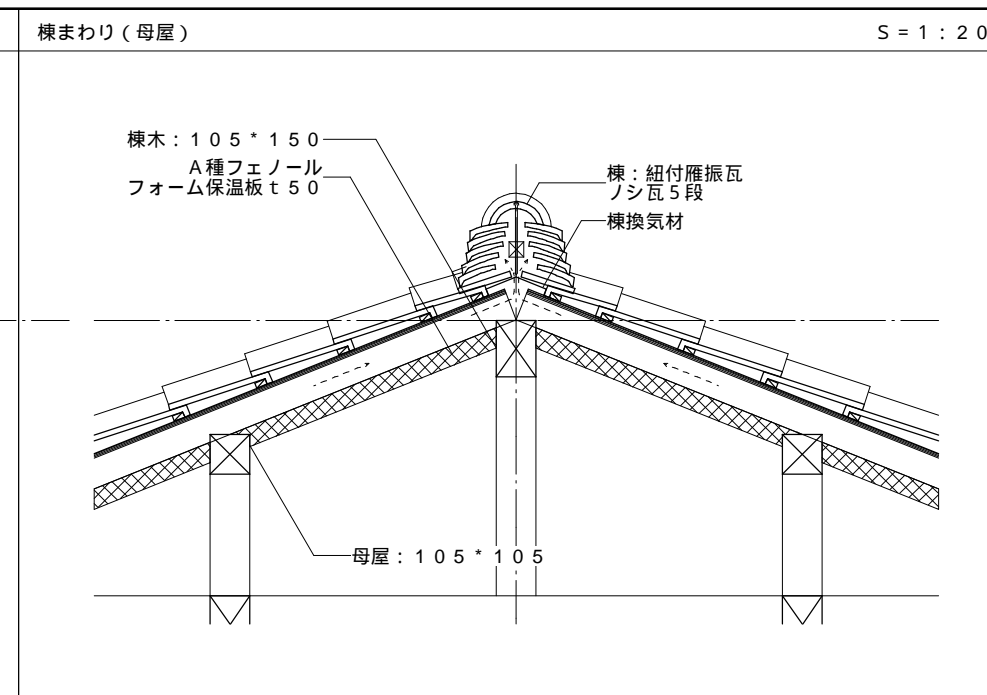
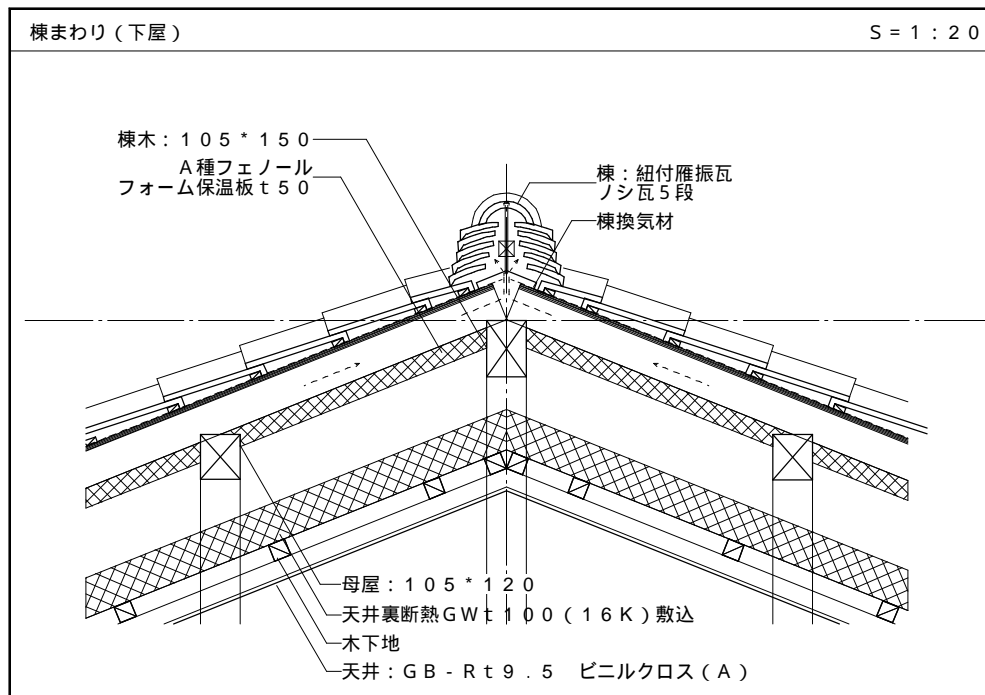


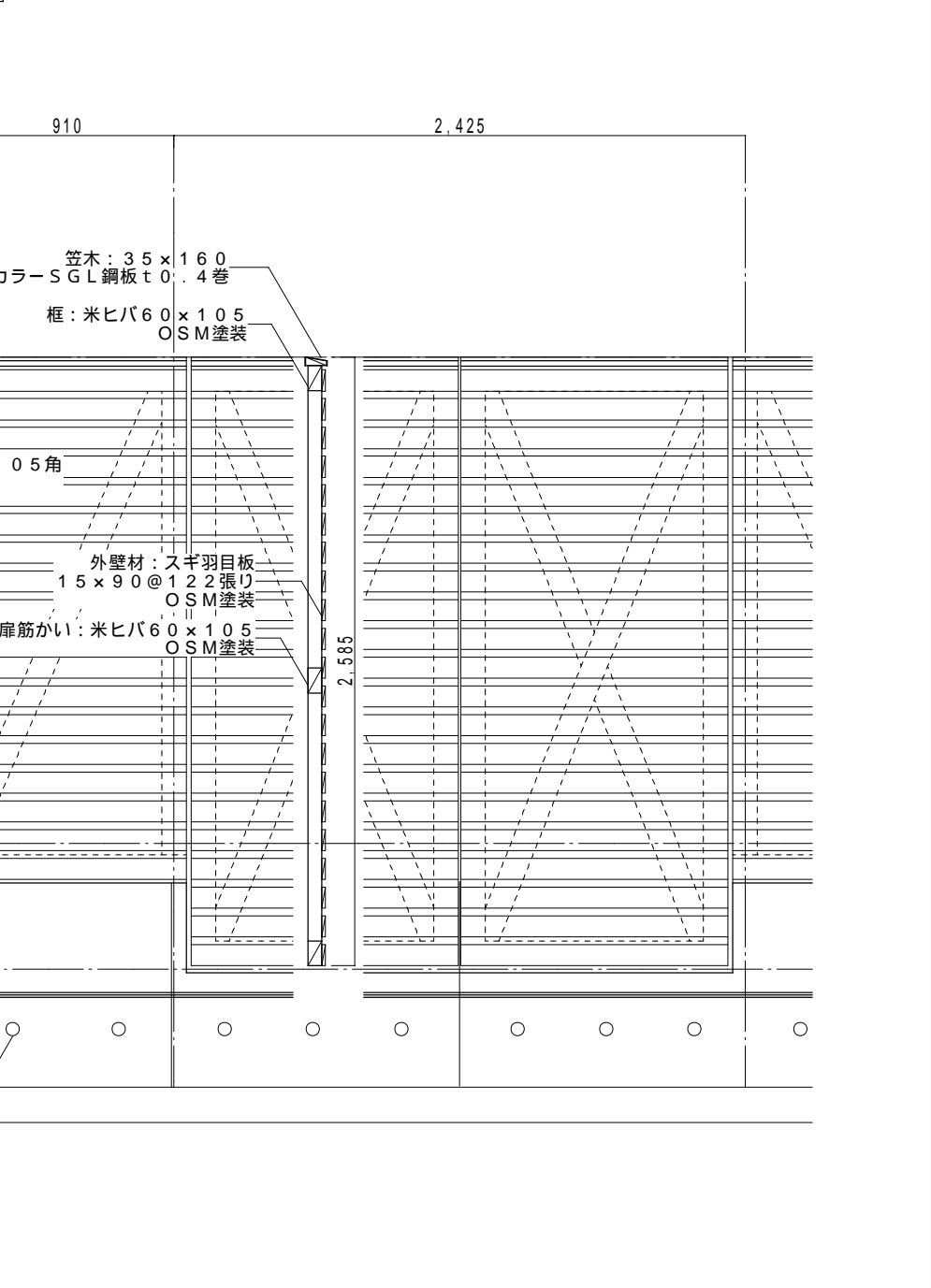
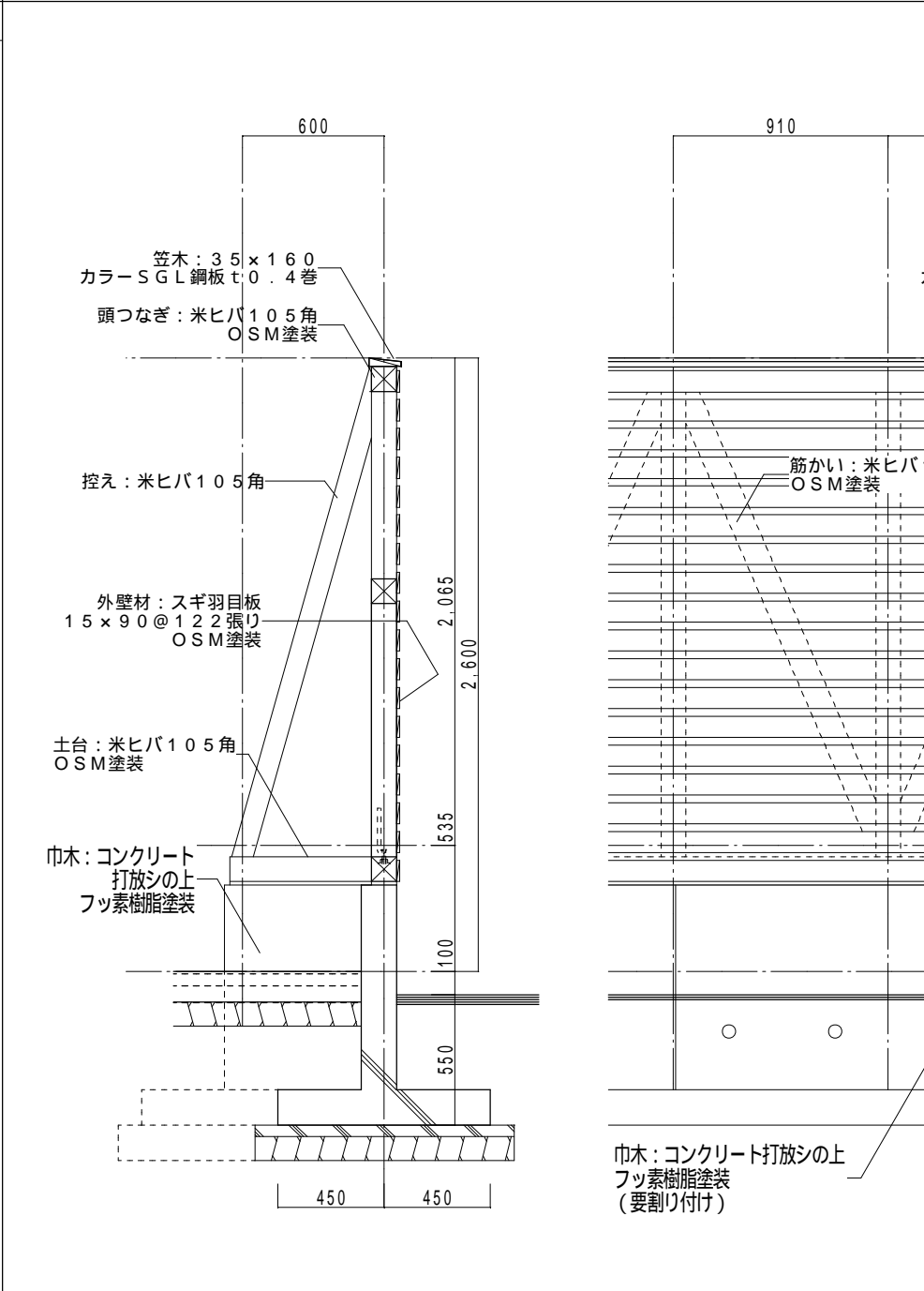
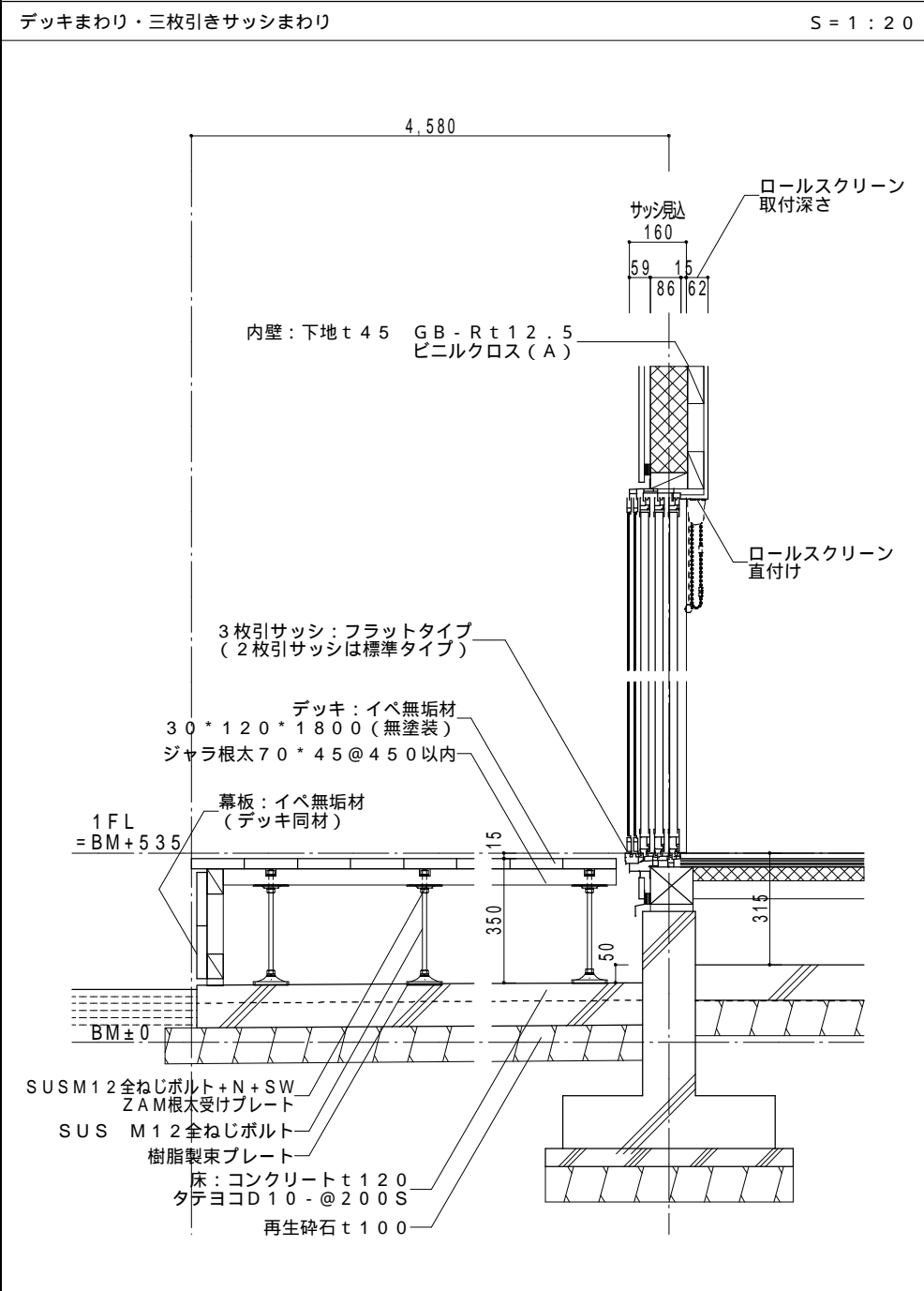
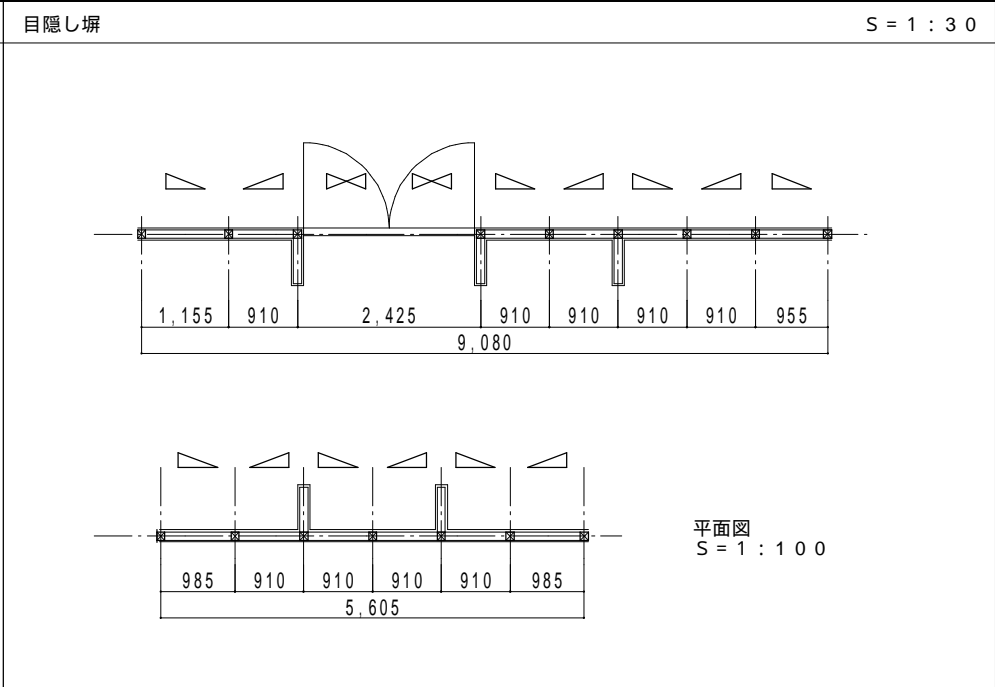
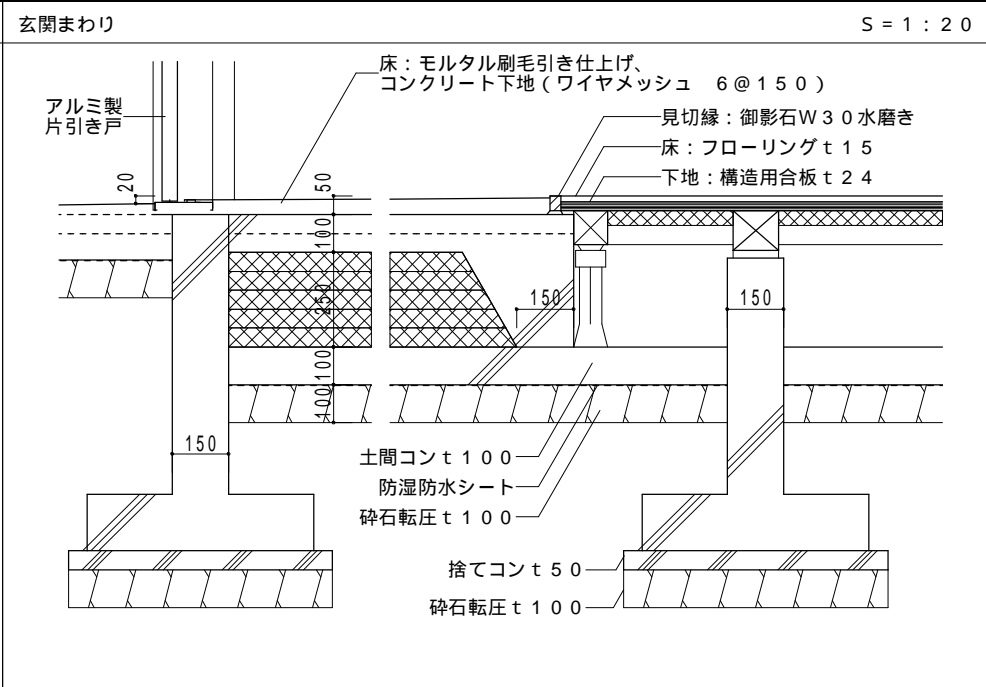
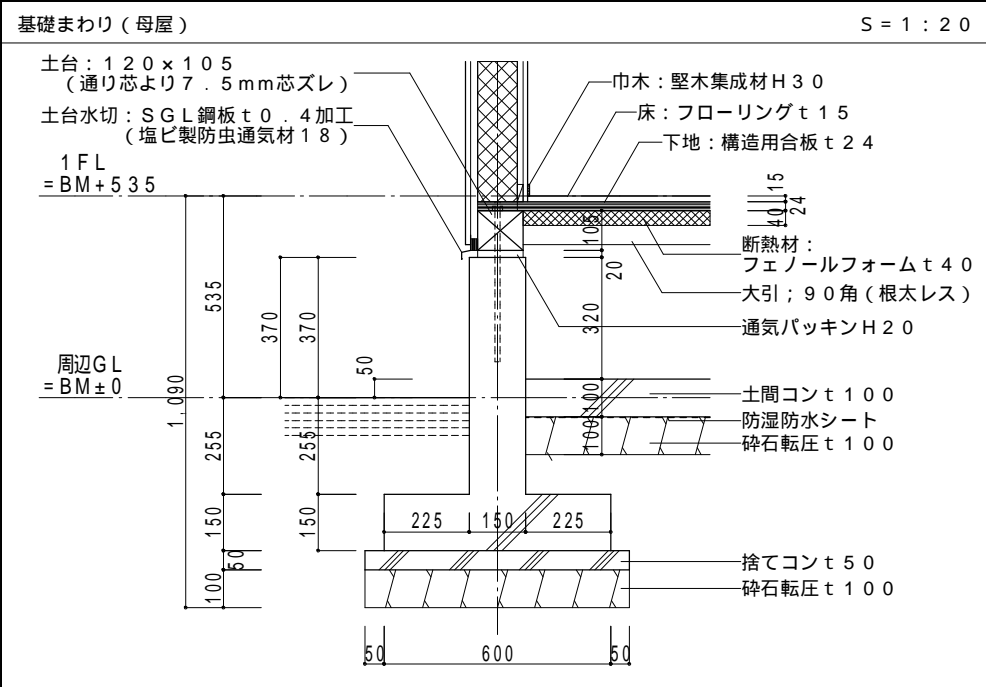


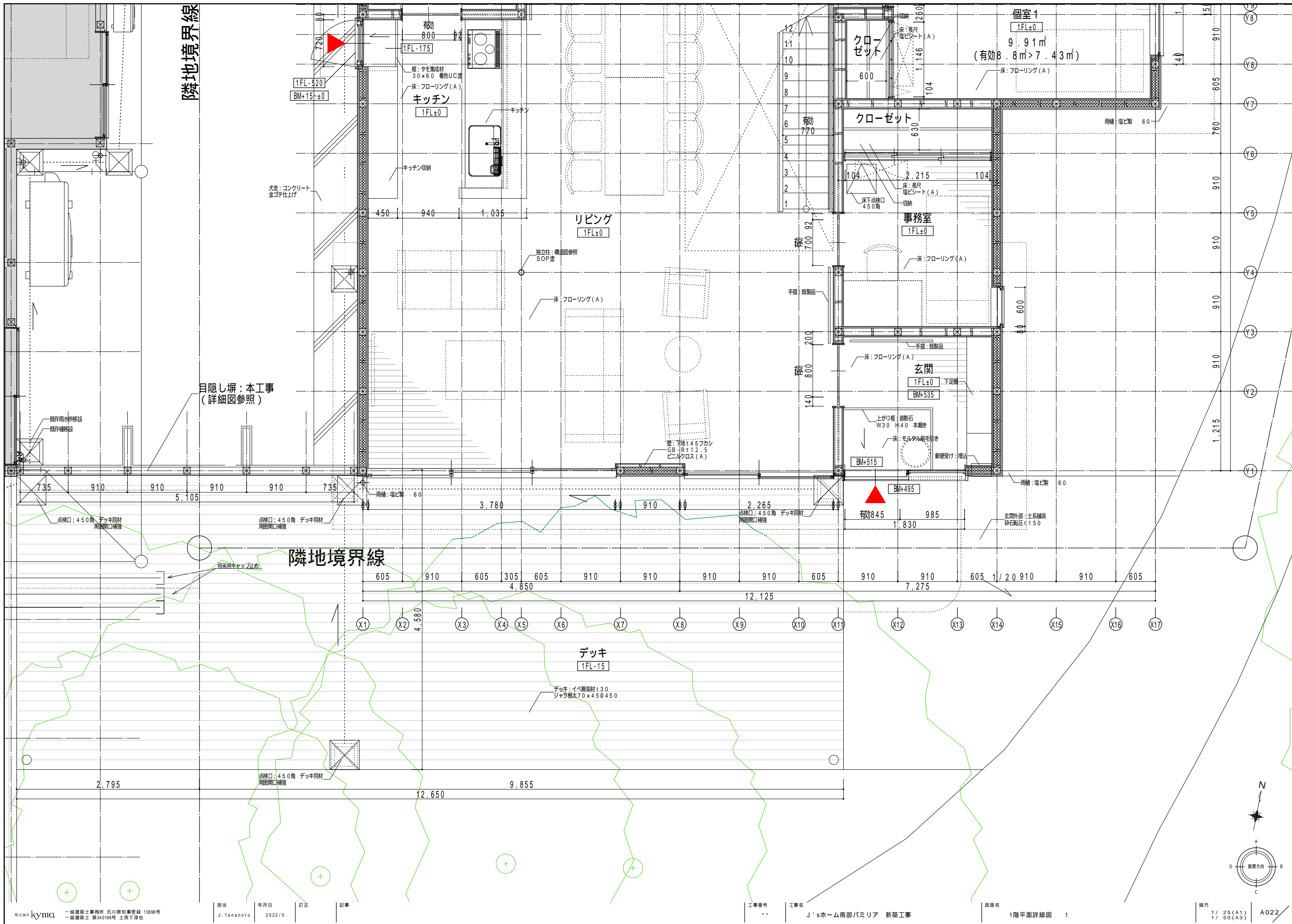


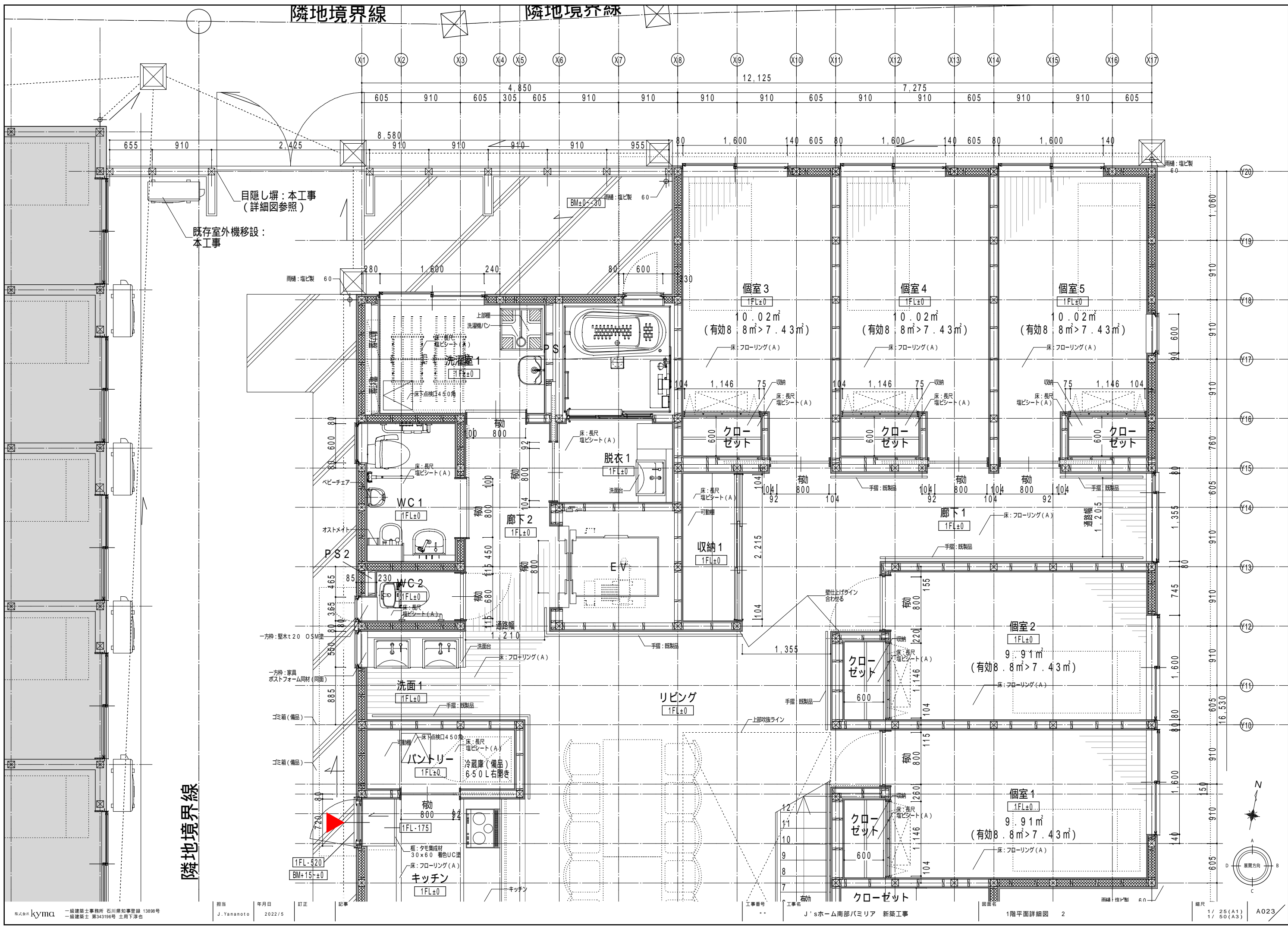












隣地境界線

隣地境界線

隣地境界線

目隠し塀：本工事  
(詳細図参照)

既存室外機移設：  
本工事

雨樋：塩ビ製 60

雨樋：塩ビ製 60

一方枠：壁木 t20 OSM壁

一方枠：家具  
ボストフォーム同材 (両面)

ゴミ箱 (備品)

ゴミ箱 (備品)

1FL-520  
BM+15±0

1FL-175

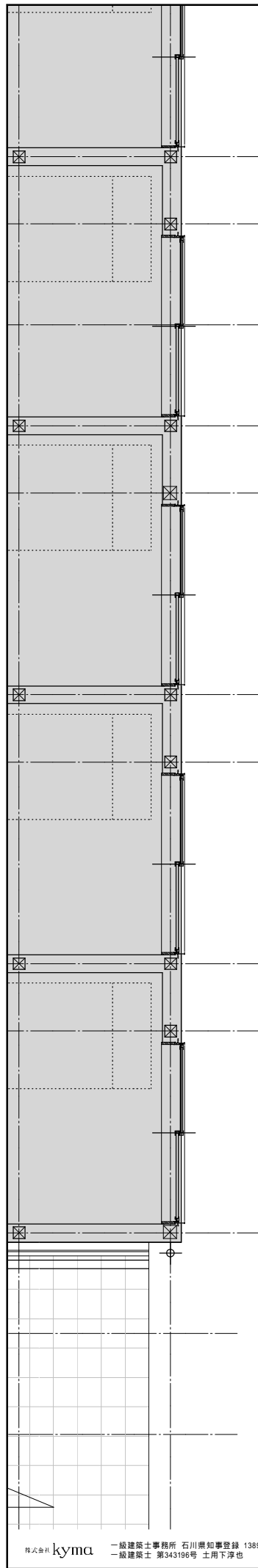
1FL±0

1FL±0

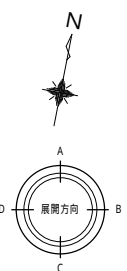
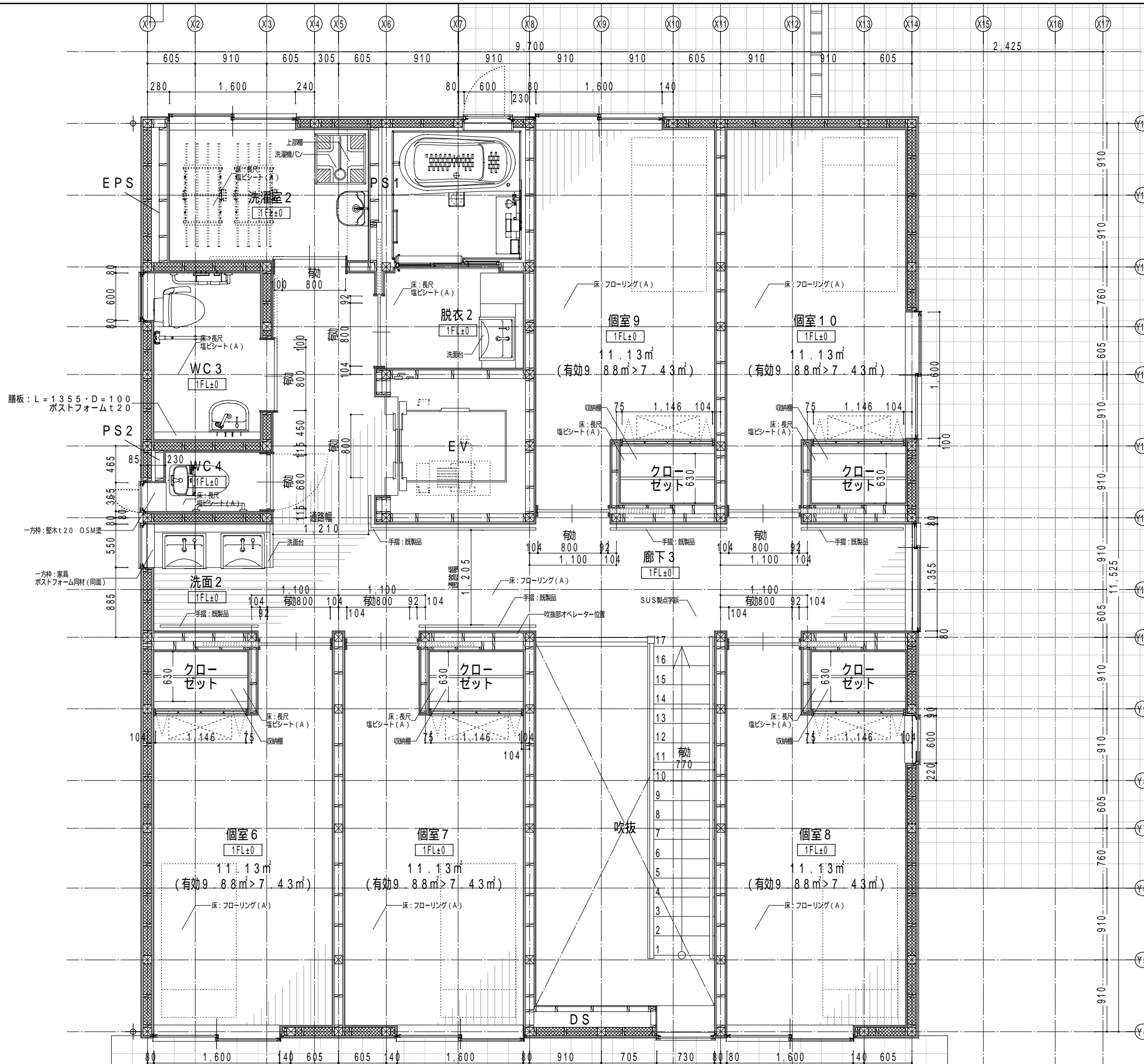
1FL±0

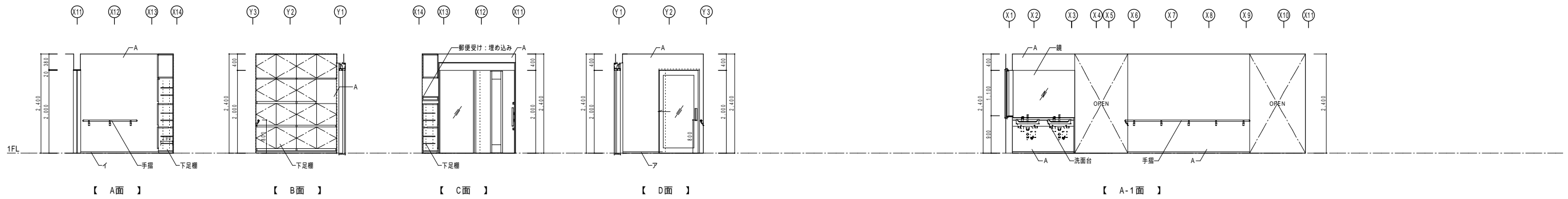
担当 年月日 訂正 記事  
J. Yamamoto 2022/5





隣地境界線



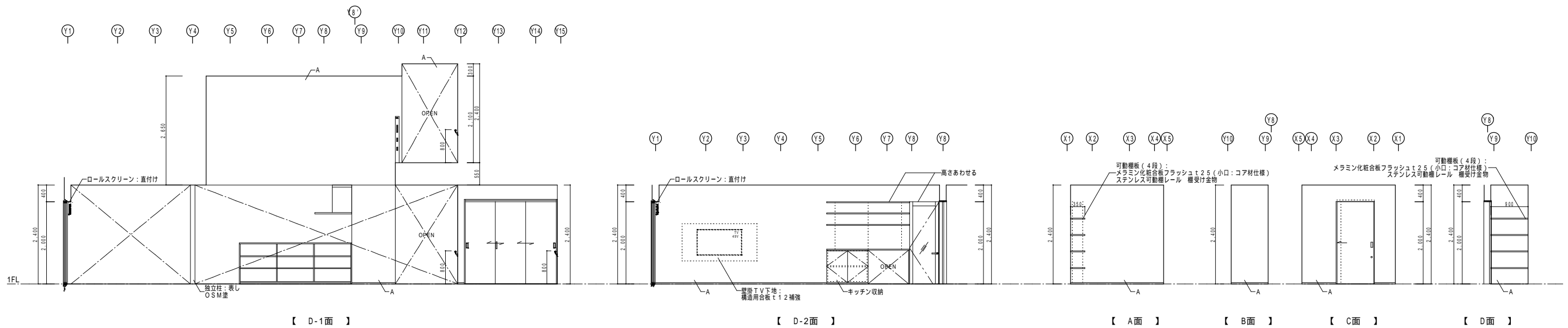
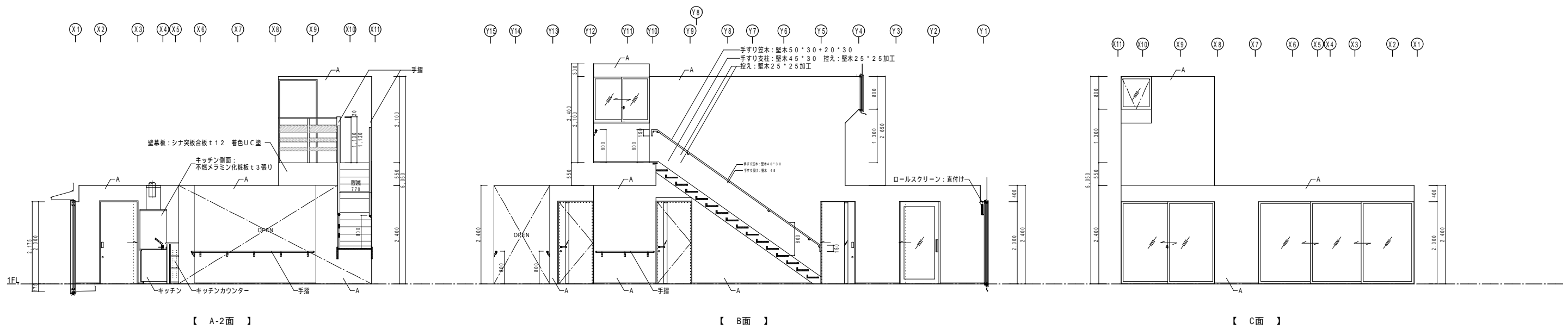


**玄関**

仕上	壁 A   GB-R t12.5 ビニルクロス(A)	手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。
巾木	市木   墨影石本磨き H=30	
イ	市木   堅木UC塗 H=30	

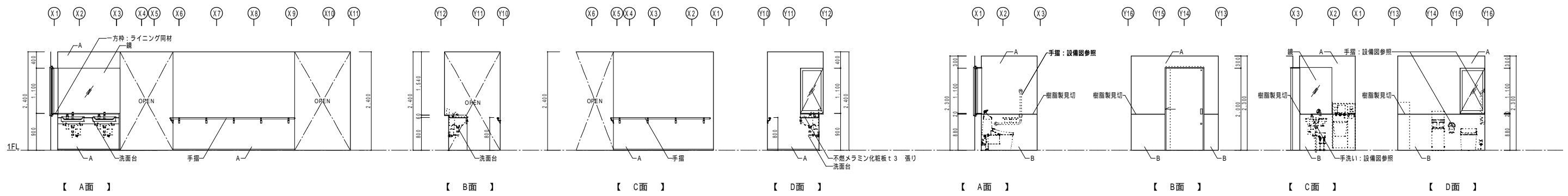
**リビング、階段**

仕上	壁 A   GB-R t12.5 ビニルクロス(A)	手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。
巾木	堅木UC塗 H=30	

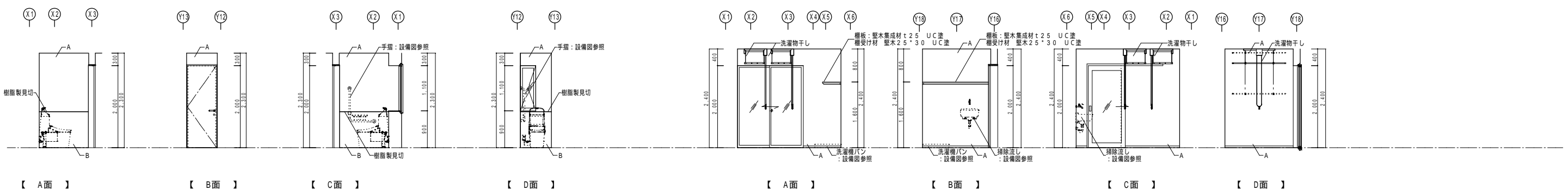


**パントリー**

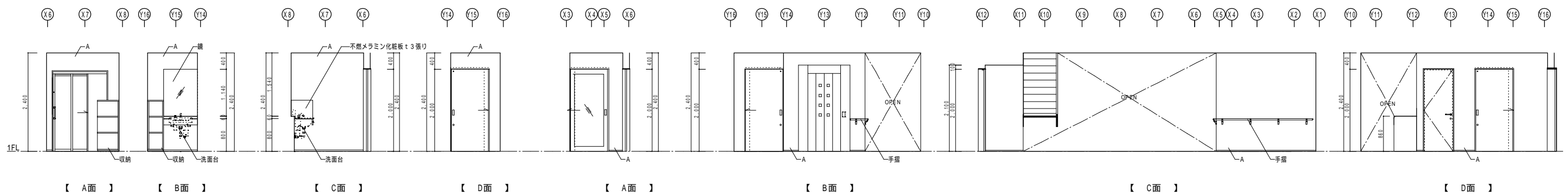
仕上	壁 A   GB-R t12.5 ビニルクロス(A)
巾木	堅木UC塗 H=30



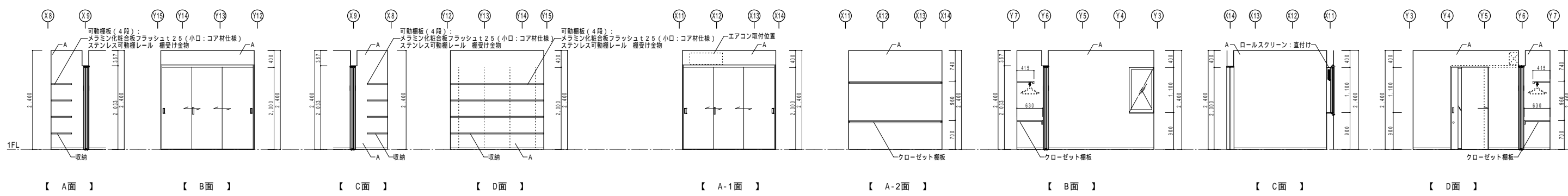
洗面1	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)	手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。	WC1	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)
		巾木 堅木UC塗 H=30				壁 B GB-Rt12.5 メラミン不燃化粧板 t3張り



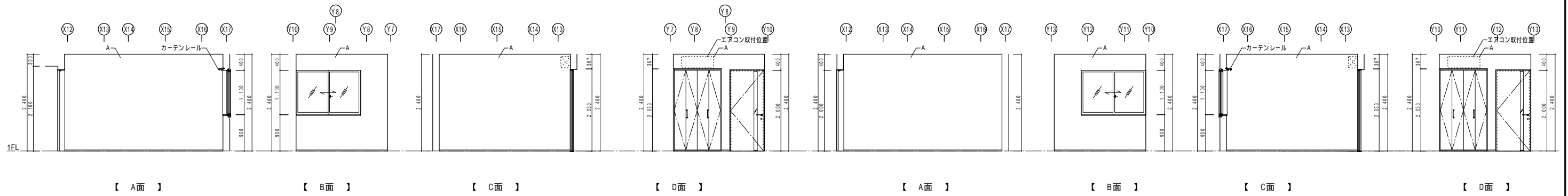
洗面2	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)	洗濯室1	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)
		巾木 -			巾木 ソフト巾木 H=40



脱衣1	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)	廊下2	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)
		巾木 ソフト巾木 H=40			巾木 堅木UC塗 H=30

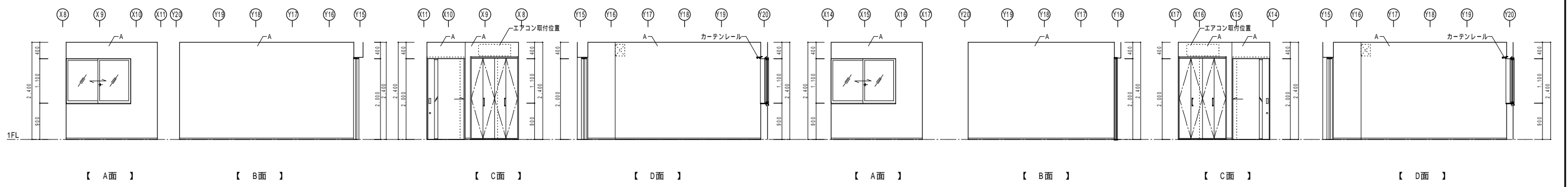


収納1	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)	事務室	仕上	壁 A GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)
		巾木 堅木UC塗 H=30			巾木 堅木UC塗 H=30



個室1 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30

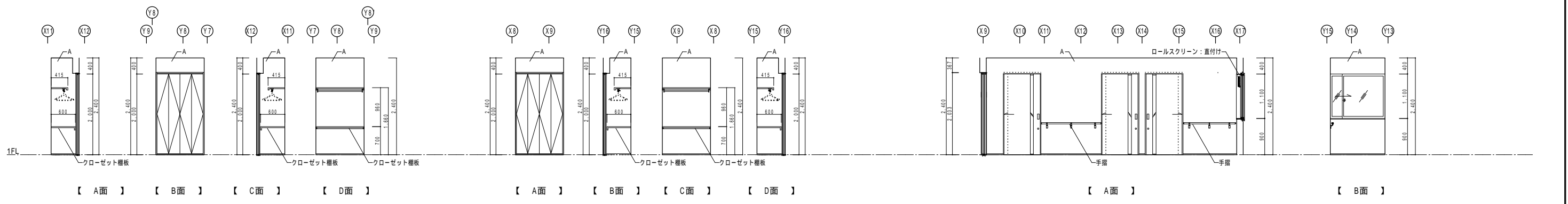
個室2 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30



個室3 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30

個室4は個室3に準ずる

個室5 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30

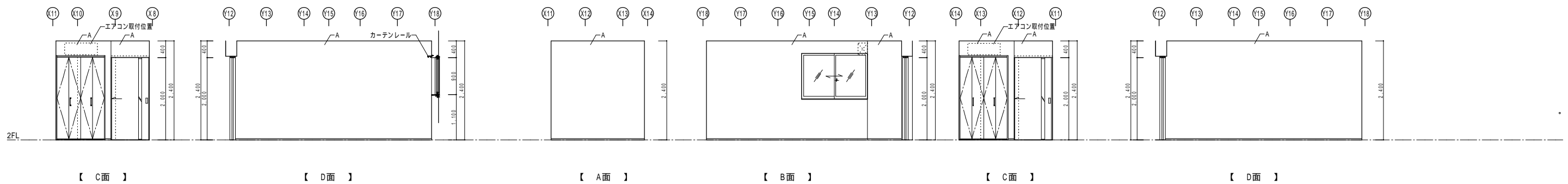
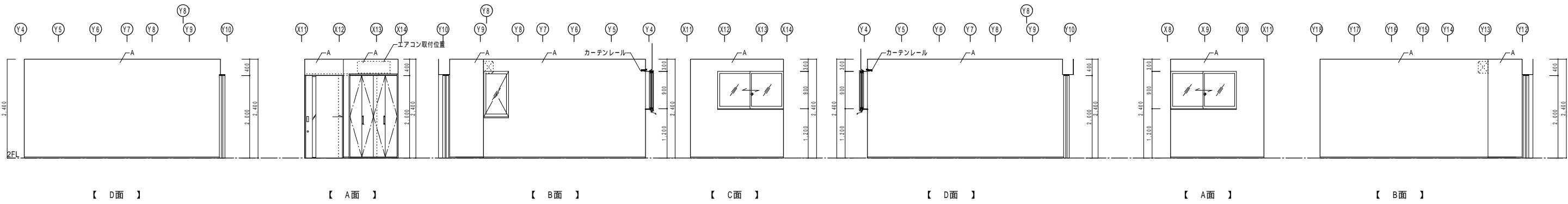
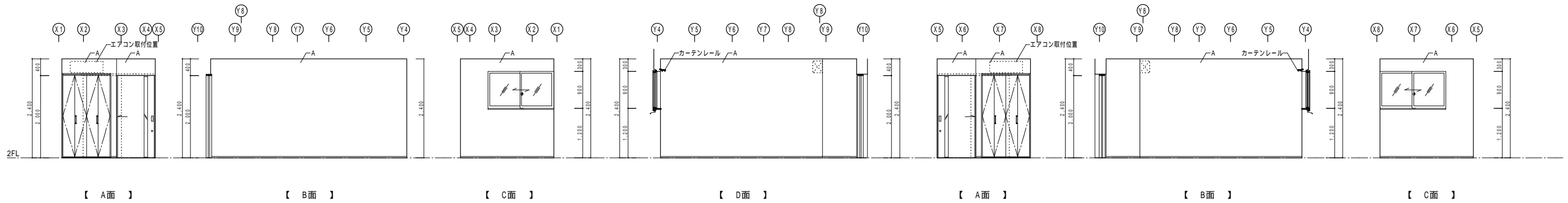
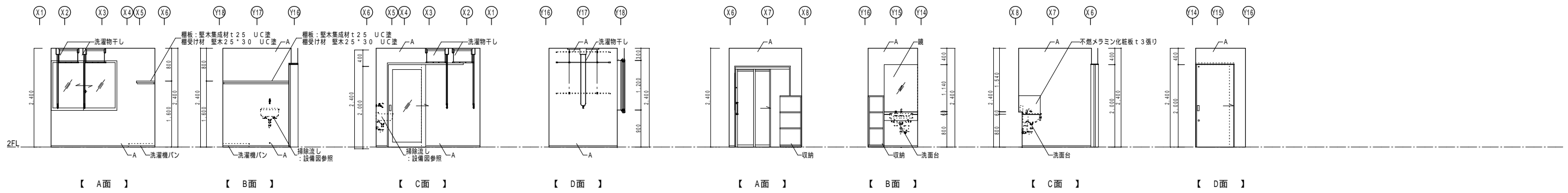


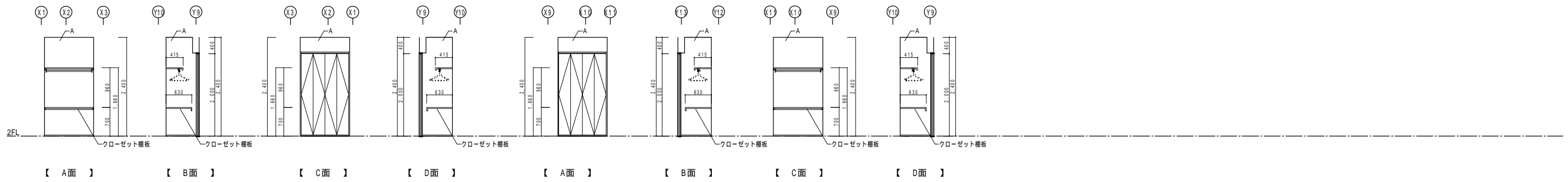
個室1、2 クローゼット 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30

個室3、4、5 クローゼット 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30

廊下1 仕上 壁 A|GB-Rt12.5 ビニルクロス(A)  
巾木 堅木UC塗 H=30 手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。

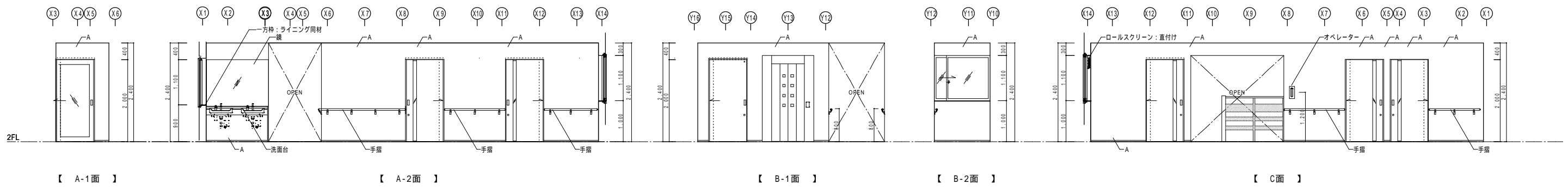






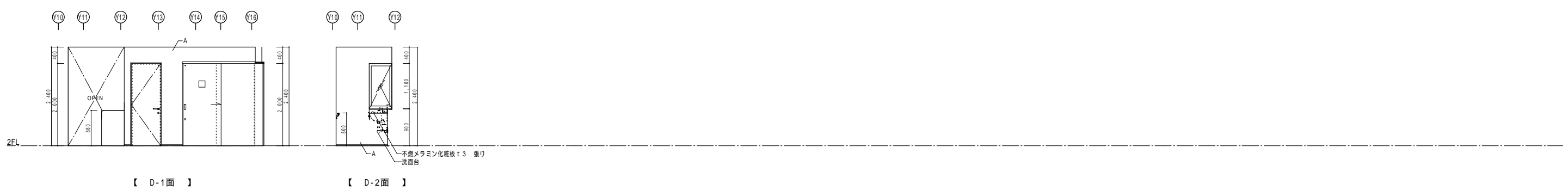
仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30

仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30



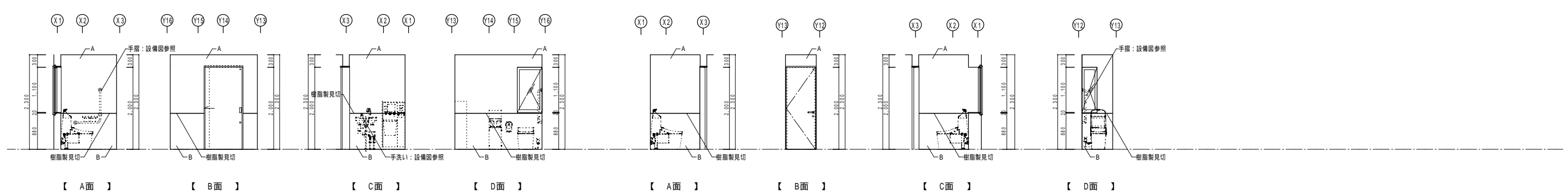
仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30

手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。



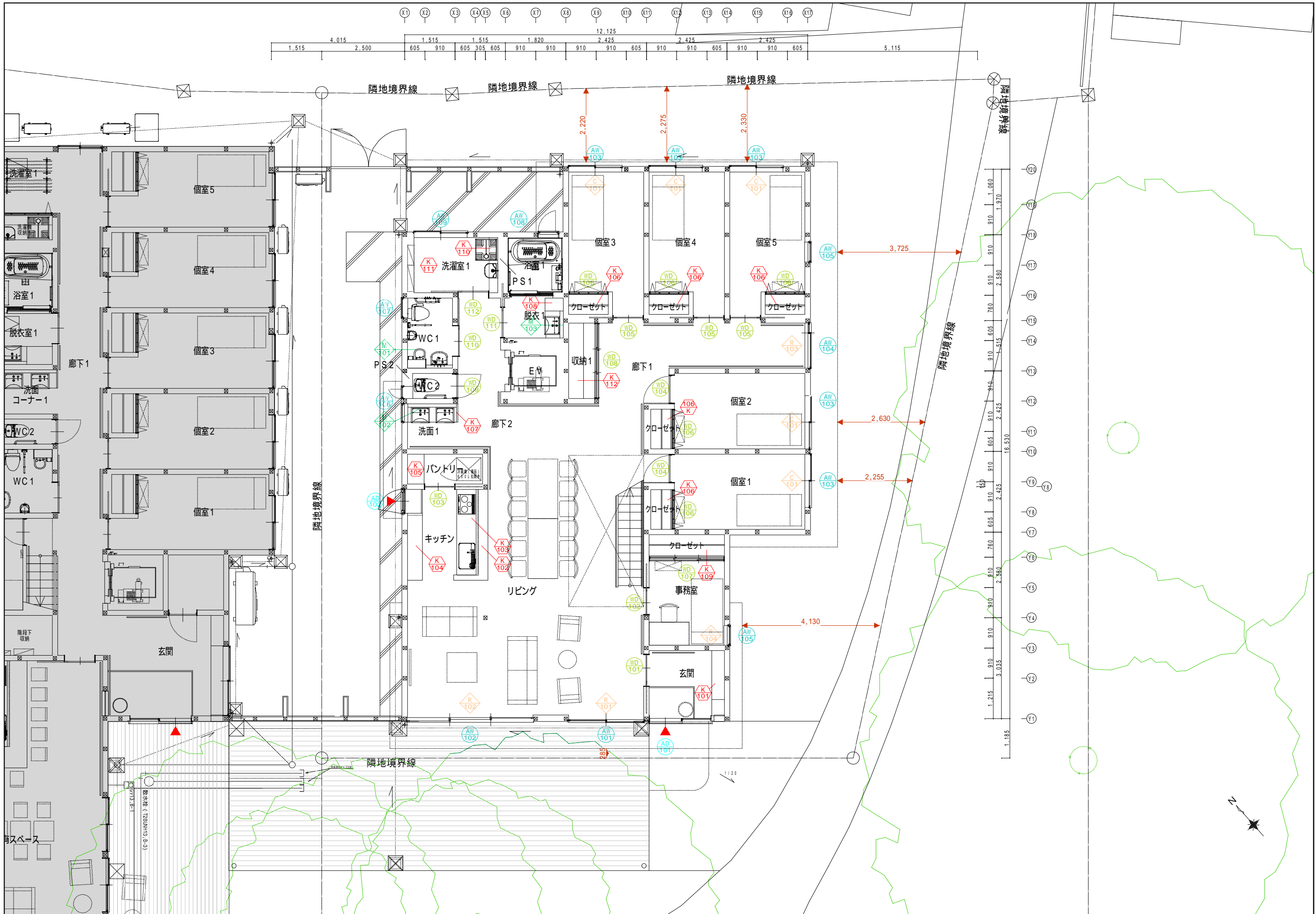
仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30

手摺ブラケット位置に合わせて間柱を入れること。



仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30

仕上	壁 A   GB-R t 12.5 ビニルクロス (A)
	巾木 聖木 UC 塗 H = 30



1.515 4.015 2.500 1.515 1.515 605 910 605 305 605 910 1.820 910 910 2.425 910 605 910 2.425 910 605 910 2.425 910 605 5.115

1.060  
1.970  
910  
910  
910  
910  
760  
605  
910  
844  
910  
605  
910  
910  
2.425  
16.530  
910  
760  
810  
810  
2.360  
910  
910  
3.035  
910  
1.215  
1.185

X1	X2	X3	X4	X5	X6	X7	X8	X9	X10	X11	X12	X13	X14	X15	X16	X17
1.515	1.515	1.820	12.125	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425	2.425
605	910	605	305	605	910	910	910	910	605	910	910	605	910	910	605	605



Y20	1.060
Y19	910
Y18	910
Y17	910
Y16	910
Y15	760
Y14	605
Y13	910
Y12	910
Y11	910
Y10	2.425
Y9	910
Y8	605
Y7	760
Y6	910
Y5	2.560
Y4	910
Y3	910
Y2	3.035
Y1	1.215

特記事項

- 1) 本工事に於いては、製作前作業の上、係員の承認を受けること。又、係員が必要と認めるものについては、試作品を製作し検討すること。
- 2) 図中の寸法は概略寸法である為、上記について、係員の承認を受けること。
- 3) 製作にあたっては、請負者・専門業者連名の施工要書、性能書を提出し、係員の承認を受けること。
- 4) 建具金物は全て見本品を提出し、係員の承認を受ける事。
- 5) A T (防音) ・仕様セミAT仕様の防音扉については、4方式にネオブレンゴム戸当りを施工し、フラッシュ内部にはロックウール充填(80kg/m<sup>3</sup>)とする事。
- 6) A T仕様の防音扉は、3点締りとする。又、建込み後の総合性能は、JIS T-2等級とする。所要遮音性能が満足されず支障のある場合は、速やかに改修する事。改修内容については、係員の承認を受ける事。
- 7) 扉のバックセットは原則として64mm以上とする。
- 8) 外部ガラリ開口率は、特記ない限り40%とし、防虫網(ガラス網、#21メッシュ)付とする。又、風圧などを考慮し、必要に応じて力骨等で補強すること。
- 9) 内部ガラリの開口率は、特記ない限り50%とする。

- 10) ガラリにダクトが接続する場合は、ダクト接続フラッシュ付(L・30×30×5)とする。
- 11) オペレーターの操作BOXは、特記のない限りワンタッチ式、埋込型フラットタイプ(指定色焼付仕上)とし、窓開閉の操作に支障のない数量を設置する事。設置の設置高さは床面から800-1500以内とする。(クレセントも準ずる)
- 12) ドアクローザーは全て内部付とする。
- 13) オペレーターのワイヤー及び配管は隠蔽型とする。
- 14) 耐火区画建りの扉枠には、耐火材充填とする。
- 15) HD:ハンガード(半自動下引引) 自閉装置: 焼結レール式、制動装置: オイル式、特記なき限り全閉停止機能付とする。 枠は亜鉛メッキ鋼板 t1.6 メラミン焼付塗装 指づめ防止ゴム付とする。
- 16) 自動ドアを表示するサインのデザインについては係員と打合せの上決定する。
- 17) 木製建具フラッシュドアは全てベーパーハニカム芯とする。
- 18) ペアガラスに使用する強化ガラスはすべて内側とする。

材料 スチール 腐食に耐給メッキ鋼板を使用し、厚さは特記 t1.6、方立・無目・扉の骨組等は2.3mm、扉板厚は特記なき限り1.6mmとする。防錆処理は水性珪素塗装2回塗とする。

アルミ JIS H4100に規定するA6063S-T5又はA6063S-T5とする。(押出型材) JIS H4000に規定するA1200P、1200Rとする。 (板材) JIS G3131に規定するSPHC・黒皮鋼板(補助材) 合成ゴム(クロロプレン発泡、BPT発泡) (機密材) アルミサッシ用金物で一般的に必要とされるものは特記なくとも表簿するものとする。 JIS適合品 原則、強度S-4、気密A-3、水密W-4

ステンレス JIS A4702に適合 #700以上とする。(JIS G4305に規定するSUS-304)

木 木製建具に使用する合板は、耐水合板(I類)F0を使用する。

金物 指定製造所製品とし、型式は設計図示により見本品を提出の上、係員の承認を受けること。 マスターキーは特記のない限り全鋼・木製建具を総合したものを一系統3本製作とする。 各室の鍵はキーボックスに納めて提出の事。

硝子 硝子押さえは特記なき限り弾性シーラント(シリコン)とする。 末尾数字は硝子厚を示す。 P: 普通硝子(磨板) F L: フロート硝子 F: 浮硝子 SG: スリ硝子 PW: 網入(線入)磨板硝子 FW: 網入(線入)型硝子 HFL: 熱線吸収硝子 グレー GF: 熱線吸収硝子 グレー BF L: 熱線吸収硝子 ブロンズ Low-E: 低放射ガラス(断熱) T: 強化硝子 TD: 強化硝子 HHR: 高性能熱線反射硝子 HR: 熱線反射硝子 HRW: 耐熱熱線反射強化硝子 A: 空層層 PC: 超耐熱結晶化ガラス GB: ガラスブロック(防火設備: 旧 乙防) HS: 倍強度硝子

成型・親断工場の外部に面するガラスに防虫用フィルムを貼ること

シーリング アルミサッシ廻りシーリングは、特記なき限り全てポリサルファイド系又は、変成シリコン系シーリングとする。

仕上 電解着色: 電解2次着色9+7μm以上

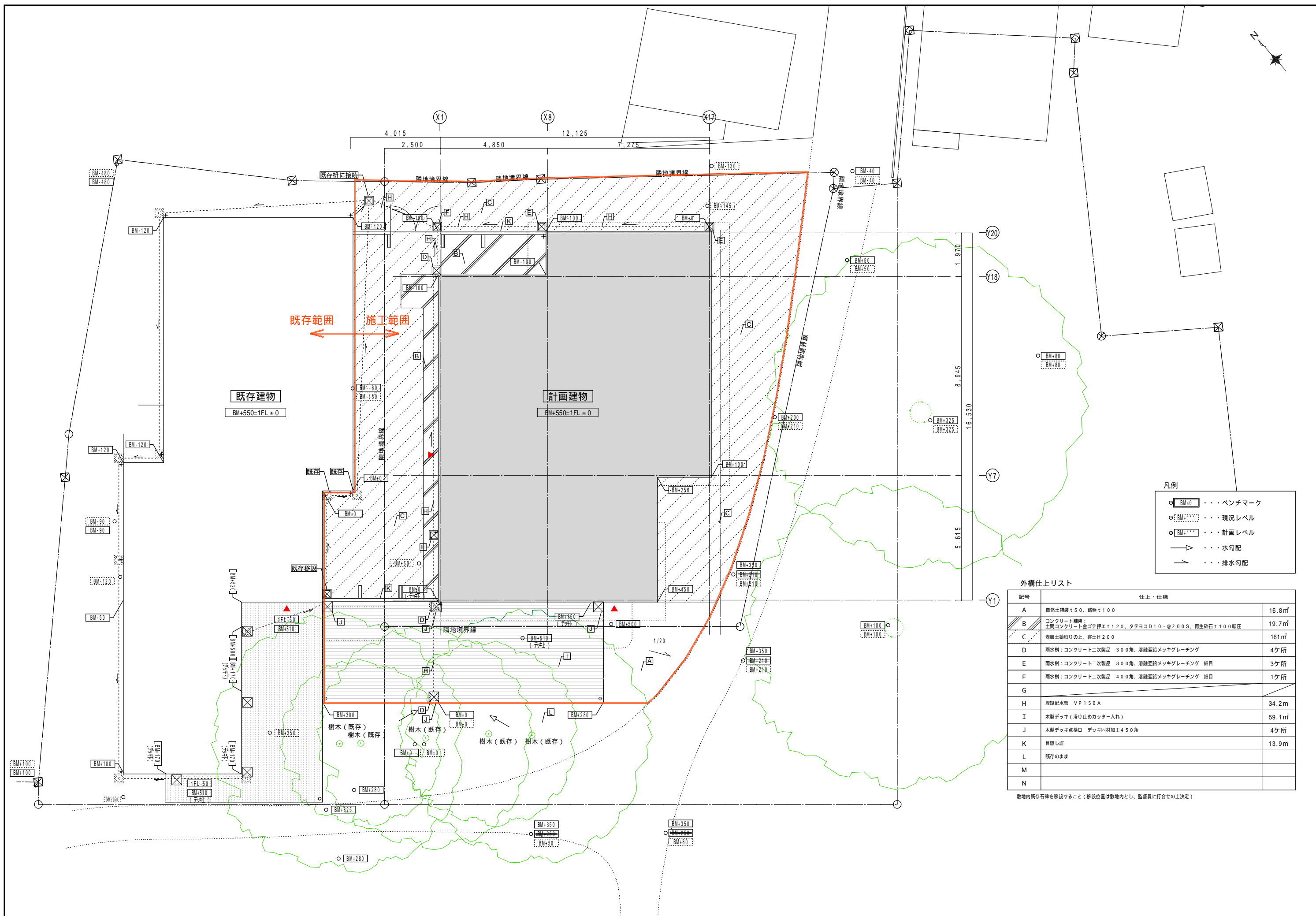
メラミン: [AICA]メラミン化粧紙2020 カラーシステムフィット

クレセント高さ 特記なき限り、排き出し窓は床面+900、腰窓は床面+1,350として、施工図を作成する。

記号・数量	AD-101	AD-102	AW-101	AW-102	AW-103	AW-104	AW-105	AW-106	
図面									
型式・位置	片引き戸	片開き戸	引違い排き出し窓(半外付型)	リビング	3枚引違い排き出し窓(半外付型)	リビング	引違い窓(半外付型)	縦滑出し窓(半外付型)	
見込	101	101	101	145	101	101	101	101	
材料	アルミ 焼結: 堅木 t2.0 OSM塗 (木部部分ミカゲ石本磨き)	アルミ 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗
仕上	ポリエステル系カラー調板(メーカー標準色)	外部: アルミ 電解着色 内部: アルミ同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色
硝子	Low-E3+A12+F4(カスミ)(磨、推共)	Low-E3+Ar18+F3+Ar18+Low-E3	Low-E5+A12+FL5(日射取得型(断熱))	Low-E5+A12+FL5(日射取得型(断熱))	Low-E5+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+F4(日射取得型(断熱))
金物	シンダー-鍵錠(2段、鍵13個×3セット) (【扉内側】サムターン) メーカー付属金物一式	シンダー-鍵錠、レバーハンドル(メーカー標準色)、下枠SUSカバー、下枠アングル無し、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、横引き、カムラッチハンドル 結露受、焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、横引き、カムラッチハンドル 結露受、焼結アングルピース、メーカー付属金物一式
備考	[YKKAP]断熱スライディングドア コンコードS30 A01同等品	[YKKAP]APW43勝手口ドア 全面ガラスタイプ 同等品	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)
記号・数量	AW-107	AW-108	AW-109	AW-201	AW-202	AW-203	AW-204	AW-205	
図面									
型式・位置	縦滑出し窓(半外付型)	縦滑出し窓(半外付型)	引違い排き出し窓(半外付型)	外倒し窓(半外付型)	リビング	外倒し窓(半外付型)	外倒し窓(半外付型)	外倒し窓(半外付型)	
見込	101	101	101	101	101	101	101	101	
材料	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 樹脂(UB同色)	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗
仕上	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色
硝子	Low-E3+A12+F4(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+F4(日射取得型(断熱))	Low-E5+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))
金物	アミ戸(クリアネット、横引き)、カムラッチハンドル 結露受、焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	カムラッチハンドル 結露受、焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式
備考	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)
記号・数量	AW-206	AW-207	WD-101	WD-102	WD-103	WD-104	WD-105	WD-106	
図面									
型式・位置	縦滑出し窓(半外付型)	引違い排き出し窓(半外付型)	片引き戸(壁内引き込み)	リビング	片引き戸(壁内引き込み)	パントリー	片開き戸	引違い排き出し窓(半外付型)	
見込	101	101	180(30)	180(30)	180(30)	180(30)	180(30)	138(30)	
材料	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: 一方種 堅木 t2.0 OSM塗	外部: アルミ 内部: 樹脂 焼結: クロス巻込み	枠、扉: MDF	枠、扉: MDF	枠、扉: MDF	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)
仕上	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	外部: アルミ 電解着色 内部: 外部同色	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)
硝子	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	Low-E3+A12+FL3(日射取得型(断熱))	T4	T4	-	-	F4	F4	
金物	アミ戸(クリアネット、横引き)、カムラッチハンドル 結露受、焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アミ戸(クリアネット)、クレセント、結露受 焼結アングルピース、メーカー付属金物一式	アンダーカット、大型レバーハンドル(メーカー標準品)、ハンガーレール(ダブルクロス)、床付ドアストッパー(メーカー標準品)、メーカー付属金物一式	アンダーカット、ハンガーレール(ダブルクロス)、メーカー付属金物一式	アンダーカット、引手(メーカー標準品)、シンダー錠(IMIWA)	アンダーカット、引手(メーカー標準品)、シンダー錠(IMIWA)	アンダーカット、下置、レバーハンドル(メーカー標準品)、シンダー錠(IMIWA)、ドアクローザー、メーカー付属金物一式	アンダーカット、引手(メーカー標準品)、シンダー錠(IMIWA)	メーカー付属金物一式
備考	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	アルミ樹脂複合窓(【YKKAP】エピソード NEO同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストN同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストN同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレストA同等品)

記号・数量	WD-107 1	WD-108 1	WD-109 2	WD-110 2	WD-111 2	WD-112 2		
図面								
型式・位置	3枚引違い戸 事務室	3枚引違い戸 収納1	片開き戸 WC1,3	片引き戸 WC1,3	片引き戸 脱衣室1,2	片引き戸 洗濯室1,2		
見込	86(30)	86(30)	180(30)	228(30)	180(30)	180(30)		
材料	枠:アルミ、扉:MDF	枠:アルミ、扉:MDF	枠:アルミ、扉:MDF	枠:アルミ、扉:MDF	枠:アルミ、扉:MDF	枠:アルミ、扉:MDF		
仕上	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)	化粧シート貼(メーカー標準色)		
硝子				F4	F4	F4		
金物	引き合わせ錠 引手、ソフトクローズ、3枚連動式 メーカー付属金物一式	引き合わせ錠 引手、ソフトクローズ、3枚連動式 メーカー付属金物一式	アンダーカット、丁番、レバーハンドル(メーカー標準品)、 表示錠(【MIWA】)、ドアクローザー、明かり窓 メーカー付属金物一式	アンダーカット、引手(メーカー標準品)、 表示錠(【MIWA】)、アウトセットハンガーレール(ダブルクローズ)、 明かり窓、メーカー付属金物一式 「ベビーカー・オストメイト対応」のサインを提示(WC1のみ)	アンダーカット、 引手(メーカー標準品)、表示錠(【MIWA】) アウトセットハンガーレール(ダブルクローズ)、 メーカー付属金物一式	アンダーカット、 引手(メーカー標準品)、 ハンガーレール(ダブルクローズ)、メーカー付属金物一式		
備考	既製品(【YKKAP】ラフォレスタ クローゼットA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレスタ クローゼットA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレスタTA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレスタTA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレスタTA同等品)	既製品(【YKKAP】ラフォレスタNC同等品)		
記号・数量								
図面								
型式・位置								
見込								
材料								
仕上								
硝子								
金物								
備考								
記号・数量								
図面								
型式・位置								
見込								
材料								
仕上								
硝子								
金物								
備考								





凡例

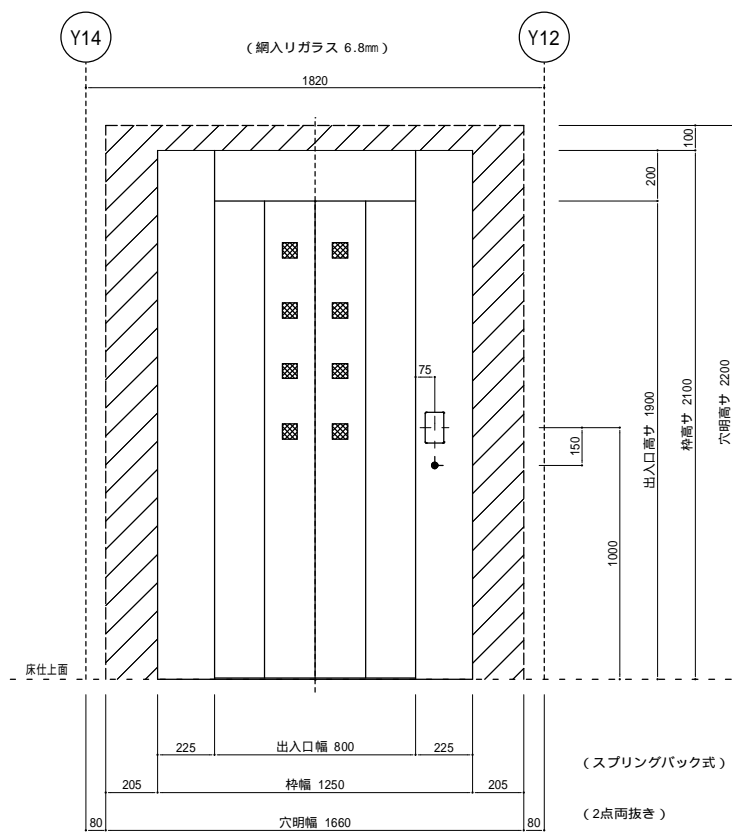
- BM+0 ... ベンチマーク
- BM+... (dotted) ... 現況レベル
- BM+... (dashed) ... 計画レベル
- ... 水勾配
- ... 排水勾配

外構仕上リスト

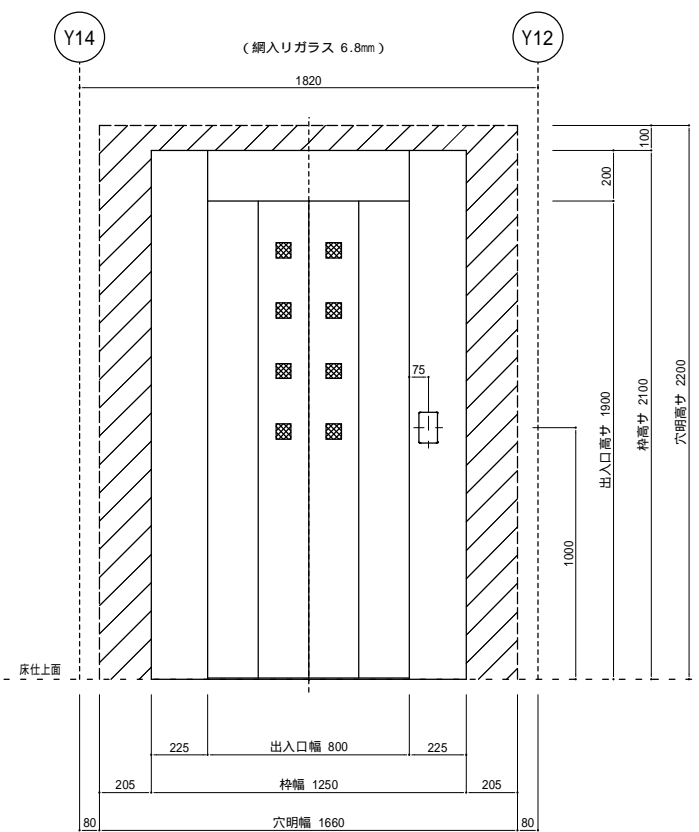
記号	仕上・仕様	
A	自然土補装 t50、路盤 t100	16.8㎡
B	コンクリート舗装：土間コンクリート金ゴテ押入 t120、タテヨコD10・@200S、再生砕石 t100転圧	19.7㎡
C	表層土撤取りの上、客土 H200	161㎡
D	雨水溝：コンクリート二次製品 300角、溶融亜鉛メッキグレーチング	4ヶ所
E	雨水溝：コンクリート二次製品 300角、溶融亜鉛メッキグレーチング 縦目	3ヶ所
F	雨水溝：コンクリート二次製品 400角、溶融亜鉛メッキグレーチング 縦目	1ヶ所
G		
H	埋設配水管 VP150A	34.2m
I	木製デッキ（滑り止めカッター入れ）	59.1㎡
J	木製デッキ点検口 デッキ同材加工450角	4ヶ所
K	目隠し塀	13.9m
L	既存のまま	
M		
N		

敷地内既存石碑を移設すること（移設位置は敷地内とし、監督員に打合せの上決定）

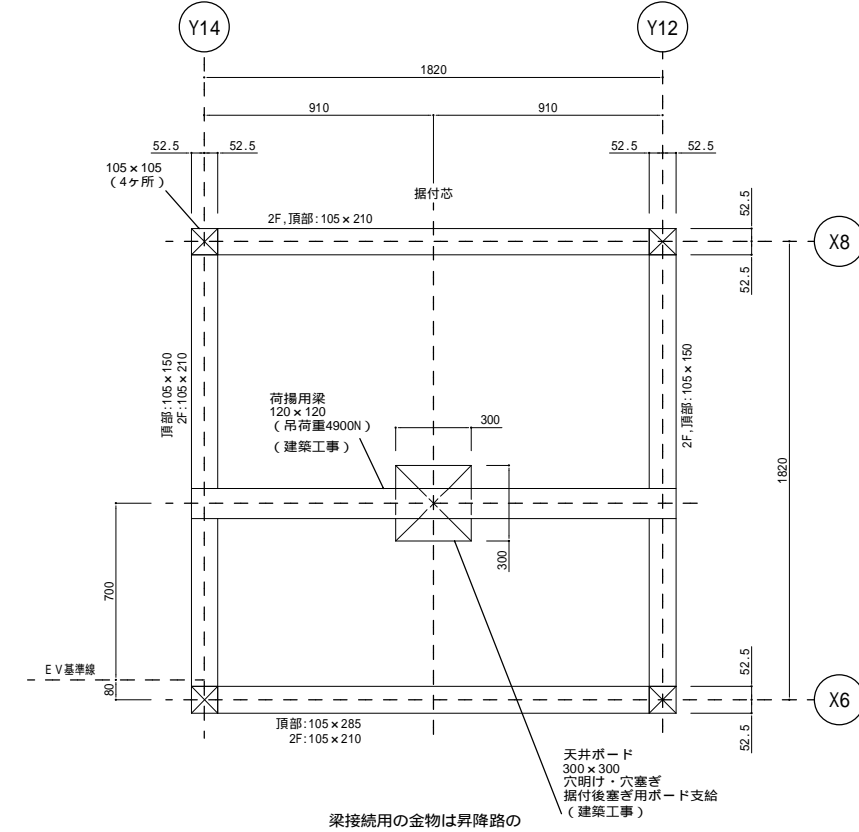




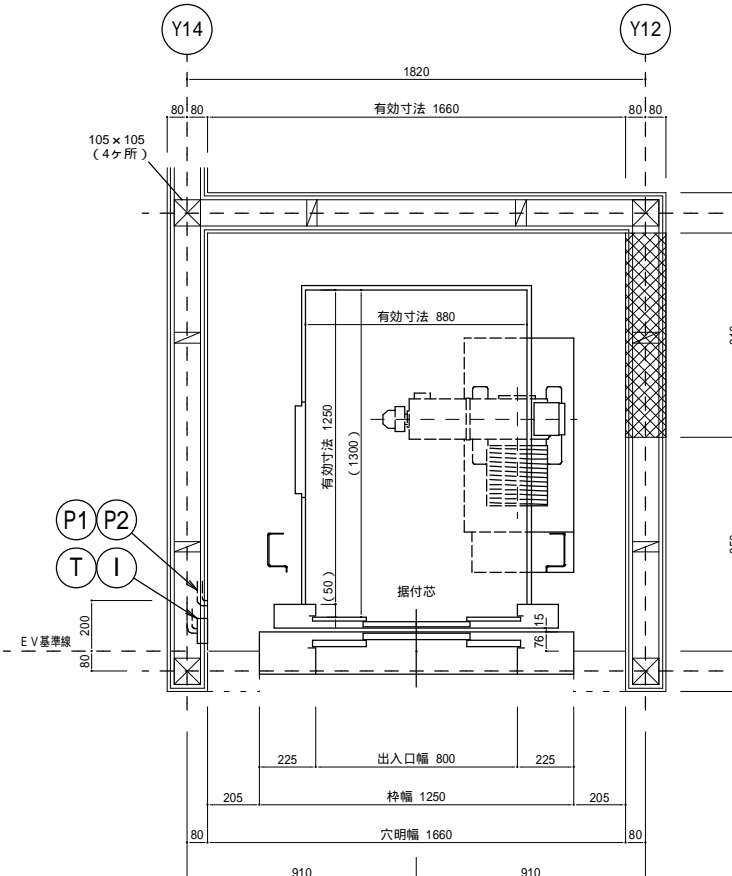
1F 乗場正面図 S = 1 / 3 0 (建築工事)



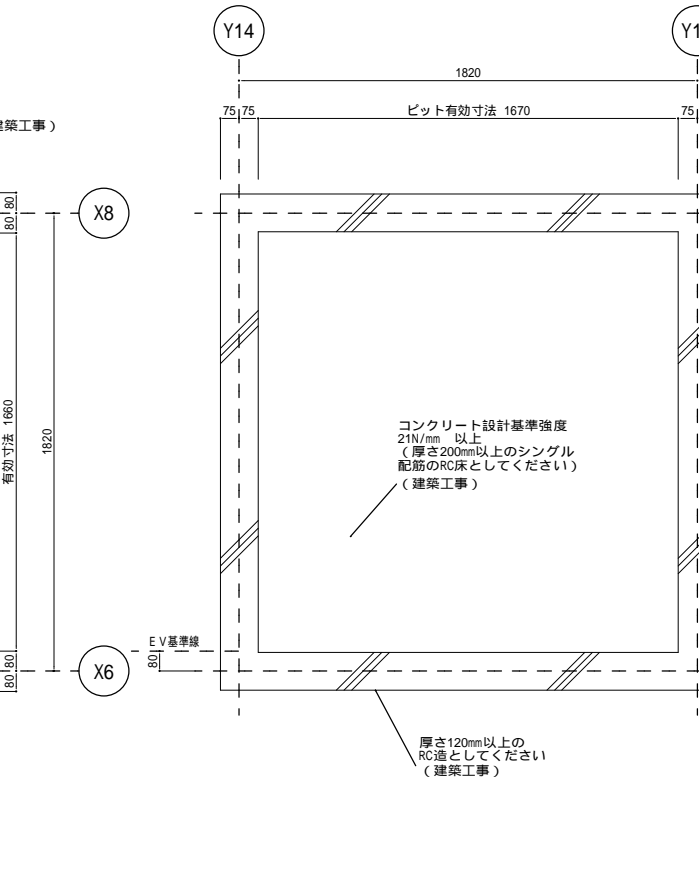
2F 乗場正面図 S = 1 / 3 0 (建築工事)



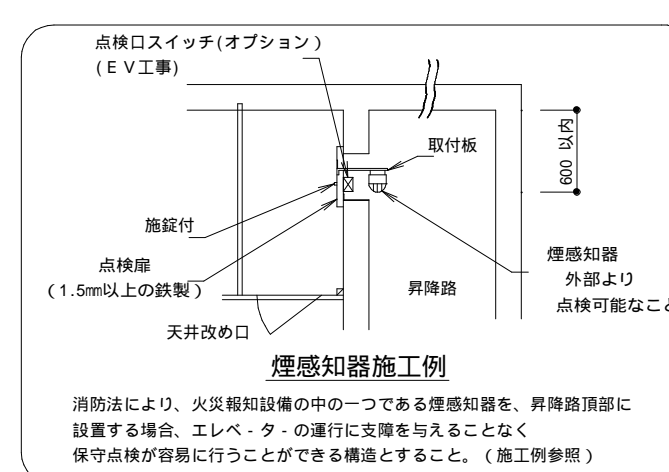
梁配置図 S = 1 / 3 0 (建築工事)



昇降路平面図 S = 1 / 3 0 (建築工事)



基礎伏せ図 S = 1 / 3 0 (建築工事)



**煙感知器施工例**  
 消防法により、火災報知設備の中の一つである煙感知器を、昇降路頂部に設置する場合、エレベーターの運行に支障を与えることなく保守点検が容易に行うことができる構造とすること。(施工例参照)

スイーとモア ロング (コード KLC-00)	
三菱日立小規模建物用小型エレベーター仕様	A 1822E1009
製造者認証番号	製190505Gcc030277
型式適合認定番号	型05Gcc030277
戸開走行保護装置大臣認定番号	ENNNUN-0129
用途	乗用
駆動方式	巻胴式・昇降路内駆動機設置
制御方式	インバーター制御方式
操作方式	単式自動方式 (1BC)
積載質量・定員	200kg (3名)
定格速度	20m/min (分速20m)
戸開き形式	電動式4枚戸 中央開き
停止箇所	2箇所 (1, 2F)
エレベーター用電源	単相200V, 単相100V 5.3kVA
モーター容量	2.6kW
ルーム	鋼板製
ルーム内法	間口880mm × 奥行1250mm × 高さ2000mm
出入口寸法	間口800mm × 高さ1900mm
ロープ	8 - 2本
乗場の窓	納入りガラス
標準装備	停電時バッテリー運転 (停電時最寄り下方自動着床装置) (バッテリー残量警告ランプ付) はさまりまセンサー (非接触形はさまれ防止センサー) 戸開走行保護装置 停電灯 省エネモード 電話機 乗り過ぎ防止装置 (秤装置) LED照明 管理銘板
オプション	換気装置 難燃戸仕様 (全階, ルーム) インターホン 煙感知器点検口スイッチ コーチスクリーン長さ90mm 手すり (L字タイプ) ルームミラー (アルミ枠タイプ) 車いすガード無し
連絡先	

エレベーター除外工事	
昇降路の築造と各階出入口の穴明け工事	
昇降路ビットの基礎工事	
ビット内防水仕上工事 (必要な場合)	
各階エレベーター乗場ユニット取付後のユニットまわりの壁及び床の仕上工事	
エレベーター荷重支持用横梁の設置工事	
エレベーター機器荷揚げ用梁、または荷揚げフックの設置工事 (吊り重4900N)	
乗場側昇降路内壁とルーム数居先端のすき間が125mmを超える場合のふさぎ板追加工事	
煙感知器点検口の設置工事 (必要な場合)	
エレベーター受電盤への電源結線工事 (単相200V、単相100V)	
エレベーター専用のD種接地工事 (緑色配線でビット付近)	
昇降路内への電源線の引き込み工事 (100V・200V)	
工場の仮設電源の供給工事 (100V・200V)	
昇降路内への電話線引き込み工事 (配管は 25mm以上とし、ローゼットは枠付)	
昇降路内へのインターホン線引き込み工事	

- P1 駆動用電源  
 単相200Vアース付き (D種接地)  
 線引き出し長さ: 2m (アース線含め3芯)  
 電線: 単線 2.6以上、または、より線 5.5mm<sup>2</sup> 以上  
 ブレーカー容量: 30A
- P2 照明・制御用電源  
 単相100V  
 線引き出し長さ: 2m (2芯)  
 電線: 単線 1.6以上、または、より線 2.0mm<sup>2</sup> 以上  
 ブレーカー容量: 10A
- T 電話線 (昇降路内への電話線の引込みは電気工事)  
 器具: 中継ボックス (モジュラーローゼット付)
- I インターホン用配線  
 線引き出し長さ: 1m  
 電線: 被覆ケーブル (2芯) 単線 0.65mm<sup>2</sup> 以上

意匠仕様	乗場		ルーム (鋼板製)	
	天井	壁	天井	壁
2F		操作パ		
1F		扉		床

やむを得ず、指定場所以外から入線する場合は、電線を昇降路壁面にビス等で確実に固定(テープは不可)のうえ、指定場所まで配線願います。(建築工事)

# 昇降路内に設ける火災報知設備(煙感知器)について

## 1. 点検口の設置について

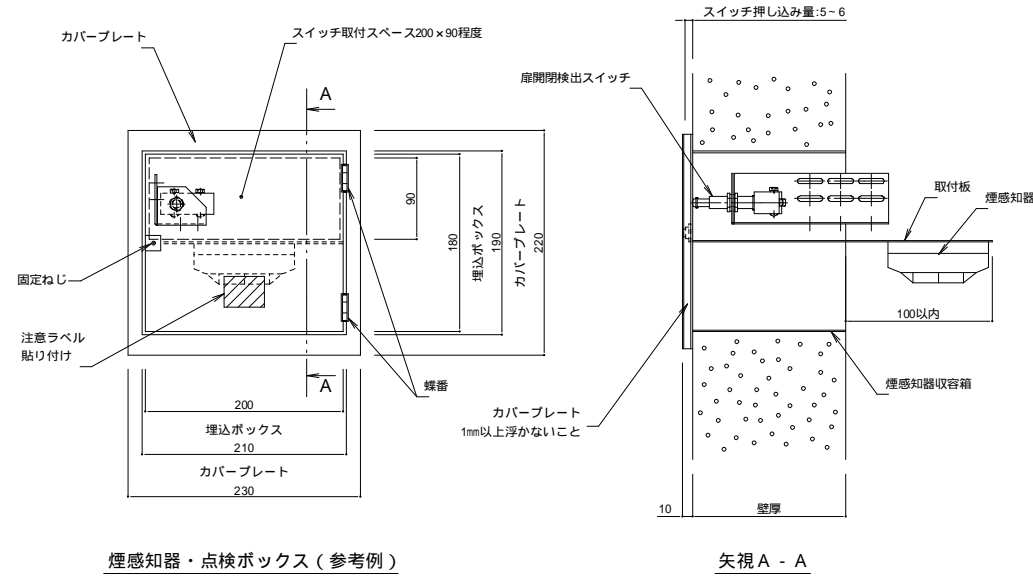
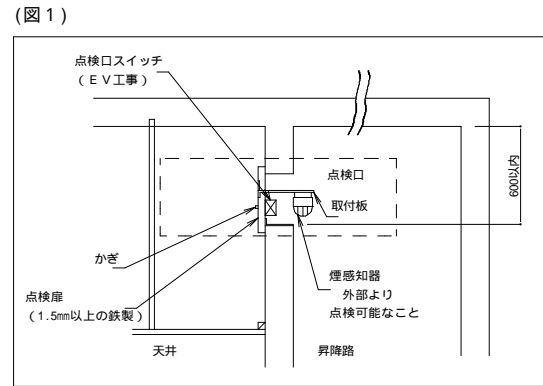
消防法により火災報知設備の中の1つである煙感知器を昇降路頂部に設置する場合は、エレベーターの運行に支障を与えることがなく、保守点検が容易に行うことができる点検口を設けてください。(図1) 点検口には、かぎ(ネジも可、但し蝶ネジは不可)を用いて開く施設装置を設け、点検口扉が開いた時はエレベーターの動力を切り、動かないようにしなければなりません。  
(平成20年国土交通省告示第1454号)

## 1-1. 点検口

点検口は下記(1)に記載の製品、または(2)としてください。

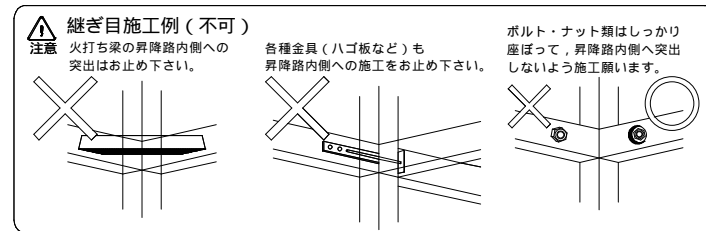
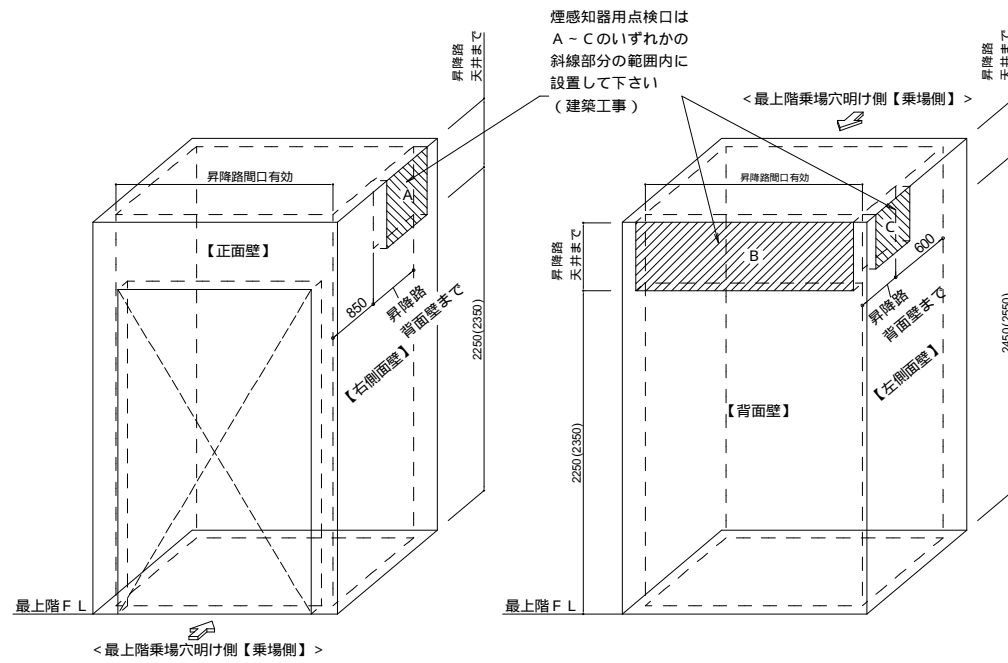
- (1) EV昇降路専用品(スイッチ取付台座付き)  
 メーカー: ホーチキ 型番・品番: KUS-1C  
 メーカー: 能美防災 型番・品番: FXSJ001A-HU  
 メーカー: ニッタン 型番・品番: NID-T-G  
 メーカー: パナソニック 型番・品番: BV95351(BOX)+BV95381H(扉)

- (2) 以下3項目を満足する点検口  
 200×90程度のスイッチ取付スペースを確保していること。  
 錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で1mm以上浮かないこと。  
 点検口(扉)は鋼板製であること。  
 下図「煙感知器・点検ボックス(参考例)」参照



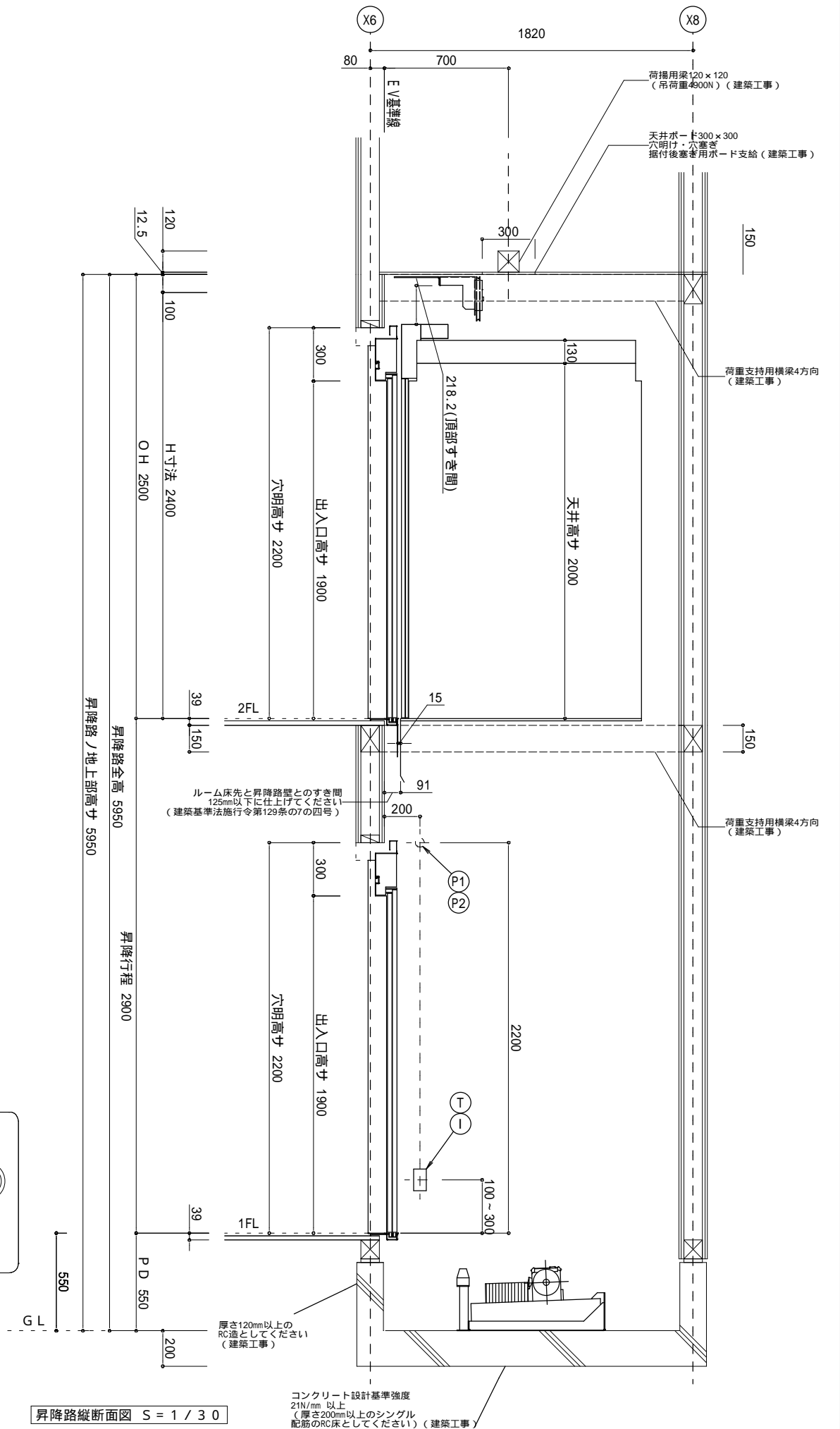
## 1-2. 取付範囲

- (1) 「煙感知器点検口設置範囲(参考図)」の示す範囲に設置してください。  
 又、煙感知器は昇降路内への入り込みは100mm以内とします。  
 (2) 荷重支持梁の位置は考慮されていません。  
 よって、荷重支持梁を避けた上で最終的な位置決めを行ってください。  
 (3) 乗場側(正面壁)に煙感知器点検口を設ける場合は、本図記載の連絡先までお問い合わせください。



昇降路は外から人または物が昇降路内の機器に触れないようビット内や天井裏も含めて隙間のない構造として下さい。

( )内数値はオプション「出入口/天井高さ100mmUP」を採用された場合を示す



昇降路縦断面図 S=1/30

コンクリート設計基準強度 21N/mm以上 (厚さ200mm以上のシングル配筋のRC床として下さい) (建築工事)